

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-297433

(43)Date of publication of application : 11.10.2002

(51)Int.Cl.

G06F 12/00

G06F 17/30

(21)Application number : 2001-365074

(71)Applicant : MICROSOFT CORP

(22)Date of filing : 29.11.2001

(72)Inventor : CAMERON KIM  
ROBERTSON GEORGE G  
BROWN MARK R

(30)Priority

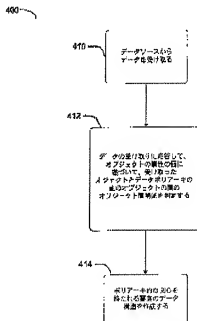
Priority number : 2000 250344 Priority date : 30.11.2000 Priority country : US

(54) DYNAMIC GENERATING MULTIPLE HIERARCHIES OF INTER-OBJECT RELATIONSHIPS  
BASED ON OBJECT ATTRIBUTE VALUES

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide dynamic generating multiple hierarchies of inter-object relationships based on object attribute values.

**SOLUTION:** The described arrangements and procedures dynamically generate a data polyarchy from information received from a data store (e.g. a directory or database). The data polyarchy represents multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects. These multiple hierarchies are generated and represented in a manner that is independent of object naming and predetermined static hierarchical data structures.





(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-297433

(P2002-297433A)

(43) 公開日 平成14年10月11日(2002.10.11)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	チーコード(参考)
G 0 6 F 12/00	5 4 5	G 0 6 F 12/00	5 4 5 A 5 B 0 7 5
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 C 5 B 0 8 2
	4 1 9		4 1 9 A

審査請求 未請求 請求項の数83 O L 外国語出願 (全124頁)

(21) 出願番号	特願2001-365074(P2001-365074)	(71) 出願人	391055933 マイクロソフト コーポレーション MICROSOFT CORPORATION ON アメリカ合衆国 ワシントン州 98052- 6399 レッドモンド ワン マイクロソフ ト ウェイ (地なし)
(22) 出願日	平成13年11月29日(2001.11.29)	(74) 代理人	100077481 弁理士 谷 義一 (外2名)
(31) 優先権主張番号	6 0 / 2 5 0 , 3 1 4		
(32) 優先日	平成12年11月30日(2000.11.30)		
(33) 優先権主張国	米国 (U S)		

最終頁に続く

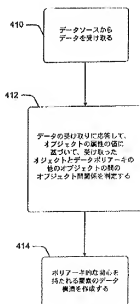
## (54) 【発明の名称】 オブジェクト属性値に基づくオブジェクト間関係の複数階層の動的生成

## (57) 【要約】

【課題】 オブジェクト属性値に基づくオブジェクト間関係の複数階層の動的生成を提供する。

【解決手段】 説明される構成および手順によって、データストア(たとえばディレクトリまたはデータベース)から受け取る情報からデータポリアーキが動的に生成される。データポリアーキは、オブジェクトの属性の値に基づくオブジェクト間関係の複数階層を表す。これらの複数階層は、オブジェクト命名および所定の階層データ構造から独立の形で生成され、表現される。

400



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 分散コンピューティング環境における方法であって、

データストアから、複数のオブジェクトに対応するデータを受け取るステップと、  
前記データの受取に際して、前記オブジェクトの属性の値に基づきオブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するステップであって、前記オブジェクト間関係の複数の階層がデータボリアーキーであるステップとを備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データストアが、ディレクトリまたはデータベースを備えることを特徴とする方法。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーが、オブジェクト間関係の交差する階層を備えることを特徴とする方法。

【請求項 4】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーが、弾力性のあるオブジェクト間関係を備えることを特徴とする方法。

【請求項 5】 請求項 1 に記載の方法であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するステップが、

前記オブジェクト中の第 1 オブジェクトと第 2 オブジェクトとの間の 1 つ以上の次元関係の中の 1 つの次元関係を識別するステップと、

前記 1 つの次元関係に関して、前記第 1 オブジェクトが前記第 2 オブジェクト内で表現されるように、前記第 1 オブジェクトを前記第 2 オブジェクトに挿入するステップとをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 6】 請求項 1 に記載の方法であって、前記オブジェクト中の第 1 オブジェクトおよび第 2 オブジェクトが、前記データボリアーキー内で個々のエンティティとしてそれぞれ表現され、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するステップが、

前記第 1 オブジェクトと前記第 2 オブジェクトとの間の 1 つ以上の次元関係の中の 1 つの次元関係を識別するステップと、

前記 1 つの次元関係に関して、前記第 1 オブジェクトへのリンクを前記第 2 オブジェクトに挿入するステップとをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 7】 請求項 6 に記載の方法であって、前記リンクが、ジャンプポートであることを特徴とする方法。

【請求項 8】 請求項 1 に記載の方法であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層が、オブジェクト命名から独立に、かつ所定の階層データ構造から独立に表現されることを特徴とする方法。

【請求項 9】 請求項 1 に記載の方法であって、前記オブジェクト間関係が、単一方向オブジェクト関係および両方向オブジェクト関係を表すことを特徴とする方法。

【請求項 10】 請求項 1 に記載の方法であって、前記

データボリアーキーが、多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを提供するメンバシップ階層を備えることを特徴とする方法。

【請求項 11】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーを生成するステップが、

前記オブジェクト中の第 1、第 2 および第 3 オブジェクトの間の多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを容易にするために、前記第 1 および第 2 オブジェクトを前記第 3 オブジェクトに関係させるステップをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 12】 請求項 1 に記載の方法であって、自然言語を用いて、前記データボリアーキー内のオブジェクト間関係に命名するステップをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 13】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーを生成するステップが、前記オブジェクトの個々の 1 つについて、該オブジェクトの個々の 1 つにアクセスする方法を示すために、複数の述部を確立するステップをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 14】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーを生成するステップが、前記オブジェクトの個々の 1 つについて、該オブジェクトの個々の 1 つをインデクシングするために、複数のドメインプロパティを確立するステップをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 15】 請求項 14 に記載の方法であって、前記ドメインプロパティが、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、およびヌル可能性表示を備えることを特徴とする方法。

【請求項 16】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーを生成するステップが、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定するステップをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項 17】 請求項 1 に記載の方法であって、前記データボリアーキーを生成するステップが、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定するステップをさらに備え、前記ストラテジが、

前記オブジェクト中のデフォルト検索オブジェクトを見つめる第 1 動作、  
前記オブジェクト中の特定のオブジェクトを突き止める第 2 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係のデフォルト階層を得る第 3 動作、  
前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の特定の階層を得る第 4 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデ

3

ーク関係の複数の階層の少なくとも1つのサブセットを識別する第5動作、および前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層を得る第6動作のうちの1つ以上の動作を備えることを特徴とする方法。

【請求項18】 請求項17に記載の方法であって、前記ストラテジが、再帰的クエストラテジまたは線形スキャンアクセスストラテジを備えることを特徴とする方法。

【請求項19】 請求項17に記載の方法であって、ドメインプロパティが論理ドメインプロパティを備え、該論理ドメインプロパティが、特徴的ドメイン、位置決めドメイン、または分類ドメインを備えることを特徴とする方法。

【請求項20】 請求項1に記載の方法であって、各オブジェクトが1つ以上の各々の属性をさらに備え、前記データボリアーキーを生成するステップが、複数の特徴的属性を識別するステップであって、各特徴的属性が、階層のルートである前記オブジェクト中の各オブジェクトを表し、各特徴的属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の実質的に一意の分布から得られるものであるステップと、

前記オブジェクト中のあるオブジェクトの検索を狭めるために1つ以上の位置決め属性を識別するステップであって、各位置決め属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に大きい分布から得られるものであるステップと、

あるオブジェクトの検索からオブジェクトをフィルタアウトするために1つ以上の分類属性を識別するステップであって、各分類属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に小さい分布から得られるものであるステップとをさらに備えることを特徴とする方法。

【請求項21】 デレトリベースのオブジェクトのオブジェクト間関係を表すコンピュータであって、プロセッサと、

前記プロセッサに結合されたメモリとを備え、該メモリが、コンピュータ実行可能命令およびデータを備え、前記プロセッサが、前記コンピュータ実行可能命令を取り出して実行し、前記コンピュータ実行可能命令が、データストアから、複数のオブジェクトに対応するデータを受け取る命令と、前記データの受取に反応して、オブジェクトの属性の値に基づきオブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成する命令であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層がデータボリアーキーである命令とを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項22】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記データストアが、デレトリまたはデータベースを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項23】 請求項21に記載のコンピュータであ

4

って、前記データボリアーキーが、オブジェクト間関係の交差する階層を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項24】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記データボリアーキーが、弾力性のあるオブジェクト間関係を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項25】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するコンピュータ実行可能命令が、前記オブジェクト中の第1オブジェクトと第2オブジェクトとの間の1つ以上の次元関係の中の1つの次元関係を識別する命令と、

前記1つの次元関係に関して、前記第1オブジェクトが前記第2オブジェクト内で表現されるように、前記第1オブジェクトを前記第2オブジェクトに挿入する命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項26】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト中の第1オブジェクトおよび第2オブジェクトが、前記データボリアーキー内で別々のエンティティとしてそれぞれ表現され、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するコンピュータ実行可能命令が、

前記第1オブジェクトと前記第2オブジェクトとの間の1つ以上の次元関係の中の1つの次元関係を識別する命令と、

前記1つの次元関係に関して、前記第1オブジェクトへのリンクを前記第2オブジェクトに挿入する命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項27】 請求項26に記載のコンピュータであって、前記リンクが、ジャンプゲートであることを特徴とするコンピュータ。

【請求項28】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト間関係の複数の階層が、オブジェクト命名から独立に、かつ所定の階層データ構造から独立に表現されることを特徴とするコンピュータ。

【請求項29】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト間関係が、単一方向オブジェクト間関係および両方向オブジェクト間関係を表すことを特徴とするコンピュータ。

【請求項30】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記データボリアーキーが、多対多オブジェクト間関係の参照解除された次元ナビゲーションを提供するメンバシップ階層を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項31】 請求項21に記載のコンピュータであって、前記データボリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、

前記オブジェクト中の第1、第2および第3オブジェクトの間の多対多オブジェクト間関係の参照解除された次元ナビゲーションを容易にするために、前記第1および第2オブジェクトを前記第3オブジェクトに関連させる命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 2】 請求項 2 1 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、前記オブジェクトの個々の 1 つについて、該オブジェクトの個々の 1 つにアクセスする方法を示すために、複数の述部を確立する命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 3】 請求項 2 1 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、前記オブジェクトの個々の 1 つについて、該オブジェクトの個々の 1 つをインデクシングするために、複数のドメインプロパティを確立する命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 4】 請求項 3 3 に記載のコンピュータであって、前記ドメインプロパティが、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、および不確実性表示を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 5】 請求項 2 1 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定する命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 6】 請求項 2 1 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定する命令をさらに備え、前記ストラテジが、

前記オブジェクト中のデフォルト検索オブジェクトを見つけた第 1 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトを突き止める第 2 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係のデフォルト階層を得る第 3 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の特定の階層を得る第 4 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層の少なくとも 1 つのサブセットを識別する第 5 動作、および前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層を得る第 6 動作のうちの 1 つ以上の動作を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 7】 請求項 3 6 に記載のコンピュータであって、前記ストラテジが、非線形アクセスストラテジまたは線形アクセスストラテジを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 8】 請求項 3 6 に記載のコンピュータであって、ドメインプロパティが論理ドメインプロパティを備え、該論理ドメインプロパティが、特徴的ドメイン、

位置決めドメイン、または分類ドメインを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 3 9】 請求項 2 1 に記載のコンピュータであって、各オブジェクトが 1 つ以上の各々の属性をさらに備え、前記データポリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、複数の特徴的属性を識別する命令であって、各特徴的属性が、階層のルートである前記オブジェクト中の各オブジェクトを表し、各特徴的属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の実質的に一意の分布から得られるものである命令と、

前記オブジェクト中のあるオブジェクトの検索を狭めるために 1 つ以上の位置決め属性を識別する命令であって、各位置決め属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に大きい分布から得られるものである命令と、

あるオブジェクトの検索からオブジェクトをフィルタアウトするために 1 つ以上の分類属性を識別する命令であって、各分類属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に小さい分布から得られるものである命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 4 0】 データ構造であって、複数の仮想オブジェクトデータフィールドであって、各仮想オブジェクトデータフィールドが、データ構造内の複数のオブジェクト中の各オブジェクトに対応し、前記仮想オブジェクトデータフィールドが、前記オブジェクトの属性に基づくオブジェクト間関係の複数の階層を示す仮想オブジェクトデータフィールドを備えることを特徴とするデータ構造。

【請求項 4 1】 請求項 4 0 に記載のデータ構造であって、前記データストアが、ディレクトリまたはデータベースであることを特徴とするデータ構造。

【請求項 4 2】 請求項 4 0 に記載のデータ構造であって、各仮想オブジェクトデータフィールドが、前記データストア内の対応するオブジェクトを一意に識別するための第 1 のグローバル識別子 (GUID) データフィールドをさらに備えることを特徴とするデータ構造。

【請求項 4 3】 請求項 4 0 に記載のデータ構造であって、仮想オブジェクトデータフィールドの 1 つが、前記オブジェクト中の第 1 オブジェクトに対応し、前記仮想オブジェクトデータフィールドの 1 つが、前記第 1 オブジェクトのサブ要素として前記オブジェクト中の第 2 オブジェクトを一意に識別するためのエンティティ参照データフィールドをさらに備え、該エンティティ参照データフィールドが、前記データストア内で前記第 2 オブジェクトを一意に識別することを特徴とするデータ構造。

【請求項 4 4】 請求項 4 3 に記載のデータ構造であって、前記エンティティ参照が、GUID であることを特徴とするデータ構造。

【請求項45】 請求項40に記載のデータ構造であって、各仮想データオブジェクトデータフィールドが、1つ以上の連部データフィールドをさらに備え、各連部データフィールドが、オブジェクト間関係の1つ以上の階層に関して特定のオブジェクトを提示するための各動作を示すことを特徴とするデータ構造。

【請求項46】 請求項40に記載のデータ構造であって、各仮想データオブジェクトデータフィールドが、オブジェクト間関係の1つ以上の階層に関して前記オブジェクト中の対応するオブジェクトをインデクシングするためのドメインプロパティデータフィールドをさらに備えることを特徴とするデータ構造。

【請求項47】 請求項46に記載のデータ構造であって、前記ドメインプロパティデータフィールドが、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、またはメトリック表示を備える物理ドメイン、一意ドメイン、位置決めドメイン、または分類ドメインを備える論理ドメインとをさらに備えることを特徴とするデータ構造。

【請求項48】 請求項40に記載のデータ構造を格納したことを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項49】 コンピュータ可読媒体であって、データストアから、複数のオブジェクトに対応するデータを受け取るコンピュータ実行可能命令と、前記データストアの受取に際して、前記オブジェクトの属性の値に基づきオブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成するコンピュータ実行可能命令であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層がデータボリアーキーであるコンピュータ実行可能命令とを備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項50】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データストアが、ディレクトリまたはデータベースを備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項51】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーが、オブジェクト間関係の発生源を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項52】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーが、弾力性のあるオブジェクト間関係を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項53】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーが、該データボリアーキー内の1つ以上のサブオブジェクトに関連する複合オブジェクトを備え、オブジェクト間関係を判定するコンピュータ実行可能命令が、前記複合オブジェクトを独立サーフェスエンティティとして表現する命令と、前記独立サーフェスエンティティ内の1つ以上のサブ

オブジェクトを別々のエンティティとして参照する命令とであって、前記1つ以上のサブオブジェクトが、オブジェクト命名から独立に、かつ前記サーフェスエンティティと前記1つ以上のサブオブジェクトとの間の階層データ関係から独立に参照される命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項54】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーが、該データボリアーキー内の1つ以上のサブオブジェクトに関連する第1オブジェクトを含み、オブジェクト間関係を判定するコンピュータ実行可能命令が、前記第1オブジェクトをサーフェスエンティティとして表現する命令と、

前記1つ以上のサブオブジェクトのそれぞれを、前記サーフェスエンティティから独立した別々の各エンティティとして表現する命令と、

前記1つ以上のサブオブジェクトのそれぞれにおいて、いかなるオブジェクト命名または階層関係もに独立に、前記サーフェスエンティティを参照する命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項55】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層が、オブジェクト命名から独立に、かつ所定の階層データ構造とも独立に表現されることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項56】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記オブジェクト間関係が、単一方向オブジェクト関係および両方向オブジェクト関係を表すことを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項57】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーが、多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを提供するメンバシップ関係を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項58】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、

前記オブジェクト中の第1、第2および第3オブジェクトの間の多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを容易にするために、前記第1および第2オブジェクトを前記第3オブジェクトに関連させる命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項59】 請求項49に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データボリアーキーを生成するコンピュータ実行可能命令が、前記オブジェクトの個々の1つについて、該オブジェクトの個々の1つにアクセスする方法を示すために、複数の連部を確立する命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項60】 請求項49に記載のコンピュータ可読

媒体であって、前記データポリアーキを生成するコンピュータ実行可能命令が、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定する命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 1】 請求項 4 9 に記載のコンピュータ可読媒体であって、各オブジェクトが、1 つ以上の各々の属性をさらに備え、前記データポリアーキを生成するコンピュータ実行可能命令が、

複数の特徴的属性を識別する命令であって、各特徴的属性が、階層のノードである前記オブジェクト中の各オブジェクトを表し、各特徴的属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の定量的に一意の分布から得られるものである命令と、

前記オブジェクト中のあるオブジェクトの検索を狭めるために 1 つ以上の位置決め属性を識別する命令であって、各位置決め属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に小さい分布から得られるものである命令と、

あるオブジェクトの検索からオブジェクトをフィルタアウトするために 1 つ以上の分類属性を識別する命令であって、各分類属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に小さい分布から得られるものである命令とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 2】 請求項 4 9 に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データポリアーキを生成するコンピュータ実行可能命令が、前記オブジェクトの個々の 1 つについて、該オブジェクトの個々の 1 つをインデックスするために、複数のドメインプロパティを確立する命令をさらに備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 3】 請求項 6 2 に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記ドメインプロパティが、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、および非可逆性表示を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 4】 請求項 4 9 に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記データポリアーキを生成するコンピュータ実行可能命令が、

属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定する命令をさらに備え、前記ストラテジが、

前記オブジェクト中のデフォルト検索オブジェクトを見つける第 1 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトを突き止める第 2 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係のデフォルト階層を得る第 3 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の特定の階層を得る第 4 動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層の少なくとも 1 つのサブセットを識別する第 5 動作、および前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層を得る第 6 動作のうちの 1 つ以上の動作を備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 5】 請求項 6 4 に記載のコンピュータ可読媒体であって、前記ストラテジが、再帰アクセスストラテジまたは線形スキヤックセストラテジを備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 6】 請求項 6 4 に記載のコンピュータ可読媒体であって、ドメインプロパティが論理ドメインプロパティを備え、該論理ドメインプロパティが、特徴的ドメイン、位置決めドメイン、または分類ドメインを備えることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 6 7】 ディレクトリベースのオブジェクトのオブジェクト間関係を表すコンピュータであって、

データストアから、複数のオブジェクトに対応するデータを受け取る手段と、

前記データの受取にตอบสนองして、前記オブジェクトの属性の値に基づきオブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成する手段であって、前記オブジェクト間関係の複数の階層がデータポリアーキである手段とを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 6 8】 請求項 6 7 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキが、オブジェクト間関係の交差する階層を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 6 9】 請求項 6 7 に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキが、弾力性のあるオブジェクト間関係を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 7 0】 請求項 6 7 に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成する手段が、

前記オブジェクト中の第 1 オブジェクトと第 2 オブジェクトとの間の 1 つ以上の次元関係の中の 1 つの次元関係を識別する手段と、

前記 1 つの次元関係に関して、前記第 1 オブジェクトが前記第 2 オブジェクト内で表現されるように、前記第 1 オブジェクトを前記第 2 オブジェクト中に挿入する手段とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項 7 1】 請求項 6 7 に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト中の第 1 オブジェクトおよび第 2 オブジェクトが、前記データポリアーキ内で別々のエンティティとしてそれぞれ表現され、前記オブジェクト間関係の複数の階層を動的に生成する手段が、

前記第 1 オブジェクトと前記第 2 オブジェクトとの間の 1 つ以上の次元関係の中の 1 つの次元関係を識別する手段と、



前記1つの次元関係に因して、前記第1オブジェクトへのリンクを前記第2オブジェクトに挿入する手段をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項72】 請求項71に記載のコンピュータであって、前記リンクが、ジャンプゲートであることを特徴とするコンピュータ。

【請求項73】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記オブジェクト間関係の複数の階層が、オブジェクト命名から独立に、かつ所定の階層データ構造から独立に表現されることを特徴とするコンピュータ。

【請求項74】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキが、多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを提供するメンバシップ階層を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項75】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキを生成する手段が、

前記オブジェクト中の第1、第2および第3オブジェクトの間の多対多オブジェクト関係の参照解除された次元ナビゲーションを容易にするために、前記第1および第2オブジェクトを前記第3オブジェクトに関連させる手段をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項76】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキを生成する手段が、前記オブジェクトの個々の1つについて、該オブジェクトの個々の1つにアクセスする方法を示すために、複数の述部を確立する手段をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項77】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキを生成する手段が、前記オブジェクトの個々の1つについて、該オブジェクトの個々の1つをインデクシングするために、複数のドメインプロパティを確立する手段をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項78】 請求項77に記載のコンピュータであって、前記ドメインプロパティが、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、および不確実性表示を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項79】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキを生成する手段が、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性の相対分布を判定する手段をさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項80】 請求項67に記載のコンピュータであって、前記データポリアーキを生成する手段が、属性を備えるオブジェクトに関する提示または検索のためのストラテジを確立するために、前記オブジェクトの属性によって与えられる属性の相対分布を判定する手段をさらに備え、前記ストラテジが、

前記オブジェクト中のデフォルト検索オブジェクトを見

つける第1動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトを突きまめる第2動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係のデフォルト階層を得る第3動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の特定の階層を得る第4動作、

前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層の少なくとも1つのサブセットを識別する第5動作、および前記オブジェクト中の特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層を得る第6動作のうちの1つ以上の動作を備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項81】 請求項80に記載のコンピュータであって、前記ストラテジが、所与アクセスストラテジまたは階層スキーマアクセスストラテジを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項82】 請求項80に記載のコンピュータであって、ドメインプロパティが論理ドメインプロパティを備え、該論理ドメインプロパティが、特徴的ドメイン、位置決的ドメイン、または分類ドメインを備えることを特徴とするコンピュータ。

【請求項83】 請求項67に記載のコンピュータであって、各オブジェクトが1つ以上の各々の属性をさらに備え、前記データポリアーキを生成する手段が、複数の特徴的属性を識別する手段であって、各特徴的属性が、階層のルートである前記オブジェクト中の各オブジェクトを表し、各特徴的属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の実質的に一意の分布から得られるものである手段と、

前記オブジェクト中のあるオブジェクトの検索を狭めるために1つ以上の位置決的属性を識別する手段であって、各位置決的属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に大きい分布から得られるものである手段と、

あるオブジェクトの検索からオブジェクトをフィルタアウトするために1つ以上の分類属性を識別する手段であって、各分類属性が、前記オブジェクトにまたがる類似する属性の相対的に小さい分布から得られるものである手段とをさらに備えることを特徴とするコンピュータ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本願は、参照によって本明細書に組み込まれる、2000年11月30日出願の米国仮特許出願第60/250344号の恩恵を主張する。

【0002】説明される内容は、オブジェクト間関係に関する。具体的には、内容は、オブジェクトの属性値に基づきオブジェクト間関係の複重階層の動的生成に関する。

【0003】

【従来の技術】オブジェクトは、明示的または暗示的なオブジェクト間関係を形成するために、異なるオブジェクトに関してリンクするか、紐結させるか、関連付けるか、区別するか、何らかの形でカテゴリ化することができる。たとえば、組織では、人が、通常は、組織内の他人、組織リソース（たとえばプリンタ、ファクシミリなど）、地理的位置、業務編成単位、クラブメンバーシップなどの明示的または暗示的な関係を有する。各々のオブジェクト（すなわち人、他人、リソースなど）間の明示的または暗示的な関係のそれぞれが、各々の階層データ関係を表す。

【0004】たとえば、1つの階層データ関係は、特定のリソース（たとえば会社構内の建物、部、プリンタなど）にアクセスできる、会社内の人のそれぞれによって表され、リソースが階層のルートノードであり、リソースへのアクセスを有する個人が葉である。もう1つの階層データ関係は、会社の管理構造を構成する個人によって表される。他のオブジェクト間データ関係は、特定の業務編成単位内の個人の階層、特殊なトレーニングを受けた会社内の全従業員などを表すことができる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】残念ながら、他のデータの階層内のオブジェクト間関係を表すために、ネットワーク管理者によってある程度までデータストアを構成することができるが、複雑なオブジェクト間関係（たとえば、複数の階層内の単一のオブジェクトを表すもの）は、従来のデータストア（たとえばディレクトリ、データベースなど）のシステムおよびテクノロジーを使用して簡単に適切に表現されない。従来のディレクトリには、周知のX.500標準規格およびライトウェイト・ディレクトリ・アクセス・プロトコル（LDAP: Lightweight Directory Access Protocol）が含まれる。

【0006】従来のデータストアシステムおよびデータストアテクノロジーのこの限界を示すために、ディレクトリが、通常は、硬点したデータ命名スキームおよび柔軟でないディレクトリスキームを使用してオブジェクト間関係を表すことを検討されたい。ディレクトリ内のオブジェクトまたはノードは、ルートノードを階層の最上位とする単一の階層内で構成される。ルートノードは、名前を有する。ディレクトリ内の他のノードのそれぞれは、ルートノードに対する直接の命名関係に基づいて、各々のノードの階層内に存在するノードのそれぞれに関して、命名される。その結果、親オブジェクトが単一の動作で名前を変更される場合に、その親オブジェクトに従属するかで存在するすべてのオブジェクトも、同一の動作で名前を変更される。これは、オブジェクトの完全な「識別名」に、ルートノードの名前までのすべての各親オブジェクトの名が含まれるからである。

【0007】オブジェクトの静的な位置またはデータ

ストア内の他の各オブジェクトに関するデータ関係を表すのが、オブジェクトの完全な識別名である。したがって、オブジェクトの識別名は、単一の階層内のオブジェクト命名をその階層内のオブジェクト間関係と、柔軟でない形でからみ合わせる。このために、ディレクトリのナビゲーションは、オブジェクト間関係を判定し、後に提示するために、最上位から最下部へ、すなわち、ルートオブジェクトから、親オブジェクトへ、さらにすべての後継する子オブジェクトへ、実行しなければならない。

【0008】従来のデータストア（たとえばディレクトリ、データベースなど）は、注意深く指定された柔軟でないオブジェクト命名方式に頼って、オブジェクト間関係を識別するので、データストアを構成する管理者は、データストアを構成する時に、オブジェクト間関係の先見知識を必要とする。さらに、データストアの構成では、データストア内のオブジェクト間関係の正しい表現だけではなく、データストアをナビゲートするために検索エンジンが必要とするヒューリスティックも考慮しなければならない。

【0009】さらに困ったことに、弾力性のある（elastic）データ関係は、従来のデータストアのシステムおよび技術を使用して、簡単に記述、表現、またはナビゲートされない。弾力性のあるデータ関係とは、関係が、任意の時点のオブジェクトを定義するデータから導出されるデータ関係である。これは、経時的に、弾力性のあるデータ関係が動的になる可能性があることを意味する。たとえば、次の、明白でなく、潜在的に弾力性のある、データ関係を検討されたい。ウェブサイトとそのウェブサイトを構成するウェブページ、顧客とその顧客が個人から購入する個性を与えられたサービス、パーソナルコンピュータ（PC）とPCに結合された周辺装置、都市と都市間の行政、会社と会社の連絡先、従業員と従業員に従属する者、などである。

【0010】これらの明白でなく、潜在的に弾力性のあるデータ関係は、簡単に表現されない。というのは、サブオブジェクトと対応するサブオブジェクトとの間の1対1対応をデータストア内で表現する必要がある時に、必ずしも適切な設計選択を行わなければならないからである（従来の慣例は、ディレクトリ方式変更の深遠な性質に起因して、ディレクトリ方式更新を厳密に制御することである）。ネットワーク管理者は、サブオブジェクトをディレクトリスキーム内でサブオブジェクトの属性として表現することによって、特定のオブジェクトへのサブオブジェクトの「完全な追加」を選ぶことができる。もしくは、ネットワーク管理者は、サブオブジェクトコンポーネントについてスキーム内で別々のオブジェクトを作成し、別々のオブジェクトをサブオブジェクトの下位に位置決めすることによって、各オブジェクトの「完全な区別」を選ぶことができ

る。

【0011】この不可能的な設計選択を例示するために、特定のネットワークプランに、ルータのバックプレーンに挿入された複数のルータモジュールが含まれると想定されたい。ルータおよびルータモジュールに関する情報は、通常は、1つまたは2つの異なる形（それぞれが、エンティティおよびその各々の他のエンティティに対する関係を表現する方法に同等に不満足に依存する可能性がある）でディレクトリに保管される。設計選択の1つが、ルータおよびその対応するルータモジュールの特徴を、親オブジェクトとしてネットワークルータを表す単一の階層データ構造として表し、対応するルータモジュールの特徴を、親オブジェクトに属する子オブジェクトとして表すことである。異なる設計選択は、ルータおよびルータの関連するルータモジュールの特徴を、複合属性を有する単一の親オブジェクトとして表すことである。この親オブジェクトは、ルータ（バックプレーン）を表し、複合属性が、ルータによってホストされる各々のルータモジュールを表す。

【0012】第1の設計選択を考慮すると、ルータおよびモジュールが構成される方法によっては、バックプレーン上のルータモジュールまたは基板に関する情報の縮小が、非実証的であることがわかる場合がある。これは、ルータのバックプレーンの機能性が、ルータによってホストされるネットワークルータモジュールの機能性と比較して小さい可能性があるからである。それに対して、第2の設計選択を考慮すると、バックプレーンから基板を完全に分離することが、同様に不満足である可能性がある。というのは、ルータが、一般に複数のルータモジュールを含む単一の物理的ルータボックスであるからである。

【0013】柔軟性のないディレクトリスキーマを用いてデータ関係を表現するための上で説明した解決策の両方が、実地に時間がかかり、反直観的である。最も単純な設計問題を解決する前に、ディレクトリの形状および命名のセマンティクスに留意しなければならない。したがって、エンティティと、対応するサブエンティティとの間の1対1対応を従来のディレクトリで表現する必要がある時には、必ず、不可能な柔軟でない設計選択を、ディレクトリスキーマ内で行わなければならない。

【0014】どの設計選択を選択する場合であっても、データストアおよび、オブジェクト間関係に関してデータストア内のオブジェクトをナビゲートし、検索し、表現するために使用されるツールは、かなり制限されてきた。これは、データストア自体が、オブジェクトの可能な明示的および暗黙的なオブジェクト間関係のすべてを表現できないからである。これは、多くのコンピュータプログラムによって、従来のディレクトリでのディレクトリスキーマの最も手におえない問題の1つと見なされる。これは、コンピュータプログラムアプリケーション

が、通常は、ディレクトリプラットフォームまたはディレクトリライクシステムにまたがってポータブルでない理由とも見なされる。

【0015】さらに困ったことに、情報テクノロジーでの最近の開発によって、ネットワーク管理者に、データの異種のデータソース（たとえばデータベース、ディレクトリなど）を単一の論理ディレクトリまたは「メタディレクトリ」に結び合わせる機会が与えられる。そのような異種のデータベースおよびディレクトリには、たとえば、企業ユーザ、有形および無形のリソース、財務情報、会社の電子メールシステム、ネットワークオペレーティングシステムなどに対応する情報が含まれる。

【0016】メタディレクトリによって、ネットワーク管理者に、データストアを構成し管理する従来のシステムおよび手順を使用して簡単にまたは適切に記述、表現、ナビゲート、または表示することができない、複雑でしばしば弾力性のあるオブジェクトデータ関係が提示される。データストアを構成するために、管理者（または管理者の一員）の側でかなりの労力が要求される。そのようなオブジェクト間関係（動的であるか否かを問わず）の自動的判定および実装は、人的なエラーおよび見落としの潜在性をはらんでいる。さらに、そのようなディレクトリ構成を実行するのに適当なレベルのそのような知識を有するデータベース管理者は、費用がかかる。

【0017】以下で説明する内容は、オブジェクト間関係の表現のこれらおよび他の問題に対処するものである。

【0018】【課題を解決するための手段】本明細書で説明する構成および手順によって、データストア（たとえばディレクトリまたはデータベース）から受け取る情報からデータポリアーキ（data polyarchy）が自動的に生成される。データポリアーキは、オブジェクトの固有の値に基づくオブジェクト間関係の複雑階層を表す。これらの複雑階層は、オブジェクト命名および可逆的静的階層データ構造とは異なる形で生成され、表現される。

【0019】

【発明の実施の形態】（概要）以下の内容は、ディレクトリオブジェクト命名およびオブジェクト間関係が、からみ合わされ、複雑なデータ関係を表現する上には非実証的である、単一の静的階層内での複雑な実世界のオブジェクトの提示という従来の概念に代わるものである。具体的に言うところ、静的オブジェクト間関係の単一のディレクトリ内でオブジェクト間関係を表現するための識別名という従来の概念が、オブジェクトの属性に基づく複数次元のデータ関係（たとえば単一方向または両方向もしくはその両方の関係）での弾力性のある（非静的）オブジェクト間接続のグラフに置換される。言い換えると、データ関係によって、1つ以上のデータオブジェクトが、オブジェクト間関係の1つ以上の各々の次元または

ポリアーキに参加することが確立される。1つ以上のこれらの階層が、交差することができ、オブジェクト間関係の交差する階層が作成される。

【0020】オブジェクト属性に基づいて動的に生成されるデータ関係の複数階層は、データポリアーキ内で表現される。具体的に言うところ、データポリアーキは、各オブジェクトの各々のデータ属性またはデータ値と、ポリアーキ的データセット内の他のオブジェクトに対応する属性とのこれらの値のさまざまな相互関係とを使用して生成される。データポリアーキ内のオブジェクト間関係は、オブジェクト間関係が任意の時点のオブジェクトによって定義されるデータから導出されるので、弾力性を有することができる。オブジェクト間の関係のパターンは、データ関係の1つ以上の「次元」またはポリアーキ内でオブジェクトを探索することによって明らかになる。そのような関係は、オブジェクトを表現する仮想エンティティ間のオブジェクト間接続を使用して表される。仮想エンティティは、関心を持たれるオブジェクトに対応し、関心を持たれるオブジェクトに関する情報をさらに得る方法に関する情報を含め、関心を持たれるオブジェクトに関する情報を含み、これを編成する。そのようなオブジェクトを、その関心を具体化する人またはコンピュータプログラムに提示することができる。

【0021】データスタブ内のオブジェクト間関係を表現する従来のシステムおよび手順と異なると、下で説明する構成および手順は、自動化されており、オブジェクト間関係を構成するためにネットワーク管理者からの手順の介入を必要としないという点で、動的である。データポリアーキを動的に生成することによって、オブジェクトデータに基づく複雑なオブジェクト間関係が、スキャナ設計者に柔軟でない設計選択を提示せずに自動的に判定される。

【0022】これは、ネットワーク管理者またはコンピュータプログラム（たとえば検索エンジン）が、データスタブの生成、ナビゲーション、または検索のために、複雑なオブジェクト間関係の先見的知識を有する必要があることを意味する。これは、データスタブ内の各オブジェクトを、各々のオブジェクトに適用されるものと同様の、多数の異なる次元を有するオブジェクト間関係から見ることも意味する。さらに、オブジェクトの弾力性のあるデータ関係が変化する際に、データポリアーキによって、これらの変更が自動的に検出され、反映される。

【0023】以下の説明では、請求項に記載の要素を組み込んだオブジェクト間関係のポリアーキを表現するディレクトリ方式に基づく構成および手順を示す。その内容は、法定要件を満たすための限定性を有する形で説明される。しかし、説明自体は、本特許の範囲を制限することを意図されていない。そうではなくて、本発明は、他の現在または将来のテクノロジーと共に、本明細書

に記載の要素と異なる要素または類似する要素の組み合わせを含めるために、請求される内容を他の形で実施できることが意図されている。

【0024】（例示的システム）図1に、オブジェクトの属性の値に基づいてオブジェクト間関係の複数階層を動的に生成し管理する例示的システム100を示す。このシステムは、1つ以上の他の任意選択のデータサーバ106、1つ以上の他のデータベース108、および1つ以上のクライアントコンピュータ110にネットワーク104を介して機能的に結合されるデータポリアーキサーバ102を含む分散コンピューティング環境を表す。ネットワークへのデータポリアーキサーバの機能的結合は、1つ以上のサーバ設備（たとえば、ウェブファームサーバファームの外部のサーバ設備）、企業ポータル（イントラネット）、ローカルエリアネットワーク（LAN）、同一位階に配置されたデータストア（たとえばデータベース108）などを介して複数の異なる形で行うことができる。

【0025】データポリアーキサーバ102には、コンピュータ実行可能命令116およびデータ118を含むメモリ114に機能的に結合されたプロセッサ112が含まれる。プロセッサは、コンピュータ実行可能命令を取り出し、実行し、そのような実行中にデータを取り出すように構成される。そのようなコンピュータ実行可能命令には、オペレーティングシステム（図示せず）と、オブジェクトの属性の値に基づいてオブジェクト間関係の複数階層を動的に生成し、管理するためのデータポリアーキ管理モジュール120が含まれる。これらの動的に生成されるオブジェクト間関係の複数階層は、データポリアーキとも称するポリアーキ的データセット122に保管される。データポリアーキ118を生成するために、データポリアーキ管理モジュール120は、1つ以上の他の任意選択のサーバ106またはデータベース108からなどの任意の数の異なるデータソースからのデータ（たとえばエクステンシブル・マークアップ言語（XML: Extensible Markup Language）データ）を使用する。たとえば、サーバ106が、任意の数のさまざまなデータストア（データベース、ディレクトリ、メタディレクトリなど）からデータポリアーキサーバにデータ（たとえば企業ハブのディレクトリ、リソースのディレクトリ、財政情報、企業電子メールシステムのディレクトリ、ネットワークオペレーティングシステムのディレクトリなど）を提供する。データベース108は、構造化データストアまたは非構造化データストアであり、これには、XMLデータベース、ハイパーテキストマークアップ言語（HTML）データベース、SQLサーバデータベース、などのオブジェクト指向データベースが含まれる。

【0026】データポリアーキ122の生成および管理にตอบสนองして、管理モジュール120は、それぞれ、関心

を有する要素のスキーマ (elements of interest schema) 124 の要素の生成および更新を行う。関心を持たれる要素のスキーマによって、任意選択のクライアントコンピュータ 110 が、オブジェクト間関係の各々のポリアーキに関してデータポリアーキ内のオブジェクトを操作でき、表示できる方法が示される。

【0027】たとえば、関心を持たれる要素のスキーマ 124 によって、データポリアーキ 122 内の各オブジェクトが、各々のオブジェクトを表現する仮想エンティティ (たとえば図 2 の仮想オブジェクト 210 を参照されたい) を参照するアドレスとして識別される。これらの仮想エンティティは、アドレスのベクトルまたは配列としてスキーマに保管される。データポリアーキ内のオブジェクトが有することのできる属性の異なるタイプのそれぞれも、さまざまな属性タイプに対してどの種類のインデックスが使用されるかと同時に、スキーマで識別される (データインデックスによって、オブジェクトアクセスが提供される)。属性タイプのそれぞれについて、その定義と共に、それに対応するインデックスを保管することが便利である。この形で、たとえば、誰かが属性について要求する場合には、インデックスが簡単に使用可能になり、属性がとる値のすべてを、非常にすばやく判定することができ (関心を持たれる要素のスキーマは、下で、図 3 に関してさらに詳細に説明する)。

【0028】データポリアーキサーバ 102 は、任意の数のスキーマ 124 を生成することができる。生成されたスキーマのそれぞれは、他のスキーマ 124 によって表現されるオブジェクトから独立に、データポリアーキ 122 内のオブジェクトのさまざまなサブセットへのアクセスを提供することができる。たとえば、第 1 のスキーマ 124 をネットワーク管理者に配布して、それ以外の場合に他の従業員から保護されるか隠される、プリンタおよびアクセスリストなどのリソースおよび属性へのアクセスを提供することができる。同一の形で、人的資源について、第 2 のスキーマを社長に配布することができる。第 2 のスキーマは、社長に、ある特権従業員コードへのアクセスを与えることができるが、第 3 のスキーマは、第 1 のスキーマを介してネットワーク管理者グループが使用可能なリソースに関して、完全に不活動にすることができる。この形で、スキーマ 124 を、組織のリソースへのアクセス制御を提供するように設計することができる。

【0029】データポリアーキサーバ 102 は、関心を持たれる要素のスキーマ 124 を 1 つ以上の任意選択のクライアント 110 に通信する。クライアントコンピュータ 110 は、関心を持たれる要素のスキーマによる記録に従ってデータポリアーキ 122 内のオブジェクト間関係を表示するグラフィカルユーザインターフェース (図 3 を参照) をサポートする。データ関係のポリアーキ内のオブ

ジェクトを表示する例示的な構成および手順は、本願の譲受人に譲渡され、参照によって組み込まれる、関連米国特許出願第 09/728935 号明細書、表題「階層ポリアーキ可視化 (Hierarchy Polyarchy Visualization)」, 2000 年 11 月 29 日刊行に記載されている。

【0030】データポリアーキ 122 および関心を持たれる要素のスキーマ 124 は、データポリアーキサーバ 102 によって、メモリキャッシュ 114 に 1 回または複数回複製することができる。例示的なメモリキャッシュを、下で図 4 に関して詳細に説明する。ポリアーキ的サーバは、対応するメモリキャッシュからのデータセットのいずれかを操作することができるので、各々のデータセットの必要な個数のコピーを設けることができる。したがって、クライアント 110 がどおほと要求していても、データポリアーキサーバはその要求を満足することができる。

【0031】データポリアーキ 122 および関心を持たれる要素のスキーマ 124 が、データポリアーキサーバ 102 によってメモリキャッシュ 114 内に複製される時に、サーバは、オブジェクト間関係の最も新しいまたは現行の表現を表す、信頼すべきストア (図 3 を参照) をメモリ 114 内で維持することができる。そのような信頼すべきストアが有益であるのは、キャッシュが、まさにそれらの性質によって、必ずある程度は古く、キャッシュ内のデータが、最も最近のキャッシュ更新と同程度に「新鮮」またはタイムリーであるに過ぎないからである。これに鑑みて、データポリアーキ 122 に情報を要求するクライアントは、クライアントによって要求されるデータ信頼性またはタイムリーさのレベルを示すことができる。高度なタイムリーさが要求される場合には、サーバ 102 は、データキャッシュからではなく、信頼すべきストアからデータポリアーキにアクセスすることができる。信頼すべきキャッシュへのアクセスの速度は、その各々の実施形態 (たとえば、サーバの内部でランダムアクセスメモリで実装されるか、サーバの外部でデータ記憶装置内に実装されるか) に依存する。

【0032】(例示的なデータポリアーキ) 図 2 に、データ内の属性に基づくオブジェクト間関係の複数次元を表す例示的なポリアーキデータセット 122 を示す。データとは、区別することができるものである (たとえば、ディレクトリ、データベースなどで表現された関心を持たれるオブジェクトであるすべてのものをオブジェクトとすることができる)。データセット 122 は、設計者が最も自身のカスタマイズされたタグを作成でき、アプリケーション間および組織間のデータの定義、伝送、検証、および解釈を可能にするようにフォーマットされる。たとえば、データフォーマットを、XML データフォーマットとすることができる。

【0033】データポリアーキ 122 は、複数の仮想

オブジェクトデータフィールド210が含まれる。各仮想オブジェクトデータフィールドには、たとえば各々のオブジェクトに関する情報をさらに得る方法に関する情報を含む、各々のオブジェクトに関する情報が含まれ、編成される。具体的に言くと、仮想オブジェクトには、グローバル一意識別子 (GUID) データフィールド212と、特定のオブジェクトに該当する場合に、1つ以上の属性データフィールド214が含まれる。

【0034】GUID212によって、これまたは他のデータポリアーキ122内のこのオブジェクトまたは他のオブジェクトに關して仮想オブジェクト (各々のオブジェクトを表す) が識別される。既に述べたように、これらのオブジェクトは、1つ以上の物理的に分散したデータストア内で表現することができ、これらのデータストアは、1つ以上のディレクトリサービスならびに1つ以上のデータポリアーキによって論理的に集中化される。属性データフィールド214によって、仮想オブジェクト210のすべてのデータ属性またはデータ値が定義される。各属性は、仮想オブジェクトの実際のインスタンスに含めることができる属性に対応する。そのような属性には、たとえば、1つ以上の名前 (predicate) データフィールド216、複数のドメインプロパティデータフィールド218、および0個以上のサブオブジェクトコンテンツディタ220が含まれる。

【0035】各述部データフィールド216は、他のオブジェクトの1つ以上の階層に関する特定のオブジェクトのアクセスまたは提示のための各々の動作を示す (各オブジェクトは、ポリアーキのデータセット122内の仮想オブジェクト210によって表される)。そのような動作には、1つ以上の別個のタイプの検索 (たとえば、線形検索と再帰検索)、データ変換 (たとえば、ある階層関係から別の異なる階層関係への) などが含まれる (図13のブロック1318を参照されたい)。

【0036】オブジェクトが、サブオブジェクトエンティティ220を参照しないことを意味する単純オブジェクトである場合には、述部216動作 (たとえば、検索、修正、仮想オブジェクト210からのものなどの構造から他のオブジェクトの階層内のオブジェクトへのデータ変換) が、関心を持たれる各々のオブジェクトに対応する。しかし、オブジェクトが、1つ以上のサブオブジェクトに対するデータ関係を有することを意味する複合オブジェクトである場合には、述部動作が、オブジェクトまたは1つ以上のサブオブジェクトの組み合わせに対応する。

【0037】ドメインプロパティデータフィールド218には、物理ドメインプロパティと論理ドメインプロパティが含まれる。物理ドメインプロパティは、データオブジェクトのインデクシングに使用される1組または複数の値を示す。物理ドメインプロパティは、データタイプ、データ精度表示、スケール表示、およびヌル

属性 (nullability) 表示を含む物理ドメインプロパティのグループから選択される。ドメインプロパティ218の論理ドメインプロパティ連係は、オブジェクトデータ値を特定のドメインに割り当てられるようにすることによって、データポリアーキ122の検索およびナビゲーションを容易にする。具体的に言くと、論理ドメインは、データポリアーキ内の他のオブジェクトに関する対応するオブジェクトのアクセスまたは提示のストラテジを有す。たとえば、論理ドメインプロパティには、一意ドメインプロパティ、位置決めドメインプロパティ、および分類ドメインプロパティが含まれる。ポリアーキのデータ関係管理モジュール116がオブジェクトの属性に割り当てられた特定の1つの論理ドメインプロパティは、データポリアーキ内の他のオブジェクトの同様の他の属性に関する、データポリアーキ内の属性の値の相対分布に基づく。

【0038】ここで、(a) データポリアーキ122内の属性とある値の相対分布と、(b) データ分布によって、どのオブジェクトが各々の次元 (階層)、エッジ、およびノードを有するかで決定される方法とを記述することができる。

【0039】(相対属性値分布) 属性が有する値の組は、その属性の論理ドメインの一部である。データポリアーキ111内の値の実際の分布 (各潜在的な値を含む潜在的なオブジェクトの数に関する) に関して収集される情報も、属性の論理ドメインのプロパティである。属性値の相対分布を判定するために、1つ以上の閾値 (たとえば、下閾値と上閾値) を定義して、ポリアーキ内の他のオブジェクトの他の属性に関するデータポリアーキ122内の属性の相対分布を判定する。閾値は、データがその中にある比率の閾値を有する可能性がある (たとえば1%の閾値) という前提に基づく (他の統計分析技法を、閾値と組み合わせてまたはその代わりに使用して、オブジェクト属性分布を判定することができる)。

【0040】たとえば、オブジェクトが、データポリアーキ122にロードされる (たとえば1つ以上のディレクトリサーバまたはデータベースサーバ106から) 時に、データポリアーキ管理モジュール120が、閾値に基づいて各オブジェクトの各々の属性値を検査して、

(a) どの属性がデータセット内のオブジェクトでの分布に關して実質的に一意であるか、(b) どの属性がオブジェクトの実質的に大きな値にわたって分布するか、および(c) どの属性がデータセット内のオブジェクトの実質的に小さな値にわたって分布するかを判定する。これらの判定は、データがある比率の閾値を有するという前提に基づいて行われる。

【0041】あるデータ誤差というこの前提を念頭に置いて、実質的に一意の属性が、必ずしもデータポリアーキ122内でのこの種類の値の属性ではないことを検討されたい。そうではなくて、属性が、絶对的に一意で

23

ある場合があり、また、属性が、データセット内の類似する属性の比較的確率分布に属する場合がある。データセット内のオブジェクトにまたがる分布に照して実質的に一意と判定される属性は、それが他の属性と比較して特徴的であることを示す一意の論理ドメインプロパティを有する。

【0042】特徴的である属性によって、ボリアーキー的データセット122内の各々の一意の次元を識別することができ、この次元が、相互接続されたグラフの上ノードとして表され、この上ノードが、階層次元を表す。このモデルの内側では、デフォルトボリアーキーがフラットである。特徴的でない属性は、データセット内のオブジェクトの実質的に大きい組にまたがって分布するか、その代りに、オブジェクトの実質的に小さい組にまたがって分布する。非特徴的な属性は、次元を定義する属性のよい候補ではない。そうではなくて、そのような分布は、非特徴的な属性が1つ以上の識別された次元に属することを示す。したがって、非特徴的な属性は、属性分布によって識別される少なくとも1つの次元の下ノードとして表される。上ノードボリアーキーも、下ノードオブジェクトのすべての組が、実質的に一意の上ノードオブジェクト内で突き止められる時に、発見される。

【0043】オブジェクトの実質的に大きい組にまたがって分布する属性は、位置決めドメインプロパティを有する（たとえば、性別は、位置決めドメインプロパティになる可能性がある）。位置決めドメインプロパティを有する属性は、データボリアーキー122内のデータオブジェクトの特定の1つに関する検索を絞りこむのに使用される。オブジェクトの実質的に小さい組にまたがって分布する属性は、分類ドメインプロパティを有する。分類ドメインプロパティを有する属性は、検索手順またはナビゲーション手順から、望ましくないオブジェクトをフィルタアウトするのに使用される。

【0044】（ジャンプゲート GUI）などのサブオブジェクトエンティティ参照220は、仮想オブジェク

24

ト210（すなわち、各々のオブジェクト）が、データボリアーキー122内の異なるオブジェクトに対する関係性を有するかどうかを示すだけではなく、異なるオブジェクトを参照する（すなわち、仮想オブジェクトに対応する異なるオブジェクトを介して）。具体的に言うと、サブオブジェクト参照によって、異なる関心を持たれるオブジェクトが、仮想オブジェクトデータフィールドのサブオブジェクトとして一意に識別される。このサブオブジェクト参照によって、1つ以上のデータストアにまたがって、異なる関心を持たれるオブジェクトが一意に識別される。

【0045】サブオブジェクトを参照する（対応するサブオブジェクトエンティティ参照220を介して）仮想オブジェクト210が、「ジャンプゲート」である。ジャンプゲートは、ボリアーキー的データセット122内の複合オブジェクトと関連するサブオブジェクトとの間の弾力性のあるデータ関係を表す。データボリアーキー内のオブジェクト間データ関係は、1つ以上の単純オブジェクト210または複合オブジェクト210を用いてモデル化される。オブジェクトが、1つ以上のサブデータ関係を有する場合には、そのような関係は、オブジェクト（または「サーフェスエンティティ」）内で参照されるサブオブジェクト220として、またはある次元で別のオブジェクト210にリンクされた別のオブジェクト210としてのいずれかで表現される。

【0046】これを示すために、従業員とその従業員に従属する者が、ディレクトリストア内のオブジェクトとして表される人である場合を検討されたい。データストア管理者は、各人のさまざまな組織に関する微細な粒度の情報を維持することを求める場合がある。サーフェスエンティティ（従業員）内のサブリアルド情報（従属する者に関する）を表すために、下の表1に示された表現を使用することができる。

【0047】

【表1】

25

26

「表1 単一のサーフェスエンティティ内の強いサブワールド情報の例」

```

<person type = "employee" GlueID = "13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person type = "spouse">
      <name> Alice Doe </name>
      <age> 31 </age>
      <sex> female </sex>
    </person>
    <person type = "child">
      <name> Sigmund Doe </name>
      <age> 8 </age>
      <sex> male </sex>
    </person>
  </dependents>
</occupation> forester </occupation>
</person>

```

【0048】完全に別個のエンティティで従属する者に \*1)212) を有する別々のエンティティに分割される。  
 別するサブワールド情報を表現するために、Alice 【0049】

DoeおよびSigmund Doeが、たとえば表 【表2】

2に示されているように独自のGlueID(GUID)\*

「表2 分離されたオブジェクト／エンティティ表現の例」

```

<person type = "spouse" GlueID = "24889">
  <relatedEmployee> 13399 </relatedEmployee>
  <name> Alice Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> female </sex>
</person>
<person type = "child" GlueID = "24890">
  <relatedEmployee> 13399 </relatedEmployee>
  <name> Sigmund Doe </name>
  <age> 8 </age>
  <sex> male </sex>
</person>

```

【0050】「person (人)」要素が、John  
 の仮想エンティティ内のサブ要素として存在するか、彼  
 ら自体の独立の仮想エンティティ内のルート要素として  
 存在するかにかかわらず同一であることに留意されたい。  
 これに関して、JohnDoeのエンティティを、  
 表3に示されているように縮小することができる。

【0051】

【表3】

「表3 単一エンティティ表現の例」

```

<person type = "employee" GlueID = "13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <occupation> forester </occupation>
</person>

```

50 【0052】表2に示されたエンティティは、「dep



endents (従属する者) 1 次元に沿って John  
に従属する者に関係し、RelatedEmployee  
e (関連従業員) が、「ジャンプゲートを通過す  
る」ために Glue ID に結合される。

【0053】この2つの節端の間で、John のノード\*

「表4 1つ以上の他のエンティティを参照するエンティティの例」

```
<person type = "employee" GlueID = "13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person GlueID = "24889"/>
    <person GlueID = "24890"/>
  </dependents>
  <occupation> forester </occupation>
</person>
```

【0055】表4のエンティティを、その派生クライア  
ントに返し、クライアントが、関係する Glue ID  
を制限することによってこの情報に追加できるようにす  
ることができる。もしくは、図1のデータポリアーキ  
ーパ102などのサブ自体が、Glue IDを参照

解除し、下記のアマルガム (下の表5に示す) を返し、※

「表5 参照解除された識別情報の例」

```
<person type = "employee" GlueID = "13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person type = "spouse" GlueID = "24889">
      <name> Alice Doe </name>
      <age> 31 </age>
      <sex> female </sex>
    </person>
    <person type = "child" GlueID = "24890">
      <name> Sigmund Doe </name>
      <age> 8 </age>
      <sex> male </sex>
    </person>
  </dependents>
  <occupation> archeologist </occupation>
</person>
```

【0057】言い換えると、仮想オブジェクト210  
は、(a) 文字列、整数など、他の要素を参照しない単  
純オブジェクト (しばしば「単純要素」と称する)、ま  
たは (b) 1つ以上の他の単純要素または複合要素を参

※を内部的に表4に示されるように表現することを想像す  
ることができる。

【0054】

【表4】

※従来のディレクトリ実形態で明白なジャンプゲート関  
題に対するこの解決策の弾力性を実証することができ  
る。

【0056】

【表5】

照する複合オブジェクト (しばしば「複合要素」と称す  
る) のいずれかとしてモデル化することができる。この  
形で、ポリアーキデータセット122が、複数の異なる  
関係表現のいずれについてもいつでも定義することが

できる、弾力性のあるオブジェクト間データ関係を提供  
する。

【0058】したがって、最も単純な設計問題を解決す  
る前にディレクトリの形状および命名のセマンティクス  
に合意しなければならない。手におえないスキーマ問題  
を有する従来の線直したディレクトリ実施形態と大きく  
異なっており、ジャンプゲートとしてモデル化されるオブ  
ジェクト間データ関係に出会った時に、基本的な設計判断  
は不要である。ポリアーキ的データセット122に基づ  
くディレクトリ木の形状および命名は、ポリアーキ的デ  
ータセットが設計された後であっても、さまざまな弾力  
性を有するオブジェクト間関係を表すことによって影響  
されない。さらに、複合オブジェクトに対する更新/修  
正も、1つ以上の関係するサブオブジェクトに対する対  
応する更新をもたらす可能性があり、これを、複合オブ  
ジェクトを表す特定の次元ではなく1つ以上の異なる次  
元で表現することができる。

【0059】(参照解除された動作に関するデータポリ  
アーキスキーマの最適化) 複数のオブジェクトを、参照＊  
「表6 スキーマのメンバシップ次元の例」

```
<dimension dereferenceElement = "members" />
<name> membership </name>
<displayName lang = "en"> Membership </displayName>
<upnodeReferenceElement> memberOf </upnodeReferenceElement>
<upnodeNamingElement> GUID </upnodeNamingElement>
</dimension>
```

【0062】この例では、グループのGUID(表6で  
は「GUID」と表されている)が実質的に、意な  
ので、このGUIDによって、グループが上ノードとし  
て識別され、それが、memberOf要素にグループの  
GUIDをセットされたメンバシップエンティティとし  
て識別される。データセットを介する従来の「ダウン」  
ナビゲーションでは、メンバシップエンティティが列挙  
され、これによって、各組々のメンバシップの性質(た  
とえば特定のメンバシップが満了する時)に関する有用  
な情報がもたらされる可能性がある。

【0063】実際のグループメンバシップに関する情報を得る  
ためにmemberOf要素にリンクを使用する。「間接」  
列挙を実行することも可能である。それを行うには、参  
照解除にmemberOf要素をセットして、メンバシップ  
次元内でグループに対する「ダウン」列挙を発行する。  
この場合、メンバシップエンティティのmemberOf  
が、グループに属する実際のエンティティの参照解除  
に使用される。したがって、あるエンティティが属する  
すべてのグループをリストする逆次元を構成することは  
単純である。この場合、メンバシップエンティティをリ  
ストするか、それらを参照解除してグループ自体に関す  
る情報を得ることもできる。

【0064】したがって、関心を持たれる要素のスキーマ

＊解除された次元グループまたは多対多オブジェクトの検  
索動作およびナビゲーション動作のために第3のオブジ  
ェクトに關係させることができる。たとえば、グループ  
へのメンバシップは、メンバとグループの間の關係に関  
する情報を含むメンバシップエンティティによって表現  
される。メンバシップエンティティには、グループを識  
別するmemberOfデータフィールドと、グループ  
メンバを識別するmemberOfデータフィールドが  
含まれる。この実施形態では、そのような一意の識別  
子が、各々のGUID122を使用することによって達成  
される。

【0060】あるエンティティがグループのメンバである  
かどうかを判定するためには、memberOfがエン  
ティティのGUIDであり、memberOfがグル  
ープのGUIDである関係エンティティを検索する。メン  
バシップ次元は、表6に示されているように定義され  
る。

【0061】

「表6」

マ124でグループの逆ポリアーキまたは他の多対多  
オブジェクト間関係を表現するのに、特殊なスキーマ設計  
は不要である。

【0065】(例示的なデータポリアーキスキーマ) 図  
3に、クライアントがデータポリアーキ122を意味の  
ある形で操作できる方法を示す。図1の例示的なデー  
タポリアーキスキーマ124のさらなる態様を示す。この  
データポリアーキスキーマを、「関心を持たれる要素  
の」スキーマとも称する。要素は、オブジェクト属性性  
またはデータ値である。関心を持たれる要素のスキーマ  
124には、データポリアーキに対するクライアント11  
0照会を制限するために複数のデータフィールド310  
が含まれる。そのような照会は、図1のデータポリアー  
キシマ122に通信される。具体的に言うところ、そのよ  
うな照会には、処理のためにポリアーキデータ管理モ  
ジュール120に通信される。照会は、スキーマ124によ  
って表されるオブジェクトの少なくとも1つのサブセ  
ットに制限される。

【0066】要素310は、オブジェクト自体ではな  
く、データポリアーキ122内の分布に関するオブジ  
ェクトデータの相対スコープを示すオブジェクト表現  
(すなわち、図2の仮想オブジェクト210)である。  
ここで注記したように、これらの仮想エンティティは、ア

31

ドレスのバクトルまたは配列としてスキーマに保管される。

【0067】データボリアーキ122内のオブジェクト210が有することができる属性214の異なるタイプのそれぞれも、スキーマ内で識別され、それと同時に、さまざまな属性タイプに対してどの種類のインデックスが使用されるかも、スキーマ内で識別される。

【0068】要素310（たとえばインデックスのタイプ）は、データボリアーキ122内の属性がとる値の相対分布に基づいて選択される（属性がとる値の相対分布は、上で図2に関して説明した）。要素310には、データボリアーキ122内のすべてのオブジェクトに対応する論理ドメインプロパティの少なくとも1つのサブセットが含まれる（論理ドメインプロパティは、上で図2に関して説明した）。要素310は、実質的に「意図または「特徴的な」論理プロパティインデックスタイプ、位置決め論理プロパティインデックスタイプ、または分類論理プロパティインデックスタイプもしくはこれらの組合せを有する属性を表す。したがって、要素310には、特徴的要素310-1、位置決め要素310-2、および分類要素310-3が含まれる。

【0069】特徴的要素310-1（すなわち、特徴的インデックスタイプ）は、データボリアーキ122内の属性の間の次元関係のよい候補であり、たとえば、次元または階層内のノードを表す（たとえばGUID、位置、従業員番号、コストセンタなど）一意のオブジェクト（すなわち、特徴的要素によってインデクシングされる属性を有するオブジェクト）によって表される。位置決めインデックスタイプ310-3または選択インデックスタイプは、データボリアーキ内でオブジェクトを突き止めるためのよい候補であり、たとえば、姓、建物名、肝臓、部屋番号、および頭脳図などの属性によって表される。性の表示（たとえば男または女）などの分類

32

インデックスタイプを有する属性は、データセット内のオブジェクトの検索でオブジェクトをフィルタリングするためのよい候補である。というのは、分類オブジェクトが、他のインデックスタイプに対応する属性を有するオブジェクトの相対分布と比較して、データボリアーキ内での数が比較的少ないからである。

【0070】関心を持たれる要素のスキーマ124は、非常にカスタマイズ可能である。たとえば、ネットワーク管理者は、英語、フランス語、中国語などの名前などの自然言語の名前を、関心を持たれる要素のスキーマ124内の要素またはオブジェクトに割り当てることができる。さらに、管理者は、ジャンゾートおよび表1から4に関して詳細に説明したように、リンクされるが別個のエンティティとして保管するためにサブオブジェクトを指定することができる。この形で、図1および2のボリアーキ的データセット122内の、そうでなければルートオブジェクトに直接従属するはずのオブジェクトが、スキーマ内で昇格の資格を有するようになる。この機構は、複数次元（ボリアーキ）と共に、弾力性のあるジャンゾートを作るのに使用される。

【0071】表7に、XMLデータフォーマットでの例示的な関心を持たれる要素のスキーマ124を示す。要素310の、XML表現以外の他のデータフォーマット表現（たとえば、XMLの特徴の少なくともリブセットまたはそれより多くの特徴を有する、XMLの拡張版）が念頭に置かれている。このスキーマ表現では、箱に囲まれたテキスト（すなわち、箱の中または直線で囲まれたテキスト）およびセミコロンの後に続くテキストが、対応するコメントを表す。一般に、複数行のコメントは、箱の中に配置される。

【0072】

【表7】

「表7 関心を持たれる要素のスキーマの例」

<WellKnownEntities GlueID="d7a5ffa9-6ba9-48a2-a464-660d82c24b5c">

;「WellKnownEntities GlueID」タグは一意なスキーマIDである

<ElementsOfInterest> ;スキーマの始まり

<element name="objectType"> ;属性の名前

<displayName lang="en" value="Object Type"/>

「表示名言語 (displayName lang)」タグは、英語 (「en」)などの言語 (「lang」)およびその言語内の対応する属性値を示す (例えば、en の英語の表示名 (display name)は「Name」である)。スキーマは、単一の属性に対してさえ多くの異なる表示名を示すように、ネットワーク管理者によって構成できることが理解できる (例えば、英語表示名、フランス語表示名、中国語表示名など)。

</element>

<element name="GlueID" indexType="Distinguishing">

「グルーID (GlueID)」要素は、「特徴的 (distinguishing)」属性として識別されることに注意されたい。他のインデックス・タイプ (indexTypes)には、位置決め (locating)または分類 (classifying)インデックス・タイプが含まれる。各インデックス・タイプは、データ・ポリアーキー内の属性相対分布に基づく。

<displayName lang="en" value="GlueID"/>

</element>

<element name="en">

<displayName lang="en" value="Name"/>

</element>

<element name="telephoneNumber">

<displayName lang="en" value="Phone Number"/>

</element>

<element name="roomNumber">

<displayName lang="en" value="Room Number"/>

</element>

<element name="uid">

<displayName lang="en" value="E-mail Alias"/>

</element>

<element name="description">

<displayName lang="en" value="Description"/>

[ 0 0 7 3 ]

【表8】

35

&lt;/element&gt;

&lt;element name="sn" indexType="selecting"

&lt;displayName lang="en" value="Surname"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="givenName" indexType="locating"

startingSize="20000"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Given Name"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="mail" indexType="distinguishing"

indexStartingSize="20000" indexGrowBy="20000"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="E-mail Address"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="buildingName" indexType="classifying"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Building Name"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="title" indexType="classifying"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Title"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="location" indexType="distinguishing"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Location"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="locationUpnode"/&gt;

&lt;element name="uniqueIdentifier" indexType="distinguishing"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Employee Number"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="manager"/&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Manager"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="costCenter" indexType="distinguishing"&gt;

&lt;displayName lang="en" value="Cost Center"/&gt;

&lt;/element&gt;

&lt;element name="costCenterUpnode"/&gt;

&lt;/ElementsOfInterest&gt;

&lt;Dimensions&gt;

[ 0 0 7 4 ]

【表 9】

「次元 (Dimensions)」タグは、データ・ポリアーキ122内で、データ関係の階層におけるルート・ノードを表すオブジェクトを識別するスキーマの一部である。

<dimension> ;次元を示す

<name>costCenter</name> ;次元の名前

<upnodeReferenceElement>costCenterUpnode</upnodeReferenceElement>

「アップノード参照要素 (upnodeReferenceElement)」タグは、親の次元の命名要素に存在する値を含む要素を表す。

<dimensionNamingElement>costCenter</dimensionNamingElement>

「次元命名要素 (dimensionNamingElement)」タグは、当該次元においてオブジェクトに命名する。

<view>

「ビュー (view)」タグは、当該次元より上または下のオブジェクトを示すことができることを示すことができる (例えば、兄弟 (siblings))。

<displayName lang="en">Business Units</displayName>

<SearchType>nodeQuery</SearchType>

「サーチタイプ (SearchType)」タグは、クライアントがどのように照会を生成すべきかを示す。もしなければ、クライアントは、単純なリストを返す照会を生成するであろう。もし「ノード照会 (nodeQuery)」であれば、生成された照会は、指定された次元における階層の結果を要求するであろう。もし「ノード制約照会 (nodeConstraintQuery)」であれば、生成された照会は、指定された次元における指定されたエンティティより下のエンティティのみに制約された階層を要求するであろう。もし「ノード排他照会 (nodeExclusiveQuery)」であれば、生成された照会は、指定された次元における第1の指定されたエンティティより下であって、第2かつ後続の指定されたエンティティより下でないものに制約された階層を要求するであろう。

<up>\*</up>

「アップ (up)」タグは、当該次元において表示される階層レベル (階層における祖先) の数を出す。この場合、ワイルド・カード「\*」は、この次元におけるすべてのレベルを見ることを示す。

39

&lt;ElementsList&gt;

40

これらの属性は、このレベルで表示されるものを示す。このリストは、カスタマイズ可能である。

```

<element>cn</element>
<element>uid</element>
<element>telephoneNumber</element>
<element>title</element>
<element>buildingName</element>
<element>roomNumber</element>
<element>description</element>
<element>companyCode</element>
<element>costCenter</element>

```

```

</ElementsList>      </view>

```

```

</dimension>

```

```

<dimension>

```

```

  <name>Management</name>

```

```

  <upnodeReferenceElement>manager</upnodeReferenceElement>

```

```

  <dimensionNamingElement>uniqueIdentifier</dimensionNamingElement>

```

```

nt>

```

```

<view>

```

```

  <displayNamelang="en">Management</displayName>

```

```

  <displayName lang="fr">Gestion</displayName>

```

```

  <SearchType>nodeQuery</SearchType>

```

```

  <up>*</up>

```

```

  <ElementsList>

```

```

    <element>cn</element>

```

```

    <element>uid</element>

```

```

    <element>telephoneNumber</element>

```

```

    <element>title</element>

```

```

    <element>buildingName</element>

```

```

    <element>roomNumber</element>

```

```

  </ElementsList>

```

```

  <selected>true</selected>

```

【0076】

【表11】

41

「選択された(selected)」タグは、クライアントに対して、このビューがクライアント・インターフェースにおいてデフォルト(選択された)ビューであることを示す。 </view>

&lt;view&gt;

&lt;displayName lang="en"&gt;Direct

Reports&lt;/displayName&gt;

&lt;SearchType&gt;nodeQuery&lt;/SearchType&gt;

&lt;up&gt;0&lt;/up&gt;

「<up>0</up>」タグは、クライアントに対して、指定された次元において、指定されたエンティティのしかる階層祖先も返されるべきではないことを示す次元方向インジケータである。

&lt;down&gt;1&lt;/down&gt;

「<down>1</down>」タグは、クライアントに対して、指定された次元において、指定されたエンティティのすぐ下の子孫(階層の1レベル)のみが返されるべきであることを示す次元方向インジケータである。

&lt;ElementsList&gt;

&lt;element&gt;cn&lt;/element&gt;

&lt;element&gt;uid&lt;/element&gt;

&lt;element&gt;telephoneNumber&lt;/element&gt;

&lt;element&gt;title&lt;/element&gt;

&lt;element&gt;buildingName&lt;/element&gt;

&lt;element&gt;roomNumber&lt;/element&gt;

&lt;/ElementsList&gt;

&lt;/view&gt;

&lt;view&gt;

&lt;displayName lang="en"&gt;Related

People&lt;/displayName&gt;

&lt;SearchType&gt;nodeQuery&lt;/SearchType&gt;

&lt;up&gt;\*&lt;/up&gt;

&lt;down&gt;1&lt;/down&gt;

&lt;siblings&gt;true&lt;/siblings&gt;

[0077]

[表12]



43

44

SIBLINGS='true' タグは、現オブジェクトと同じ親を有するすべてのオブジェクトが返されるべきであることを示す。〈up〉、〈down〉および〈siblings〉タグは、いかなる自動解析によっても生成されない。それらは、メタバース・デザイナーによって注意深くデザインされ、クライアントがユーザに有益なビューを提供することを可能にする。

```
<ElementsList>
```

```
<element>cn</element>
```

```
<element>uid</element>
```

```
<element>telephoneNumber</element>
```

```
<element>title</element>
```

```
<element>buildingName</element>
```

```
<element>roomNumber</element>
```

```
</ElementsList>
```

```
</view>
```

```
<view>
```

```
<displayName lang="en">Same Title (incontext)</displayName>
```

```
<searchType>nodeQuery</searchType>
```

```
<up>*</up>
```

```
<searchElement>title</searchElement>
```

「サーチ要素 (SearchElement)」タグは、クライアントに対して、どの関心を持たれる要素が、指定されたエンティティ上で照会されるべきであることを示す。例えば、Jane Doe が選ばれ、「肩書」サーチ要素が指定された場合、クライアントは Jane Doe の肩書を判定し、その肩書を有するすべての人をサーチする。

```
<ElementsList>
```

```
<element>cn</element>
```

```
<element>uid</element>
```

```
<element>telephoneNumber</element>
```

```
<element>title</element>
```

```
<element>buildingName</element>
```

```
<element>roomNumber</element>
```

```
</ElementsList>
```

```
</view>
```

```
<view>
```

【0078】

【表13】

```

<displayName lang="en">Same Title {list}</displayName>
<SearchType>nodeSearch</SearchType>
<SearchElement>title</SearchElement>
<ElementsList>
  <element>cn</element>
  <element>uid</element>
  <element>telephoneNumber</element>
  <element>title</element>
  <element>buildingName</element>
  <element>roomNumber</element>
</ElementsList>
</view>
</dimension>
<dimension>
  <name>officeLocation</name>
  <upnodeReferenceElement>locationUpnode</upnodeReferenceElement>
  <dimensionNamingElement>location</dimensionNamingElement>
  <view>
    <displayName lang="en">Location ofOffice</displayName>
    <SearchType>nodeQuery</SearchType>
    <up>*</up>
    <ElementsList>
      <element>cn</element>
      <element>uid</element>
      <element>telephoneNumber</element>
      <element>title</element>
      <element>buildingName</element>
      <element>roomNumber</element>
      <element>description</element>
    </ElementsList>
  </view>
</dimension>
</Dimensions>
</Inputs>

```

[0079]

【表14】

「入力 (Inputs)」タグは、ポリアーキ・データ・マネージャに対して、もともとなる材料がどこに位置するか、およびその材料に対してどの要素をアンカーとして用いるべきかを示す。

```

<Input name="base" path="input.xml" anchor="GlueID"/>
</Inputs>
</WellknownEntities>

```

[0080] (データポリアーキを動的に生成する例示 50 的な手順) 図4に、オブジェクトの属性の値に基づくオ

47

プロジェクト間関係の複数階層を生成する例示的な手順400を示す。データポリアーキ122に、複数のオブジェクトが含まれる。この手順は、コンピュータ可読媒体に保管されたコンピュータ実行可能命令としてソフトウェアで実施し、媒体に機能的に結合されたプロセッサによって実行される時に、命令が、図4のブロックに示された動作を実行するものとして行うことができる。

【0081】ブロック410で、図1のデータポリアーキサーバ102が、X-500およびLDAPに基づく従来のディレクトリサービス、メタディレクトリサービス、データベースなどの、任意の数のデータソースからデータを受け取る。データは、XML、データフォーマットなどの複数の異なるデータフォーマットのいずれかで受け取られる。サーバ102は、受け取ったデータを、図1のデータポリアーキ管理モジュール120に通信する。

【0082】ブロック412で、データを受取（ブロック410）にตอบสนองして、データポリアーキ管理モジュール120が、受け取ったデータとポリアーキ122内に既にあるデータ（存在する場合）の間のオブジェクト間関係（たとえば「一方または両方向の関係」を反映するようにデータポリアーキ122を生成するか更新する。既に述べたように、これらのオブジェクト間関係は、ポリアーキ内の他のオブジェクトの属性に関する、受け取ったデータの条件に基づいて判定される。具体的に言うと、データポリアーキを作成、構成、または更新するために、管理モジュールは、データポリアーキ内のオブジェクトの属性の相対分布を分析して、0個、1個、または複数の次元のうちで、各オブジェクトがポリアーキ内の他のオブジェクトとのオブジェクト間関係に参加するものがどれであるかを判定する。

【0083】これらの動作412は、データを受取（ブロック410）に自動的にまたは手動的にตอบสนองし、ネットワーク管理者などの人間のオペレータの介入を必要としない。データポリアーキ122内のオブジェクト間関係が、ポリアーキ内のオブジェクトの属性の値に基づいて判定され、表現されるので、これらのオブジェクト間データ関係を、弾力性のあるものとして行うことができ、これは、それらのオブジェクト間データ関係が、経時的に変化することができることを意味する。属性の値が変化する際に、新しい値に基づくオブジェクト間関係が、受取時に管理モジュール120によってポリアーキ内で動的にまたは自動的に表現される。これらの動作412は、データポリアーキ内のデータオブジェクトの各々の1つの間のデータ関係の発見的知識から独立に実行される。さらに、データポリアーキ内のオブジェクト間関係が、ポリアーキ内のオブジェクトの属性の値に基づいて判定され、表現されるので、これらの関係は、オブジェクトの識別子から完全に独立に判定され、表現される。

【0084】ブロック414で、図1のデータポリアー

48

キ管理モジュール120が、関心を持たれる要素のスキーマ124の作成、構成、または更新を行って（たとえば図1および3を参照されたい）、データポリアーキ122を意味のある形で構文、提示、およびナビゲートできる方法を示す。具体的に言うと、図2および3と表7に關して上で説明したように、スキーマによって、データポリアーキ内の要素または属性が、各属性の対応する特徴的特性、位置決め特性、または分類特性と共に示される。スキーマによって、ポリアーキ内の次元も、その次元内のオブジェクトによって含まれる関心を持たれる要素または属性のそれぞれと共に示される。

【0085】ブラウザによって、ポリアーキのデータセット122の検索、ナビゲート、または部分の表示に使用されるポリアーキの照会言語（PQL）コマンドの例示的セット（関心を持たれる要素のスキーマ124に基づく）を、図6から12に關して上で詳細に説明する。関心を持たれる要素のスキーマ124を使用してPQL要求および応答を式で表す例示的な手順を、図13に關して上で詳細に説明する。

【0086】（例示的ポリアーキの照会言語要求）図5に、データポリアーキ内の情報に対応する情報（ポリアーキの照会言語（PQL）応答）を返すようにデータポリアーキサーバ102に要求するためにクライアント110によって使用される例示的PQL照会を示す。そのような照会の受取にตอบสนองして、データポリアーキ管理モジュール120が、ポリアーキ内のオブジェクトに対応する情報の組を識別し、取り出す。

【0087】照会500および対応するサーバ102の応答は、XMLなどのテキストマークアップ言語を使用して実施される。この構成では、照会およびサーバ応答が、シンプル・オブジェクト・アクセス・プロトコル（SOAP: Simple Object Access Protocol）でパッケージ化され、ハイパーテキスト・トランスファ・プロトコル（HTTP: Hypertext Transfer Protocol）を使用して図1のネットワーク104上にポストされる。SOAPおよびHTTPは、ネットワーク通信プロトコルの当業者に周知の通信プロトコルである。

【0088】メッセージ500には、スキーマID502と、1つ以上の図2の属性214を指定するための1つ以上のオブジェクト変換パラメータ510（以下では、パラメータを、データフィールドとも稱する）が含まれる。スキーマIDは、特定の関心を持たれる要素のスキーマ124を識別するのに使用される。このデータフィールドは、デフォルトスキーマまたは1つのスキーマだけがある場合には任意選択であることを認識されたい。属性210は、データポリアーキ122の仮想オブジェクト210に対応する（属性は、特徴的属性、位置決め属性、または分類属性がまれ、これらのそれぞれを、上で図2の論理ドメインプロパティに關して詳細

に説明した)。

【0089】パラメータ510またはデータフィールドは、そのタイプに応じて分類され、タイプは、特定の関心を持たれる要素タイプ510-1、応答を制限するための関心を持たれる要素修飾子510-2、論理修飾子510-3、次元インジケータ510-4、または次元情報修飾子510-5を含むタイプから選択される。メッセージ500で表現されるデータフィールドの数およびタイプは、メッセージの設計または目的に基づく。

【0090】図6に、例示的なPQL照会5000を模式的に示す。対応する照会形式のPQL応答600を表示するユーザインタフェース(UI)620を示す。具体的に、PQL照会には、データボーラーキ122の検索を実行するのに用いる特定の属性510を指定するための、データボーラーキスキーマ214に基づく修飾パラメータ510-1が含まれる。UIには、PQLメッセージ800を入力する第1の領域610、SOAPエンベロープ618にパッケージ化された、HTTPを介してポストされるPQLメッセージを示す第2の領域612、およびデータボーラーキ管理モジュール120のPQLに各データボーラーキ第3領域614が含まれる。PQL応答は、SOAPエンベロープで返されるものとして図6に示されているが、応答と、さまざまな他のデータパッケージ化フォーマットで返答することができる。

【2009】の例では、特定の関心を持たれた要素パラメータ510-1によって、属性値「Doe」が指定される。PQに照らすと620では、少なくとも2つのオブジェクトと、対応する関心を持たれた要素が選ばれる。各々の1つ1つIDによって、各々のオブジェクトが識別され、これらは特徴的要素である。第1のオブジェクトは、「John Doe」に關係する。第2のオブジェクトは、「Jim Doe」に關係する。各々のオブジェクトは、識別番号（room number）、ユーザID（「uid」）、姓（「sn」）、名（「given name」）、建物名（「building name」）、対照（「title」）、關係する次元の表示（「location」node）、ユーザタイプネーミング（「manager」）、コストセンタID（「cost center」node）などの複数の関心を持たれた要素と共に返された。

【００９２】特定の関心を持たれる要素によって、データホリアーキ１２２に保管された特定のオブジェクトに対応するＧＵＩＤなどの絶対的に一意の特徴的属性が指定された場合には、サーバ１０２は、その特定のオブジェクトに関するデータホリアーキ１２２に保管された情報のすべてを返す。

【0093】図7に、検索の結果を修正するのに用いられる制限属性を指定する、関心を持たれる要素修飾子データフィールド510-2を有する例示的QPL照会を表示するユーザインターフェース600を示す。制限属

性は、ポリアーキのデータスキーマ 1 2 4 によって表されるオブジェクトの組に対応する。関心を持たれる要素修飾子データフィールドによって、サーバに、検索動作に対する応答が、制限属性性に関して識別されたデータポリアーキ 1 2 2 オブジェクトの提示に制限されることが示される。

【0094】この例では、制限属性510-2が、普通名（「cn」）属性および一意識別子属性である。したがって、サーバによって返されるさまざまな人物オブジェクト620では、これらの制限属性だけが示される。

【0095】図8に、データ関係のポリマーキに関する数学的動作を実行する論理処理プログラム510-3を含む所定のPQL照会500のユーザインタフェースを示す。論理処理系は、変数に基づくデータ関係の1つ以上の属性に対してフィリング動作(「and」)、和集合動作(「or」)、または排他動作(「not」)を実行するのにも使用される。変数には、図1および3と表すデータポリマーキスキーマ124によって表されるオブジェクト、スキーマによって表されるオブジェクトの階層、またはスキーマによって表されるオブジェクトのポリマーキなどがある。

【0096】たとえば、「た」を「た」論理修飾子 510-3 は、特定の関心を持たれた要素データフィールド 510-1 に基づく 2 つのデータストリーム間の結果をエンティティラングリング中に使用される。第 1 の特定の関心を持たれた要素データフィールドには、値が「Smith」の姓（「sn」）属性が指定される。第 2 の特定の関心を持たれた要素データフィールドでは、値が「President」（「ps president」）の「題名」（「t」）属性が指定される。したがって、論理修飾子 510-3 を用いて、各々の検索結果に基づいて結果を狭めるかエンティティラングリング中である。結果は、副社長 John Smith に応答する。PQL に応答 620 の半のオブジェクトである。この割合 500 に一致するエンティティ名簿の複数の個がディレクトリに保管されている場合には、エンティティのそれぞれが、結果に提示される。

【2009 7】図4に、データストリームに保管されたオブジェクトの横断動作に対応する応答をその中で提示する次元を特定するための次の次元階層シンタックス・デーファクト510-1を含む、例示的なパトリシ照会510-2を小さくユーザインターフェース600を含む。この図例は、「下（under）」バリエータ510-4（または）組み込みが、ツルガ510-3（「&and」）と相ひがみわたされて「1234567898」という対応する「一意識別子（unique identifier）」を有することが示されている。John Smithの下の「構造（architect）」が構築される（図8のJohn Smithの一意識別子が参照されたい）John Smithの下の構造に対応する

情報が、サーバ102からのPQL応答620に提示される(関心を持たれる要素データフィールド510-2が、検索の結果に提示される要素の数を制限するのに使用される方法に留意されたい)。

【0098】図10に、次元情報修飾子データフィールド510-5を有するPQL照会500を示すユーザインターフェース600を示す。次元情報修飾子によって、ボリアーキのスキーマ内の複合オブジェクトと1つ以上の異なる表現されたオブジェクトの間のデータ関係を提示するための特定の方向および特定の濃度が指定される。方向は、1つ以上の(「\*」)などのワイルドカード排布を使用する場合にすべてのオブジェクト)異なるオブジェクトが、複合オブジェクトのサブオブジェクトであるかどうかを示す。次元情報修飾子では、SIBLINGS (兄弟) = 'true' を指定して、現在のオブジェクトと同一の親を有するすべてのオブジェクトを返さなければならないことを示すこともできる。

【0099】この例では、次元情報修飾子510-5が、第1レベルの従属する者1010に対応する階層620をデータストアから取り出すに使用される。これは、ジャンプゲートである。というのは、John Smithに従属する者1010が、John Smithのオブジェクト定義620の態様として提示されるからである。

【0100】図11は、特定の属性と、データ関係の2つのボリアーキの間の後続の交差とに関するPQL照会500でのフィルタパラメータの使用を示す。ユーザインターフェース600のブロック図である。この例では、2つの次元510-4 (たとえば、「マネージメント (management)」次元と「オフィスの位置 (office location)」次元) が、交差され、「構造 (architecture)」の「扉書 (title)」属性に基づいてフィルタリングされる510-3。検索結果620に、その照会に一致する、データストア内の特定のオブジェクトが示される。

【0101】図12に、データ関係の2つのボリアーキ510-4の間のフィルタ (&and) 510-3および集合 (&or) 510-3を指定するPQL500を示すユーザインターフェース600が示されている。この例では、フィルタおよび集合が、論理修飾子である。和集合属性は、「マネージメント (management)」次元および「オフィスの位置 (office location)」次元に適用される。フィルタでは、「構造 (architecture)」の「扉書 (title)」属性が指定され、これは、2つの階層の和集合に適用される。検索結果620に、この照会に一致する、データストア内の特定のオブジェクトが示される。

【0102】(ボリアーキ的データセットを管理する例示的図解) 図13に、データボリアーキ122内のデー

タを管理する例示的な手順1300を示す。ブロック1310で、ボリアーキ的データ管理モジュール120が、関心を持たれる要素のスキーマ124をクライアント110に通信する。関心を持たれる要素のスキーマ124によって、クライアントに、クライアントが意味のある形でデータボリアーキ内のオブジェクトのアクセス、操作、および提示を行える方法が示される。

【0103】ブロック1312で、ボリアーキ的データ管理モジュール120が、通信されたデータボリアーキスキーマ (ブロック1310) に基づくPQLメッセージ500を受け取る。この要求では、関心を持たれる1つ以上の属性が識別されるだけでなく、関心を持たれるデータ関係も識別される。この要求は、図1のボリアーキ的データセット122内のデータオブジェクト群の1データオブジェクトに対応する。

【0104】受け取られたPQLメッセージ500は、(a) データオブジェクトのデフォルト検索クエリオブジェクトを見つける動作、(b) データオブジェクト群のうちで特定の名前に対応するオブジェクトを突き止める動作、(c) データオブジェクト群の1特定のオブジェクトに対応するデータ関係のデフォルト階層を得る動作、(d) データオブジェクト群の1特定のオブジェクトに対応するデータ関係の特定の階層を得る動作、(e) データオブジェクト群の1特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数の階層の少なくとも1つのサブセットを識別する動作、(f) データオブジェクト群の1特定のオブジェクトに対応するデータ関係の複数階層を得る動作、などの任意の組み合わせを含む1つ以上の動作に対応するものとして行うことができる。

【0105】ブロック1314で、データボリアーキ管理モジュール120が、物理アクセスストラテジ (たとえば単純スキュン、内縮スキュンなど) を判定して、要求に対応するデータをデータボリアーキ122から識別する。この判定は、要求 (ブロック1312) に基づき、要求は、クライアント110に通信された (ブロック1310) スキーマ124に基づく。照会に記述したように、スキーマは、クライアントに、データボリアーキの可能な内容に対応する情報を与えるだけではなく、関心を持たれるいづれかのオブジェクトに関係する可能性があるデータ関係の可能なボリアーキを記述した情報も含む (たとえば、表7に示された1<Dimension (次元)>インジータを参照されたい)。

【0106】たとえば、クライアント要求 (すなわちPQLメッセージ500) が、絶対的に一意の特徴的属性 (たとえばGUID) およびそのGUIDに対応する普通名を除く、オブジェクトに関連する関心を持たれる要素のすべてをフィルタアウトするように設計した場合に、データボリアーキ122の単純スキュンが、関心を持たれる特徴的オブジェクトに関する情報に関する検索の効率的な技法であることを考慮されたい。

【0107】しかし、要求500で、複合オブジェクト（すなわちジャンプゲート）に関して複数のサブオブジェクトを提示しなければならず、その後、結果を、1つ以上のサブオブジェクトと直交する複合オブジェクトに対応する階層の次元の和集合によって後に修正しなければならないことを示すこともできる。この場合には、データポリアーキ122の再帰スキームが、関心を持たれるオブジェクトおよびオブジェクト間関係に関する情報の検索に効率的な技法である。

【0108】この形で、関心を持たれる属性およびデータ関係を識別するPQL要求メッセージ500が、そのような属性およびデータ関係についてデータポリアーキ122を検索する最適化された物理アクセスストラテジも提供する。

【0109】ブロック1316で、データポリアーキ管理モジュール120が、判定された物理アクセスストラテジ（ブロック1314）に基づいて、ポリアーキからデータにアクセスする。アクセスされるデータは、複数の異なる形態をとることができる。たとえば、アクセスされるデータは、データオブジェクトとポリアーキ内の他のオブジェクトの間のオブジェクト間関係のいずれからも独立とすることができ。さらに、アクセスされるオブジェクトが、ポリアーキ内の1つ以上の異なるデータオブジェクトとのオブジェクト間関係の1つ以上の階層に参加することができる。この場合には、アクセスされるオブジェクトおよび1つ以上の異なるオブジェクトに、類似する属性が含まれる。上で述べたように、これらのオブジェクト間関係は、1つ以上の次元でお互いに関して直交するものとなることができる。

【0110】ブロック1318で、ポリアーキのデータ管理モジュール120が、クライアント110への発行のために、アクセスされたデータを変換する。具体的に言うと、アクセスされたデータは、データの要求に使用された（ブロック1312）特定のPQLメッセージ500の要件に基づいて変換される。たとえば、メッセージで、特定の次元に関してオブジェクトが示される場合には、アクセスされたデータの暗示的および明示的なオブジェクト間関係が、特定の次元に基づいて階層に組み立てられる。

【0111】たとえば、アクセスされたデータオブジェクトは、アクセスされたデータに、データオブジェクトの1つ以上のサブオブジェクトに関連するデータオブジェクトの複合オブジェクトが含まれる時に、ジャンプゲートを表す。この場合には、複合オブジェクトが、独立のサーフエスエンティティとして変換または表現される。1つ以上のサブオブジェクトのそれぞれが、サーフエスエンティティに独立の形で各々の別々のエンティティとして記述される。その後、1つ以上のサブオブジェクトが、サーフエスエンティティ内で変換または参照されて、複合オブジェクトと1つ以上のサブオブジェクト

の間の関係が示される。参照は、すべてのオブジェクト命名または複合オブジェクトと1つ以上のサブオブジェクトの間の階層データ関係から独立である。

【0112】もう1つの例では、アクセスされたデータに、1つ以上のサブオブジェクトに関連する、ポリアーキ内のデータオブジェクトのうちの第1オブジェクトが含まれる。第1オブジェクトは、独立のサーフエスエンティティとして変換または表現される。1つ以上のサブオブジェクトのそれぞれが、サーフエスエンティティから独立の形で各々の別々のエンティティとして記述される。その後、各々のリンクが、第1オブジェクトを参照するために、1つ以上のサブオブジェクトのそれぞれに含められる。この形で、前の例のように、データが変換されて、対応するPQLメッセージ500で示される、関心を持たれる関係が表現される。

【0113】ブロック1320で、データポリアーキ管理モジュール120が、変換されたデータ（ブロック1318）をクライアントに発行または通信する。

【0114】（例示的なコンピュータ環境）図14に、図1の例示的なデータポリアーキサーバ102を、実施できる適するコンピュータ環境1400の例を示す。この例示的なコンピュータ環境1400の例は、適するコンピュータ環境の1例にすぎず、例示的なデータポリアーキサーバ102、サーバ106、またはクライアント110の使用または機能性の範囲に関する制限を暗示することは意図されていない。コンピュータ環境1400が、例示的なコンピュータ環境1400に図示された構成要素のいずれかまたはその組合せに関する依存性または要件を有すると解釈してもならない。

【0115】コンピュータ1402は、多数の他の汎用のまたは特殊目的のコンピュータシステム環境またはコンピュータシステム構成と共に併用可能である。例示的なコンピュータ1402と共に使用するために適する可能性がある同様のコンピュータシステム、コンピュータ環境、またはコンピュータ構成の例には、パーソナルコンピュータ、サーバコンピュータ、シンクライアント、シンクライアント、ハンドヘルドデバイス、ラップトップデバイス、マルチプロセッサシステム、マイクロプロセッサベースのシステム、セットトップボックス、プログラム可能消費者電子機器、ネットワークPC、ミニコンピュータ、メインフレームコンピュータ、上記のシステムまたはデバイスのいずれかを含む分散コンピュータ環境、および類似物が含まれるが、これに制限されない。

【0116】例示的なコンピュータ1402を、コンピュータによって実行される、プログラムモジュールなどのコンピュータ実行可能命令の一般的なコンテキストで説明することができる。一般に、プログラムモジュールには、特定のタスクを実行する特定の抽象データ型を

55

実装する、ルーチン、プログラム、オブジェクト、コンポーネント、データ構造などが含まれる。例示的なコンピュータ 1402 は、通信ネットワークを介してリンクされたリモート処理デバイスによってタスクが実行される分散コンピュータ環境で実践することができる。分散コンピュータ環境では、プログラムモジュールを、メモリストレージデバイスを含む、ローカルおよびリモートの両方のコンピュータ記憶媒体に配置することができる。

【0117】図 14 からわかるように、コンピュータ 1402 には、コンピュータ 1402 の形の汎用コンピュータデバイスが含まれる。コンピュータ 1402 の構成要素には、1 つ以上のプロセッサまたは処理ユニット 1412、システムメモリ 1414、および、システムメモリ 1414 を含むさまざまなシステム構成要素をプロセッサ 1412 に結合するバス 1416 を含むことができるが、これに制限されない。

【0118】バス 1416 は、メモリバスまたはメモリコントローラ、周辺バス、加速されたグラフィック・ポート (accelerated graphics port)、および、さまざまなバスアーキテクチャのいずれかを使用するプロセッサバスまたはローカルバスを含む、複数のタイプのバス構造のいずれかの 1 つ以上を表す。例示ではなく例として、そのようなアーキテクチャには、インダストリアル・スタンダード・アーキテクチャ (ISA; Industry Standard Architecture) バス、マイクロナンネルアーキテクチャ (MCA) バス、拡張 ISA (EISA) バス、ビデオ・エレクトロニクス・スタンダード・アソシエーション (VESA; Video Electronics Standards Association) ローカルバス、および、メザンバスとも称するペリフェラル・コンポーネント・インターコネクタ (PCI; Peripheral Component Interconnect) バスが含まれる。

【0119】サーバ 1402 には、通常は、さまざまなコンピュータ可読媒体が含まれる。そのような媒体は、コンピュータ 1402 によってアクセス可能なすべての使用可能な媒体とすることができ、これには、揮発性媒体および不揮発性媒体と、取外し可能媒体および取外し不能媒体の両方が含まれる。

【0120】図 14 では、システムメモリ 1414 に、ランダムアクセスメモリ (RAM) 1420 などの揮発性メモリ、または読取専用メモリ (ROM) 1418 などの不揮発性メモリ、もしくはその両方の形の、コンピュータ可読媒体が含まれる。起動中などにコンピュータ 1402 内部の要素間で情報を転送するのを助ける基本ルーチンを含む基本入出力システム (BIOS) 1422 が、ROM 1418 に格納される。RAM 1420 には、通常は、プロセッサ 1412 によって関連にアクセ

56

ス可能または現在操作されているデータまたはプログラムモジュールが含まれる。

【0121】コンピュータ 1402 には、さらに、他の取外し可能/取外し不能、揮発性/不揮発性のコンピュータ記憶媒体を含めることができる。例のみとして、図 14 に、取外し不能で不揮発性の磁気媒体 (図示せず。通常は「ハードドライブ」と呼ばれる) を読み書きするためのハードディスクドライブ 1424、取外し可能で不揮発性の磁気ディスク 1428 (たとえば「フロッピーディスク」) を読み書きするための磁気ディスクドライブ 1426、CD-ROM、DVD-ROM、または他の光学媒体などの取外し可能で不揮発性の光ディスク 1432 を読み書きするための光ディスクドライブ 1430 が示されている。ハードディスクドライブ 1424、磁気ディスクドライブ 1426、および光ディスクドライブ 1430 は、それぞれ、1 つ以上のインターフェース 1434 によってバス 1416 に接続される。

【0122】ドライブおよびそれに関連するコンピュータ可読媒体は、コンピュータ読取可能な命令、データ構造、プログラムモジュール、およびコンピュータ 1402 用の他のデータの揮発性記憶媒体を提供する。本明細書に記載の例示的構成ではハードディスク、取外し可能磁気ディスク 1428、および取外し可能光ディスク 1432 を使用するが、磁気カセット、フラッシュメモリカード、デジタルビデオディスク、ランダムアクセスメモリ (RAM)、読取専用メモリ (ROM) および類似物などの、コンピュータによってアクセス可能であるデータを保管することができる他のタイプのコンピュータ可読媒体も、例示的オペレーティング環境内で使用可能であることを、当業者は理解するであろう。

【0123】複数のプログラムモジュール 1404 を、ハードディスク、磁気ディスク 1428、光ディスク 1432、ROM 1418、または RAM 1420 に保管することができ、このプログラムモジュールには、例示的ではなく例として、オペレーティングシステム 1438、1 つ以上のアプリケーションソフトウェア 1440、他のプログラムモジュール 1442、およびプログラムデータ 1444 が含まれる。

【0124】そのようなオペレーティングシステム 1438、1 つ以上のアプリケーションソフトウェア 1440 (たとえばボリアーキーデータ管理モジュール 120)、他のプログラムモジュール 1442、およびプログラムデータ 1444 (たとえばデークボリアーキー 122 および膨らみを持たせる要素のスキーマ 124) のそれぞれ、またはそれらのある組合せに、図 1 の例示的なデークボリアーキーサーバ 102 の実施形態を含めることができる。具体的に言うと、これらのそれぞれに、下記のためにデークボリアーキーサーバ 102 の実施形態を含めることができる。

【0125】(a) オブジェクトの属性に基づいてデー

クボリアーキ122の動的な生成、管理、および更新、  
 (b) データボリアーキ内のオブジェクトをさまざまな  
 オブジェクト間関係内で意味のある形で提示でき操作で  
 ける方法を示す、関心を持たれる要素のスキーマを生成  
 するための、属性の相対分布に基づくデータボリアーキ  
 の分析、(c) 関心を持たれる要素のスキーマ124の  
 クライアント110への通信、(d) スキーマに基づく  
 照会(たとえばPQLメタセージ500)の受取に回答  
 する、ボリアーキのデータセット122から要求された  
 データにアクセスするための物理アクセスストラテジの  
 判定、(e) 照会要求に基づくデータのアクセスおよび  
 変換、および(f) 応答としてのクライアントへの変換  
 されたデータの発行。

【0126】ユーザは、キーボード1446およびポイン  
 ティングデバイス1448(「マウス」など)などの  
 任意選択の入力装置を介して、コンピュータ1402に  
 コマンドおよび情報を入力することができる。他の入力  
 装置(図示せず)には、マイクロホン、ジョイスティック  
 、ゲームパッド、触覚フィードバック、シリアルポート、ス  
 キヤナ、および類似物を含めることができる。これらお  
 よび他の入力装置は、バス1416に結合されるユーザ  
 入力インターフェース1450を介して処理ユニット1  
 412に接続されるが、パラレルポート、ゲームポー  
 ト、またはユニバーサルシリアルバス(USB)などの  
 他のインターフェース構造およびバス構造によって接続  
 することができる。

【0127】任意選択のモニタ1452または他のタイ  
 プの表示装置も、ビデオアダプタ1454などのインタ  
 ーフェースを介してバス1416に結合される。モニタ  
 のほかに、パーソナルコンピュータには、通常は、出力  
 周辺インターフェース1455を介して接続することが  
 できる、スピーカおよびプリンタなどの他の周辺出力装  
 置(図示せず)が含まれる。

【0128】コンピュータ1402は、リモートサーバ  
 /コンピュータ1462(たとえばデータサーバ106)  
 などの1つ以上のリモートコンピュータへの論理接続  
 を使用して、ネットワーク環境で動作することができる。  
 リモートコンピュータ1462には、コンピュータ  
 1402に関して本明細書で説明する要素および特徴の  
 多くまたはすべてを含めることができる。

【0129】図14に示された論理接続は、ローカルエ  
 リアネットワーク(LAN)1457および一般的な広  
 域ネットワーク(WAN)1459である。そのような  
 ネットワーク環境は、オフィス、企業内コンピュータネ  
 ットワーク、イントラネット、およびインターネットで  
 ありふれたものである。LANネットワーク環境で  
 使用される時に、コンピュータ1402は、ネットワー  
 キングインターフェースまたはネットワークアダプタ146  
 6を介してLAN1457に接続される。WANネッ  
 トワーク環境で使用される時に、コンピュータには、

通常、WAN1459を介する通信を確立するための、  
 モデム1458または他の手段が含まれる。モデムは、  
 内蔵または外付けとすることができるが、ユーザ入力イ  
 ンターフェース1450または他の適当な装置を介して  
 システムバス1416に接続することができる。

【0130】図14には、インターネットを介するWA  
 Nの特定の実施形態が図示されている。コンピュータ1  
 402には、通常、インターネット1460を介する通信  
 を確立するための、モデム1458または他の手段が  
 含まれる。モデムは、内蔵または外付けとすることがで  
 きるが、インターフェース1450を介してバス141  
 6に接続される。

【0131】ネットワーク化された環境では、コンピュ  
 ータ1402に関して図示されたプログラムモジュール  
 またはその一部を、リモートメモリストレージデバイス  
 に保管することができる。制限ではなく例として、図1  
 4に、リモートコンピュータ1462のメモリデバイス  
 に常駐するリモートアプリケーションプログラム146  
 9を示す。図示され説明されたネットワーク環境が、例  
 的であり、コンピュータ間の通信リンクを確立する他の  
 手段を使用できることを理解されたい。

【0132】「コンピュータ可読媒体」例示的なコンピ  
 ュータ102の実施形態を、ある形のコンピュータ可読  
 媒体に保管するか、それにまたがって伝送することが  
 できる。コンピュータ可読媒体は、コンピュータによつて  
 アクセス可能なすべての使用可能な媒体とすることがで  
 きる。制限ではなく例として、コンピュータ可読媒体  
 には、「コンピュータ記憶媒体」および「通信媒体」を含  
 むことができる。

【0133】「コンピュータ記憶媒体」には、コンピュ  
 ータ可読命令、データ構造、プログラムモジュール、ま  
 はは他のデータなどの情報の保管のためのあらゆる方法  
 またはテクノロジーで実施された、揮発性および非揮発性  
 の、取外し可能および取外し不能の媒体が含まれる。  
 コンピュータ記憶媒体には、RAM、ROM、REPRO  
 M、フラッシュメモリまたは他のメモリテクノロジー、C  
 D-ROM、デジタル多用ディスク(DVD)、ま  
 はは他の光学ストレージ、磁気カセット、磁気テープ、磁  
 気ディスクストレージまたは他の磁気記憶装置、または  
 は、所望の情報を保管するのに使用でき、コンピュータ  
 によってアクセスできる他のすべての媒体が含まれる  
 が、これに制限されない。

【0134】「通信媒体」は、通常は、瞬送または他の  
 のトランスポート媒体などの変調されたデータ信号で、  
 コンピュータ可読命令、データ構造、プログラムモジュ  
 ール、または他のデータを実施する。通信媒体には、す  
 べての情報伝達媒体も含まれる。

【0135】用語「変調されたデータ信号」は、信号内  
 に情報をエンコードする形でその特性の1つ以上をセッ  
 トされるか変更された信号を意味する。制限ではなく例



として、通信媒体に、有線ネットワークまたは直接配線接続などの有線媒体と、音響、R.F.、赤外線、および他の無線媒体などの無線媒体が含まれる。上記のいずれかの組み合わせも、コンピュータ可読媒体の範囲に含まれる。

【0136】(論議) 説明した構成および手順によって、単一の論理的階層内でオブジェクト間関係を表現する識別名という従来の概念が置換される。具体的に言うと、説明した構成および手順によって、これらの従来の概念が、オブジェクトの属性に基づくデータ関係の複数次元でのオブジェクト間接続の動的に生成されるグラフに置換される。この形で、複雑な実世界のオブジェクトが、特定のオブジェクト自体に関して、特定のオブジェクトに関連する分解されたサブエンティティまたはサブオブジェクトの組に関して表現される。これらのオブジェクト間関係は、データボリアーキー122の関心を持たない要素にアクセスするために生成されたデータボリアーキーマシナ124を使用して管理され、ナビゲートされる。

【0137】データ関係のボリアーキーを生成し管理するための、説明した内容は、構造的特徴または方法論的動作に固有の言語で説明されたが、請求項で定義される主題が、必ずしも説明された特定の特徴または動作に制限されないことを理解されたい。そうではなく、特定の特徴およびステップは、請求される本発明を実施する好ましい形態として開示されたものである。

【0138】

【発明の効果】 本発明によれば、オブジェクト属性値に基づくオブジェクト間関係の複数階層の動的生成が提供される。

【図面の簡単な説明】

【図1】 オブジェクトの属性の値に基づいてオブジェクト間関係の複数階層を動的に生成し管理する例示的システムを示す図である。

【図2】 オブジェクトの属性の値に基づく動的に生成されるオブジェクト間関係の複数階層を表す例示的なボリアーキーデータ構造を示す図である。

【図3】 図2のデータボリアーキーを意味のある形で作成し、アクセスし、操作する方法を示す、例示的なスキーマデータ構造を示す図である。

【図4】 オブジェクトの属性の値に基づくオブジェクト間関係の複数階層を生成する例示的な手順を示す図である。

【図5】 データボリアーキーから情報(ボリアーキーの階層言語(PQL)応答)を返すようにサーバに要求するためにクライアントによって使用される例示的PQL要求を示す図である。

【図6】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を表示するユーザインターフェース(UI)を示す図であり、具体的には、PQL照会に、ボリアーキー

データセットの検索を実行するのに用いる特定の属性を指定するための、データボリアーキーに基づき修飾子パラメータが含まれる図である。

【図7】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を表示するUIを示すブロック図であり、具体的には、PQL照会に、関心を持たない要素のスキーマに基づく修飾子パラメータが含まれ、このパラメータによって、検索の結果を修正するのに用いられる制限属性が指定されるブロック図である。

【図8】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を表示するUIを示すブロック図であり、具体的には、PQL照会に、データ関係のボリアーキーに関する数値的動作を実行する論理修飾子パラメータが含まれるブロック図である。

【図9】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を示すUIのブロック図であり、具体的には、PQL照会に、データストアに保存されたオブジェクトをその中で表示する次元を指定するための次元情報インジケータパラメータが含まれるブロック図である。

【図10】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を示すUIを示す図であり、具体的には、PQL照会に、次元情報修飾子パラメータが含まれ、これによって、サブプロセスが、ボリアーキーのデータセットの複合オブジェクトとして以上の他のオブジェクトの間のデータ関係を提示するための、特定の階層方向および特定の階層深さが指定される図である。

【図11】 例示的なPQL応答を形成するための、特定の属性およびデータ関係の2つの対応するボリアーキーの間の後続の交差に関する例示的なPQL照会での位置決め要素の使用を示すUIを示す図である。

【図12】 例示的なPQL照会と、対応する例示的なPQL応答を示すUIを示す図であり、具体的には、PQL照会に、データ関係の2つのボリアーキーに関するウィルダパラメータおよび集合パラメータの使用が示されている図である。

【図13】 データボリアーキー(すなわち、オブジェクトの属性の値に基づく動的に生成されるオブジェクト間関係の複数階層)内のデータを管理する(たとえば、オブジェクトにアクセスする、オブジェクトを提示する、提供する、操作するなど)例示的な手順の諸態様を示す図である。

【図14】 データボリアーキーを管理する例示的なオペレーティング環境の諸態様を示す図である。

【符号の説明】

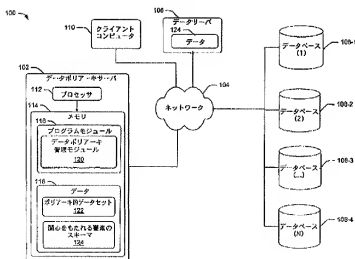
- 102 データボリアーキーサーバ
- 104 ネットワーク
- 106 データサーバ
- 108-1〜108-4 データベース
- 110 クライアントコンピュータ
- 112 プロセッサ

114 メモリ  
116 プログラムモジュール  
118 データ  
120 データポリアーキ管理モジュール  
122 ポリアーキ的データセット  
124 関心を持たれる要素のスキーマ  
210-1〜210-N 仮想オブジェクト  
212 GUIDデータフィールド  
214 関連データフィールド  
216 連部データフィールド  
218 ドメインプロパティデータフィールド  
220 サブオブジェクトエンティティ参照  
310-1 特徴的要素  
310-2 位置決め要素  
310-3 分類要素  
500 ポリアーキ的データセット照会  
502 スキーマID  
510 オブジェクト変換パラメータ  
510-1 特定の関心を持たれる要素  
510-2 応答を制限するための修飾子  
510-3 論理修飾子  
510-4 次元情報インジケータ  
510-5 次元情報修飾子  
600 ユーザインターフェース  
610 第1区域  
612 第2区域  
614 第3区域  
618 SOAPエンベロープ  
620 PQL応答  
1400 コンピューティング環境

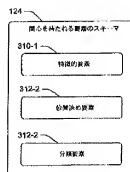
1412 処理ユニット  
1414 システムメモリ  
1416 バス  
1418 ROM  
1420 RAM  
1422 BIOS  
1424 ハードディスクドライブ  
1426 磁気ディスクドライブ  
1428 磁気ディスク  
1430 光ディスクドライブ  
1432 光ディスク  
1434 データ媒体インターフェース  
1438 オペレーティングシステム  
1440 アプリケーションプログラム  
1442 他のプログラムモジュール  
1444 プログラムデータ  
1446 キーボード  
1448 ポインティングデバイス  
1450 ユーザ入力インターフェース  
1452 モニタ  
1454 ビデオアダプタ  
1456 出力周辺インターフェース  
1457 LAN  
1458 モデム  
1459 WAN  
1460 インターネット  
1462 リモートコンピュータ  
1466 ネットワーク  
1469 リモートアプリケーション

30

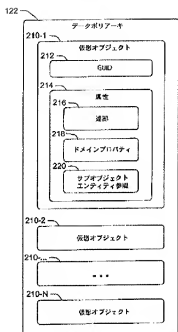
【図1】



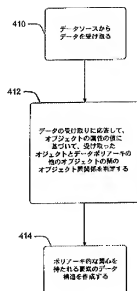
【図3】



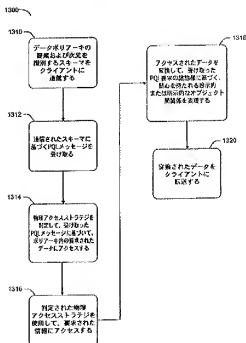
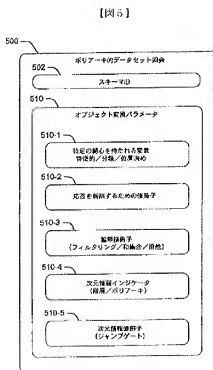
【図 2】



【図 4】



【図 13】





9]

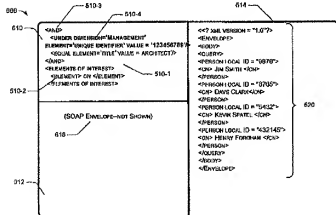
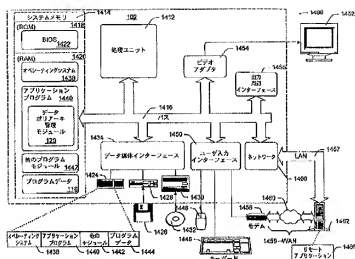
[illegible]

Figure 1 is a diagram of a SOAP Envelope Example. The diagram shows a SOAP Envelope with a header and a body. The header contains a 'SOAP-ENV:VERSION' attribute with the value '1.0'. The body contains a 'SOAP-ENV:MESSAGE' element with a 'SOAP-ENV:ID' attribute with the value '1'. The diagram is labeled with reference numerals 600, 610, 612, 614, 616, 618, 620, 622, 624, 626, 628, 630, 632, 634, 636, 638, 640, 642, 644, 646, 648, 650, 652, 654, 656, 658, 660, 662, 664, 666, 668, 670, 672, 674, 676, 678, 680, 682, 684, 686, 688, 690, 692, 694, 696, 698, 700, 702, 704, 706, 708, 710, 712, 714, 716, 718, 720, 722, 724, 726, 728, 730, 732, 734, 736, 738, 740, 742, 744, 746, 748, 750, 752, 754, 756, 758, 760, 762, 764, 766, 768, 770, 772, 774, 776, 778, 780, 782, 784, 786, 788, 790, 792, 794, 796, 798, 800, 802, 804, 806, 808, 810, 812, 814, 816, 818, 820, 822, 824, 826, 828, 830, 832, 834, 836, 838, 840, 842, 844, 846, 848, 850, 852, 854, 856, 858, 860, 862, 864, 866, 868, 870, 872, 874, 876, 878, 880, 882, 884, 886, 888, 890, 892, 894, 896, 898, 900, 902, 904, 906, 908, 910, 912, 914, 916, 918, 920, 922, 924, 926, 928, 930, 932, 934, 936, 938, 940, 942, 944, 946, 948, 950, 952, 954, 956, 958, 960, 962, 964, 966, 968, 970, 972, 974, 976, 978, 980, 982, 984, 986, 988, 990, 992, 994, 996, 998, 1000.

[illegible]

【図14】



フロントページの続き

(72) 発明者 キム キヤメロン  
 アメリカ合衆国 98004 ワシントン州  
 ベルビュー サウスイースト ショアライ  
 ンドライヴ 9328  
 (72) 発明者 ジョージ ジー、IIバートソン  
 アメリカ合衆国 98105 ワシントン州  
 シアトル 49 ノースイースト 38030

(72) 発明者 マーク アール、ブライウン  
 アメリカ合衆国 98112 ワシントン州  
 シアトル マルゲン アベニュー イース  
 ト 516  
 Fターム(参考) 5B075 KK02 ND35 NK45 NR02 MR20  
 QT03  
 5B032 EA01

## 【外開語明細書】

## 1. Title of the Invention

DYNAMICALLY GENERATING MULTIPLE HIERARCHIES OF INTER-OBJECT  
RELATIONSHIPS BASED ON OBJECT ATTRIBUTE VALUES

## 2. Claims

1. In a distributed computing environment, a method comprising:  
receiving data from a data store, the data corresponding to a plurality of  
objects; and  
responsive to receiving the data, dynamically generating multiple  
hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects,  
the multiple hierarchies of inter-object relationships being a data polyarchy.
2. A method as recited in claim 1, wherein the data store comprises a  
directory or a database.
3. A method as recited in claim 1, wherein the data polyarchy comprises  
intersecting hierarchies of inter-object relationships.
4. A method as recited in claim 1, wherein the data polyarchy comprises  
an elastic inter-object relationship.
5. A method as recited in claim 1, wherein dynamically generating  
multiple hierarchies of inter-object relationships further comprises:  
identifying a dimensional relationship of one or more dimensional  
relationships between a first and second object of the objects; and  
inserting the first object into the second object such that the first object is  
represented in the second object with respect to the dimensional relationship.



6. A method as recited in claim 1, wherein first and second objects of the objects are respectively represented in the data polyarchy as separate entities, and wherein dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships further comprises:

identifying a dimensional relationship of one or more dimensional relationships between the first object and the second object; and

inserting a link to the first object in the second object with respect to the dimensional relationship.

7. A method as recited in claim 6, wherein the link is a jump gate.

8. A method as recited in claim 1, wherein the multiple hierarchies of inter-object relationships are represented independent of object naming and independent of a predetermined hierarchical data structure.

9. A method as recited in claim 1, wherein the inter-object relationships represent mono-directional object relationships and bi-directional object relationships.

10. A method as recited in claim 1, wherein is the data polyarchy comprises a membership hierarchy that provides for de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship.

11. A method as recited in claim 1, wherein generating the data polyarchy further comprises:

relating a first and a second object of the objects to a third object of the objects to facilitate de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship between the first, second, and third objects.

12. A method as recited in claim 1, further comprising naming an inter-object relationship in the data polyarchy with a natural language.

13. A method as recited in claim 1, wherein generating the data polyarchy further comprises establishing, for individual ones of the objects, a plurality of predicates to indicate how to access the individual ones of the objects.

14. A method as recited in claim 1, wherein generating the data polyarchy further comprises establishing for individual ones of the objects a plurality of domain properties to index the individual ones of the objects.

15. A method as recited in claim 14, wherein the domain properties comprise a data type, a data precision indication, a scale indication, and a nullability indication.

16. A method as recited in claim 1, wherein generating the data polyarchy further comprises determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes.

17. A method as recited in claim 1, wherein generating the data polyarchy further comprises:

determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes, and wherein the strategy comprises one or more of the following operations:

- a first operation to find a default search object of the objects;
- a second operation to locate a particular object of the objects;
- a third operation to obtain a default hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;
- a fourth operation to obtain a particular hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;
- a fifth operation to identify at least one subset of a plurality of hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects; and
- a sixth operation to obtain multiple hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects.

18. A method as recited in claim 17, wherein the strategy comprises a recursive access strategy or a linear scan access strategy.

19. A method as recited in claim 17, wherein the domain properties comprise a logical domain property comprising a distinguishing domain, a locating domain, or a classifying domain.

20. A method as recited in claim 1, wherein each object further comprises one or more respective attributes, and wherein generating the data polyarchy further comprises:

identifying a plurality of distinguishing attributes, each distinguishing attribute representing a respective object of the objects that is a root of a hierarchy, each distinguishing attribute being from a substantially unique distribution of similar attributes across the objects;

identifying one or more locating attributes for narrowing a search for an object of the objects; each locating attribute being from a relatively large distribution of similar attributes across the objects; and

identifying one or more classifying attributes for filtering out objects from a search for an object, each classifying attribute being from a relatively small distribution of similar attributes across the objects.

21. A computer for representing directory-based object inter-object relationships, the computer comprising:

a processor; and

a memory coupled to the processor, the memory comprising computer-executable instructions and data, the processor for fetching and executing the computer-executable instructions, the computer-executable instructions comprising instructions for:

receiving data from a data store, the data corresponding to a plurality of objects; and

responsive to receiving the data, dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects, the multiple hierarchies of inter-object relationships being a data polyarchy.

22. A computer as recited in claim 21, wherein the data store comprises a directory or a database.

23. A computer as recited in claim 21, wherein the data polyarchy comprises intersecting hierarchies of inter-object relationships.

24. A computer as recited in claim 21, wherein the data polyarchy comprises an elastic inter-object relationship.

25. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships further comprise instructions for:

identifying a dimensional relationship of one or more dimensional relationships between a first and second object of the objects; and

inserting the first object into the second object such that the first object is represented in the second object with respect to the dimensional relationship.

26. A computer as recited in claim 21, wherein first and second objects of the objects are respectively represented in the data polyarchy as separate entities, and wherein the computer-executable instructions for dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships further comprise instructions for:

identifying a dimensional relationship of one or more dimensional relationships between the first object and the second object; and

inserting a link to the first object in the second object with respect to the dimensional relationship.

27. A computer as recited in claim 26, wherein the link is a jump gate.

28. A computer as recited in claim 21, wherein the multiple hierarchies of inter-object relationships are represented independent of object naming and independent of a predetermined hierarchical data structure.

29. A computer as recited in claim 21, wherein the inter-object relationships represent mono-directional object relationships and bi-directional object relationships.

30. A computer as recited in claim 21, wherein is the data polyarchy comprises a membership hierarchy that provides for de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship.

31. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:

relating a first and a second object of the objects to a third object of the objects to facilitate de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship between the first, second, and third objects.

32. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprises instructions for establishing, for individual ones of the objects, a plurality of predicates to indicate how to access the individual ones of the objects.

33. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for establishing for individual ones of the objects a plurality of domain properties identify to index the individual ones of the objects.

34. A computer as recited in claim 33, wherein the domain properties comprise a data type, a data precision indication, a scale indication, and a nullability indication.

35. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes.

36. A computer as recited in claim 21, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:  
determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes, and wherein the strategy comprises one or more of the following operations:

- a first operation to find a default search object of the objects;
- a second operation to locate a particular object of the objects;
- a third operation to obtain a default hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;
- a fourth operation to obtain a particular hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;
- a fifth operation to identify at least one subset of a plurality of hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects; and
- a sixth operation to obtain multiple hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects.



37. A computer as recited in claim 36, wherein the strategy comprises a recursive access strategy or a linear scan access strategy.

38. A computer as recited in claim 36, wherein the domain properties comprise a logical domain property comprising a distinguishing domain, a locating domain, or a classifying domain.

39. A computer as recited in claim 21, wherein each object further comprises one or more respective attributes, and wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:

identifying a plurality of distinguishing attributes, each distinguishing attribute representing a respective object of the objects that is a root of a hierarchy, each distinguishing attribute being from a substantially unique distribution of similar attributes across the objects;

identifying one or more locating attributes for narrowing a search for an object of the objects; each locating attribute being from a relatively large distribution of similar attributes across the objects; and

identifying one or more classifying attributes for filtering out objects from a search for an object, each classifying attribute being from a relatively small distribution of similar attributes across the objects.

40. A data structure comprising:

a plurality of virtual object data fields, each virtual object data field corresponding to a respective object of a plurality of objects in a data store, the

virtual object data fields indicating multiple hierarchies of inter-object relationships based on attributes of the objects.

41. A data structure as recited in claim 40, wherein the data store is a directory or a database.

42. A data structure as recited in claim 40, wherein each virtual object data field further comprises:

a first globally unique identifier (GUID) data field to uniquely identify a corresponding object in the data store.

43. A data structure as recited in claim 40, wherein a virtual object data field corresponds to a first object of the objects, and wherein the virtual object data field further comprises an entity reference data field to uniquely identify a second object of the objects as a sub-element of the first object, the entity reference data field uniquely identifying the second object in the data store.

44. A data structure as recited in claim 43, wherein the entity reference is a GUID.

45. A data structure as recited in claim 40, wherein each virtual object data field further comprises one or more predicate data fields, each predicate data field indicating a respective operation to present a particular object with respect to one or more hierarchies of inter-object relationships.

46. A data structure as recited in claim 40, wherein each virtual data object data field further comprises:

a domain property data field to index a corresponding object of the objects with respect to one or more hierarchies of inter-object relationships.

47. A data structure as recited in claim 46, wherein the domain property data field further comprises:

a physical domain comprising a data type, a data precision indication, a scale indication, or a nullability indication; and

a logical domain comprising a unique domain, a locating domain, or a classifying domain.

48. A computer-readable medium having stored thereon a data structure as recited in claim 40.

49. A computer-readable medium comprising computer-executable instructions for:

receiving data from a data store, the data corresponding to a plurality of objects; and

responsive to receiving the data, dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects, the multiple hierarchies of inter-object relationships being a data polyarchy.

50. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the data store comprises a directory or a database.

51. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the data polyarchy comprises intersecting hierarchies of inter-object relationships.

52. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the data polyarchy comprises an elastic inter-object relationship.

53. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the data polyarchy comprises a complex object that is related to one or more sub-objects in the data polyarchy, and wherein the computer-executable instructions for determining inter-object relationships further comprise instructions for:

representing the complex object as an independent surface entity; and

referencing the one or more sub-objects in the independent surface entity as separate entities, the one or more sub-objects being referenced independent of object naming and independent of a hierarchical data relationship between the surface entity and the one or more sub-objects.

54. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the data polyarchy comprises a first object that is related to one or more sub-objects in the data polyarchy, and wherein the computer-executable instructions for determining the inter-object relationships further comprise instructions for:

representing the first object as a surface entity;

representing each of the one or more sub-objects as respective separate entities that are independent of the surface entity; and

referencing the surface object in each of the one or more sub-objects independent of any object naming or hierarchical relationship.

55. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the multiple hierarchies of inter-object relationships are represented independent of object naming and independent of a predetermined hierarchical data structure.

56. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the inter-object relationships represent mono-directional object relationships and bi-directional object relationships.

57. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein is the data polyarchy comprises a membership hierarchy that provides for de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship.

58. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:

relating a first and a second object of the objects to a third object of the objects to facilitate de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship between the first, second, and third objects.

59. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprises instructions for establishing, for individual ones of the objects, a plurality of predicates to indicate how to access the individual ones of the objects.

60. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes.

61. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein each object further comprises one or more respective attributes, and wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:

identifying a plurality of distinguishing attributes, each distinguishing attribute representing a respective object of the objects that is a root of a hierarchy, each distinguishing attribute being from a substantially unique distribution of similar attributes across the objects;

identifying one or more locating attributes for narrowing a search for an object of the objects; each locating attribute being from a relatively large distribution of similar attributes across the objects; and

identifying one or more classifying attributes for filtering out objects from a search for an object, each classifying attribute being from a relatively small distribution of similar attributes across the objects.

62. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for establishing for individual ones of the objects a plurality of domain properties identify to index the individual ones of the objects.

63. A computer-readable medium as recited in claim 62, wherein the domain properties comprise a data type, a data precision indication, a scale indication, and a nullability indication.

64. A computer-readable medium as recited in claim 49, wherein the computer-executable instructions for generating the data polyarchy further comprise instructions for:

determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes, and wherein the strategy comprises one or more of the following operations:

a first operation to find a default search object of the objects;

a second operation to locate a particular object of the objects;

a third operation to obtain a default hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;

a fourth operation to obtain a particular hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;

a fifth operation to identify at least one subset of a plurality of hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects; and

a sixth operation to obtain multiple hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects.

65. A computer-readable medium as recited in claim 64, wherein the strategy comprises a recursive access strategy or a linear scan access strategy.

66. A computer-readable medium as recited in claim 64, wherein the domain properties comprise a logical domain property comprising a distinguishing domain, a locating domain, or a classifying domain.

67. A computer for representing directory-based object inter-object relationships, the computer comprising processing means for:

receiving data from a data store, the data corresponding to a plurality of objects; and

responsive to receiving the data, dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects, the multiple hierarchies of inter-object relationships being a data polyarchy.

68. A computer as recited in claim 67, wherein the data polyarchy comprises intersecting hierarchies of inter-object relationships.

69. A computer as recited in claim 67, wherein the data polyarchy comprises an elastic inter-object relationship.



70. A computer as recited in claim 67, wherein the means for dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships further comprise means for:

identifying a dimensional relationship of one or more dimensional relationships between a first and second object of the objects; and

inserting the first object into the second object such that the first object is represented in the second object with respect to the dimensional relationship.

71. A computer as recited in claim 67, wherein first and second objects of the objects are respectively represented in the data polyarchy as separate entities, and wherein the means for dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships further comprise means for:

identifying a dimensional relationship of one or more dimensional relationships between the first object and the second object; and

inserting a link to the first object in the second object with respect to the dimensional relationship.

72. A computer as recited in claim 68, wherein the link is a jump gate.

73. A computer as recited in claim 67, wherein the multiple hierarchies of inter-object relationships are represented independent of object naming and independent of a predetermined hierarchical data structure.

74. A computer as recited in claim 67, wherein the data polyarchy comprises a membership hierarchy that provides for de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship.

75. A computer as recited in claim 67, wherein the means for generating the data polyarchy further comprise means for:

relating a first and a second object of the objects to a third object of the objects to facilitate de-referenced dimensional navigation of a many-to-many object relationship between the first, second, and third objects.

76. A computer as recited in claim 67, wherein the means for generating the data polyarchy further comprises means for establishing, for individual ones of the objects, a plurality of predicates to indicate how to access the individual ones of the objects.

77. A computer as recited in claim 67, wherein the means for generating the data polyarchy further comprise means for establishing for individual ones of the objects a plurality of domain properties identify to index the individual ones of the objects.

78. A computer as recited in claim 77, wherein the domain properties comprise a data type, a data precision indication, a scale indication, and a nullability indication.

79. A computer as recited in claim 67, wherein the means for generating the data polyarchy further comprise means for determining the relative distribution of attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes.

80. A computer as recited in claim 67, wherein the means for generating the data polyarchy further comprise means for:

determining the relative distribution of values assumed by attributes of the objects to establish a strategy to present or search for objects that comprise the attributes, and wherein the strategy comprises one or more of the following operations:

a first operation to find a default search object of the objects;

a second operation to locate a particular object of the objects;

a third operation to obtain a default hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;

a fourth operation to obtain a particular hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the objects;

a fifth operation to identify at least one subset of a plurality of hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects; and

a sixth operation to obtain multiple hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the objects.

81. A computer as recited in claim 80, wherein the strategy comprises a recursive access strategy or a linear scan access strategy.

82. A computer as recited in claim 80, wherein the domain properties comprise a logical domain property comprising a distinguishing domain, a locating domain, or a classifying domain.

83. A computer as recited in claim 67, wherein each object further comprises one or more respective attributes, and wherein the means for generating the data polyarchy further comprise means for:

identifying a plurality of distinguishing attributes, each distinguishing attribute representing a respective object of the objects that is a root of a hierarchy, each distinguishing attribute being from a substantially unique distribution of similar attributes across the objects;

identifying one or more locating attributes for narrowing a search for an object of the objects; each locating attribute being from a relatively large distribution of similar attributes across the objects; and

identifying one or more classifying attributes for filtering out objects from a search for an object, each classifying attribute being from a relatively small distribution of similar attributes across the objects.

### 3. Detailed Description of the Invention

### RELATED APPLICATIONS

This application claims benefit of U.S. Provisional Application serial number 60/250,344 filed on November 30, 2000, which is hereby incorporated by reference.

### TECHNICAL FIELD

The described subject matter relates to inter-object relationships. More particularly, the subject matter pertains to dynamically generating multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects.

### BACKGROUND

Any object can be linked, correlated, associated, differentiated, or in some manner categorized with respect to a different object to form implicit or explicit inter-object relationships. For instance, in an organization, a person typically has implicit and explicit relationships with other people in the organization, organizational resources (e.g., printers, facilities, etc.), geographical locations, business units, club memberships, and so on. Each implicit and/or explicit relationship between respective objects (i.e., the person, the other people, a resource, etc.) represents a respective hierarchical data relationship.

For example, one hierarchical data relationship is represented by each person within the company that has access to a specific resource (e.g., a building on the company campus, a room, a printer, etc); the resource being the root node of the hierarchy and the individuals with access to the resource being the leaves. Another hierarchical data relationship is represented by individuals that make up the management structure of the company. Other inter-object data relationships

may represent a hierarchy of individuals within a particular business unit, all employees of the company that have specialized training, and so on.

Unfortunately, even though a data store can be configured to some extent by a network administrator to represent inter-object relationships within hierarchies of other data, complex inter-object relationships (e.g., such as those representing a single object within more than one hierarchy) are not simply and adequately represented using conventional data store (e.g., directory, database, etc.) systems and technologies. (Traditional directories include those based on the well-known X.500 standard and the Lightweight Directory Access Protocol (LDAP).

To illustrate this limitation of traditional data store systems and technologies, consider that a directory typically represents inter-object relationships using rigid data naming and inflexible directory schemas. Objects or nodes in the directory are organized within a single hierarchy with a root node at the top of the hierarchy. The root node has a name. Each other node in the directory is named based on its direct naming relationship to the root node and also with respect to each intervening node in the respective node's hierarchy. As a result, if a parent object is renamed in a single operation, any objects that are subordinate or children of the parent object are also renamed in that same single operation. This is because an object's full "distinguished name" includes the name of each parent object(s) all the way down the line to the root node's name.

It is the full distinguished name of an object that also represents its static location or data relationship with respect to each other object in the data store. Thus, an object's distinguished name inflexibly inter-tangles object naming within a single hierarchy with inter-object relationships in that hierarchy. Because of this,

any navigation of the data store must be performed from top-to-bottom to determine and subsequently present any inter-object relationships—that is from the root object, to a parent object to any subordinate child object(s).

Because traditional data stores (e.g., directories, databases, and so on) rely on a carefully specified and inflexible object naming scheme to identify inter-object relationships, an administrator configuring the data store requires a priori knowledge of the inter-object relationships when configuring the data store. Additionally, any configuration of the data store must consider not only the proper representation of inter-object relationships in the data store, but must also consider the heuristics that a search engine requires to navigate the data store.

To make matters worse, elastic data relationships are not easily described, represented, or navigated using conventional data store systems and techniques. An elastic data relationship is one wherein the relationship is derived from data that defines an object at any point in time. This means that over time elastic data relationships can be dynamic. For instance, consider the following non-obvious and potentially elastic data relationships: a Web site and the Web pages that make up the Web site, a customer and the individualized services that the customer purchases from a merchant, a personal computer (PC) and peripheral devices that are coupled to the PC, a city and the districts within the city, a business and the business' contacts, an employee and the employee's dependents, and the like.

These non-obvious and potentially elastic data relationships are not easily represented because whenever a one-to-one correspondence between a surface object and corresponding sub-objects needs to be represented in the data store, an irreversible design choice must be made. (Conventional practice is to strictly control directory schema updates due to the serious nature of directory schema

modification). A network administrator can opt for "total incorporation" of the sub-objects into the particular object by representing the sub-objects as attributes of the surface object in the directory schema. Or the network administrator can opt for "total distinction" of each object, by creating separate objects in the schema for sub-object components, and positioning the separate objects subordinate to the surface object.

To illustrate this irreversible design choice, consider that a particular network router includes multiple router modules plugged into the router's backplane. Information about the router and the router modules are typically stored in a directory in one or two different fashions—each of which may be equally unsatisfactory depending on how entities and their respective relationships to other entities are represented. One design choice is to characterize a router and its corresponding router modules as a single hierarchical data structure representing the network router as a parent object, and the corresponding router modules as child objects that are subordinate to the parent object. A different design choice is to characterize the router and the router's associated router modules as a single parent object with complex attributes. The parent object represents the router (backplane), and the complex attributes represent the respective router modules that are hosted by the router.

In consideration of the first design choice, depending how the router and the modules are configured, collapsing information about the router modules, or boards onto the backplane may prove unwieldy. This is because the functionality of the router's backplane may be small as compared to the functionality of the network router modules hosted by the router. Whereas considering the second design choice, completely separating the boards from the backplane may be



equally unsatisfactory because the router is still a single physical router box that generally includes a number of router modules.

Both of the described solutions to representing data relationships with an inflexible directory schema are time consuming to implement and counter-intuitive. The semantics of shape and naming in the directory must be agreed on in advance to solve the simplest design problem. Thus, whenever a one-to-one correspondence between an entity and corresponding sub-entities needs to be represented in a traditional directory, an irreversible and inflexible design choice must be made within the directory schema.

Whichever design choice is selected, the data store and tools used to navigate, search and present objects within the data store with respect to inter-object relationships have been substantially limited. This is because the data store itself can not represent all of the possible implicit and explicit inter-object relationships of an object. This is considered by many computer programmers to be one of the most intractable problems of directory schema in traditional directories. This is also deemed to be the reason that computer program applications are not typically portable across directory platforms or even directory instances.

To further worsen matters, recent developments in information technology provide network administrators with opportunities to tie disparate data stores (e.g., databases, directories, and so on) of data together into a single logical directory or "metadirectory". Such disparate databases and directories include, for example, information corresponding to enterprise users, tangible and intangible resources, financial information, corporate e-mail systems, network operating systems, and so on.

Metadirectories present network administrators with complex and often elastic object data relationships that cannot be simply or adequately described, represented, navigated, or presented using traditional systems and procedures to configure and manage data stores. Considerable efforts are required on the part of the administrator (or a staff of administrators) to configure a data store. Manually determining and implementing such inter-object relationships (whether they be dynamic or not) is fraught with the potential for human error and oversight. Furthermore, database administrators with an appropriate level of such knowledge to perform such a directory configuration are expensive.

The following described subject matter addresses these and other problems of representing inter-object relationships.

#### SUMMARY

The described arrangements and procedures dynamically generate a data polyarchy from information received from a data store (e.g., a directory or database). The data polyarchy represents multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects. These multiple hierarchies are generated and represented in a manner that is independent of object naming and predetermined static hierarchical data structures.

## **DETAILED DESCRIPTION**

### **Overview**

The following subject matter replaces traditional notions of complex real-world object presentation within a single static hierarchy, wherein directory object naming and inter-object relationships are inter-tangled and unwieldy for representing complex data relationships. More specifically, traditional notions of distinguished names for representing inter-object relationships within a single directory of static inter-object relationships are replaced with graphs of elastic (non-static) inter-object connections in multiple dimensions of data relationships (e.g., mono and/or bi-directional relationships) based on attributes of the objects. In other words, the data relationships establish that one or more data objects participate in one or more respective dimensions, or polyarchies of inter-object relationships. One or more of these hierarchies can intersect creating intersecting hierarchies of inter-object relationships.

Dynamically generated multiple hierarchies of data relationships based on object attributes are represented in a data polyarchy. Specifically, the data polyarchy is generated using each object's respective data attributes or data values and multifarious interrelationships of those values with attributes that correspond to other objects in the polyarchical data set. The inter-object relationships in the data polyarchy can be elastic because inter-object relationships are derived from data defined by an object at any point in time. Patterns of relationships between objects emerge by presenting an object in one or more "dimensions" or polyarchies of data relationships. Such relationships are presented using inter-object connections between virtual entities representing the objects. A virtual

entity corresponds to an object of interest and includes and organizes information about an object of interest—including information about how to get more information about the object of interest. Such objects can be presented to people or computer programs that embody that interest.

In contrast to traditional systems and procedures to represent inter-object relationships in a data store, the following described arrangements and procedures are dynamic, in that they are automated and do not require any manual intervention from a network administrator to configure inter-object relationships. By dynamically generating a data polyarchy complex inter-object relationships based on object data are automatically determined without presenting any inflexible design choice to a schema designer.

This means that the network administrator or computer program (e.g., a search engine) is not required to have any a-priori knowledge of complex inter-object relationships to generate, navigate, or search a data store. This also means that each object in a data store can be viewed from as many different dimensional inter-object hierarchies as apply to the respective object. Furthermore, as an object's elastic data relationships change, the data polyarchy automatically detects and reflects those changes.

The following description sets forth arrangements and procedures based on a directory schema for representing polyarchies of inter object relationships that incorporates elements recited in the appended claims. The subject matter is described with specificity to meet statutory requirements. However, the description itself is not intended to limit the scope of this patent. Rather, the inventors have contemplated that the claimed subject matter might also be embodied in other ways, to include different elements or combinations of elements

similar to the ones described in this document, in conjunction with other present or future technologies.

### **Exemplary System**

Fig. 1 shows an exemplary system 100 to dynamically generate and manage multiple hierarchies of inter-object relationships based on the values of attributes of the objects. The system represents a distributed computing environment including a data polyarchy server 102 operatively coupled across a network 104 to one or more other optional data servers 106, one or more databases 108, and one or more client computers 110. The operative coupling of the data polyarchy server to the network can be made in any number of different ways such as through one or more server appliances (e.g., a server appliance on the outside of a Web farm-server farm), a corporate portal (Intranet), a local area network (LAN), co-located a data store (e.g., a database 108), and so on.

The data polyarchy server 102 includes a processor 112 operatively coupled to a memory 114 that includes computer-executable instructions 116 and data 118. The processor is configured to fetch and execute the computer-executable instructions and fetch the data during such execution. Such computer-executable instructions include an operating system (not shown), and a data polyarchy management module 120 to dynamically generate and manage multiple hierarchies of inter-object relationships based on the values of attributes of the objects. These dynamically generated multiple hierarchies of inter-object relationships are stored in the polyarchical data set 122, which is also referred to as the data polyarchy. To generate the data polyarchy 118, the data polyarchy management module 120 uses data (e.g., Extensible Markup Language (XML))

data) from any number of different data sources such as from one or more other optional servers 106 and/or databases 108. For instance, a server 106 provides data (e.g., directories of enterprise users, resources, financial information, corporate e-mail systems, network operating systems, etc.) to the data polyarchy server from any number of various data stores—databases, directories, metadirectories, and so on. A database 108 is a structured or unstructured data store, including an object-oriented database such as an XML database, a Hypertext Markup Language (HTML) database, an SQL server database, and so on.

Responsive to generating and managing the data polyarchy 122, the management module 120 respectively generates and updates the elements of interest schema 124. The elements-of-interest schema indicates how an optional client computer 110 can manipulate and display the objects in the data polyarchy with respect to their respective polyarchies of inter-object relationships.

For instance, the elements-of-interest schema 124 identifies each object in the data polyarchy 122 as an address referencing a virtual entity (e.g., see the virtual object 210 of Fig. 2) that represents the respective object. These virtual entities are stored as vectors or arrays of addresses in the schema. Each different type of attribute that an object in the data polyarchy could have is also identified in the schema as well as what kinds of indexes are to be used on the various attribute types. (A data index provides for object access). For each attribute type it is convenient to store with its definition, its corresponding index. In this manner, for example, if somebody requests for an attribute, the index is readily available and all of the values assumed by the attribute can be determined very quickly. (An elements-of-interest schema is described in greater detail below in reference to Fig. 3).

The data polyarchy server 102 can generate any number of schemas 124. Each generated schema can provide access to various subsets of the objects in the data polyarchy 122 independent of the objects represented by other schemas 124. For example, a first schema 124 can be distributed to network administrators to provide access to resources and attributes such as printers and access lists that are otherwise protected or hidden from other employees. In the same manner, a second schema can be distributed to the president of human resources. While the second schema may provide the president with access to certain privileged employee records, the second schema could be completely silent with respect to the resources that are available to the network administrators group via the first schema. In this manner, schemas 124 can be designed to provide access control to organizational resources.

The data polyarchy server 102 communicates the elements-of-interest schema 124 to one or more optional clients 110. The client computer supports a graphical user interface (not shown) for displaying inter-object relationships in the data polyarchy 122 as described by the elements of interest schema. Exemplary arrangements and procedures to display objects within polyarchies of data relationships are described in related U.S. Patent application serial no. 09/728,935, titled "Hierarchy Polyarchy Visualization", filed on 11/29/00, which is assigned to the assignee hereof, and which is incorporated by reference.

The data polyarchy 122 and the elements of interest schema 124 can be replicated one or more times in a memory cache 114 by the data polyarchy server 102. An exemplary memory cache is described in greater detail below in reference to Fig. 14. Since the polycharchical server can operate either data set from a corresponding memory cache, there can be as many copies of the respective data

sets as necessary. Thus no matter how demanding a client 110, the data polyarchy server can satisfy the demand.

When data polyarchy 122 and the elements of interest schema 124 are replicated in a memory cache 114 by the data polyarchy server 102, the server can maintain an authoritative store (not shown) in the memory 114 to represent the most recent, or current representation of the inter-object relationships. Such an authoritative store is beneficial because caches by their very nature are always out of date to some degree—meaning that data in a cache is only as “fresh”, or timely as the most recent cache update. In light of this, a client requesting information from the data polyarchy 122 can indicate the level of data reliability or timeliness required by the client. If a high timeliness is required, the server 102 can access the data polyarchy from the authoritative store, rather than from more out of date caches. The speed of access to an authoritative cache depends on its respective implementation (e.g., implemented internally to the server in random access memory or externally to the server in a data storage device).

#### Exemplary Data Polyarchy

Fig. 2 shows an exemplary polyarchical data set 122 to represent multiple dimensions of inter-object relationships based on attributes within the data. The data is anything that can be differentiated (e.g., anything that is an object of interest represented in a directory, database, etc., can be an object). The data set 122 is formatted to allow designers to create their own customized tags, enabling the definition, transmission, validation, and interpretation of data between applications and between organizations. For example, the data format can be an XML data format.



The data polyarchy 122 includes multiple virtual object data fields 210. Each virtual object data field includes and organizes information about a respective object, including, for example, information about how to get more information about the respective object. Specifically, the virtual object includes a globally unique identifier (GUID) data field 212 and if appropriate for the particular object, one or more attribute data fields 214.

A GUID 212 uniquely identifies the virtual object (which in turn represents a respective object) with respect to this or any other object in this or any other data polyarchy 122. As already noted, these objects can be represented in one or more physically distributed data stores that are in turn logically centralized by one or more directory services as well as by one or more data polyarchies. The attribute data field 214 defines any data attributes or data values of the virtual object 210. Each attribute corresponds to the attributes that an actual instance of the virtual object may include. Such attributes include, for example, one or more predicate data fields 216, multiple domain property data fields 218, and zero or more sub-object entity references 220.

Each predicate data field 216 indicates a respective operation to access or present a particular object with respect to one or more hierarchies of other objects (each object being represented by virtual objects 210 in the polyarchical data set 122). Such operations indicate one or more diverse types of searches (e.g., a linear search and a recursive search), data transformations (e.g., from one hierarchical relationship to another different hierarchical relationship), and so on. (See, block 1318 of Fig. 13).

If an object is a simple object, meaning that it does not reference to a sub-object entity 220, a predicate 216 operation (e.g., a search, modification, data

transformation—from one structure such as from a virtual object 210 to an object within a hierarchy of other objects) will correspond to the respective object of interest. However, if the object is a complex object, meaning that it has a data relationship to one or more sub-objects, then the predicate operation will correspond to a combination of the object and/or the one or more sub-objects.

The domain property data field 218 includes a physical domain property and a logical domain property. The physical domain property indicates one or more sets of values used to index a data object. The physical domain property is selected from a group of physical domain properties including a data type, a data precision indication, a scale indication, and a nullability indication). The logical domain property aspect of the domain property 218 facilitates searching and navigation of the data polyarchy 122 by allowing object data values to be assigned to particular domains. Specifically, the logical domain indicates a strategy to access and/or present the corresponding object with respect to the other objects in the data polyarchy. For instance, the logical domain property includes a unique domain property, a locating domain property, and a classifying domain property. The particular one logical domain property that the polyarchical data relationship management module 116 assigns to an attribute of an object is based on the attribute's relative distribution of its value in the data polyarchy with respect to other values of the same attribute of other objects in the data polyarchy.

We now describe: (a) the relative distribution of the values assumed by an attribute within the data polyarchy 122; and (b) how data distribution determines which objects represent respective dimensions (hierarchies), up-nodes, and down-nodes.

### Relative Attribute Value Distribution

The set of values that an attribute has is part of that attribute's logical domain. Any information that is collected about the actual distribution of the values (in terms of the number of potential objects that contain each potential value) in a data polyarchy 111 is also a property of the attribute's logical domain. To determine the relative distribution of attribute values, one or more thresholds (e.g., a low threshold and a high threshold) are defined to determine the attribute's relative distribution in a data polyarchy 122 with respect to other attributes of other objects in the polyarchy. The thresholds are based on the assumption that the data may have a certain percentage of error within it (e.g., one (1) percent error). (Other statistical analysis techniques can be used in combination with or in place of the thresholds to determine object attribute distributions).

For instance, as objects are loaded into the data polyarchy 122 (e.g., from one or more directory and/or database servers 106), the data polyarchy management module 120 examines each object's respective attributes values based on the thresholds to determine: (a) which attributes are substantially unique with respect to their distributions in objects in the data set; (b) which attributes are distributed across a substantially large set of objects; and (c) which attributes are distributed across a substantially small set of objects in the data set. These determinations are made based on assuming that the data has that certain percentage of error.

With this assumption of some data error in mind, consider that a substantially unique attribute is not necessarily the only attribute of its kind in the data polyarchy 122. Rather, an attribute may be absolutely unique, or the attribute

may belong to a relatively sparse distribution of similar attributes in the data set. Attributes that are determined to be substantially unique with respect to their distributions across objects in the data set have a unique logical domain property illustrating that they are distinguishing as compared to other attributes.

Attributes that are distinguishing may identify respective unique dimensions in the polyarchical data set 122, which are represented as up-nodes of an interconnected graph that in turn represents a hierarchical dimension. Inside this model, the default polyarchy is flat. Attributes that are not distinguishing are distributed either across a substantially large set of objects in the data set, or alternatively distributed across a substantially small set of objects. Non-distinguishing attributes are not good candidates for attributes that define dimensions. Instead, such distributions indicate that non-distinguishing attributes belong to one or more of the identified dimensions. Accordingly, a non-distinguishing attribute is represented as a down-node in at least one dimension that is identified by the attributes distribution. Up-node polyarchies are also discovered when all the values of a down-node object are located in a substantially unique up-node object.

Attributes that are distributed across a substantially large set of objects have a locating domain property (e.g., a surname may be a locating domain property). Attributes with locating domain properties are used to narrow a search for particular ones of the data objects in the data polyarchy 122. Attributes that are distributed across a substantially small set of objects have a classifying domain property. Attributes with the classifying domain property are used to filter out unwanted objects from a search or navigation procedure.

### Jump Gates

A sub-object entity reference 220 such as a GUID not only indicates whether a virtual object 210 (i.e., a respective object) has a relationship to a different object in the data polyarchy 122, but it also references the different object (i.e., via the different object's corresponding virtual object). Specifically, a sub-object reference uniquely identifies the different object of interest as a sub-object of the virtual object data field. The sub-object reference uniquely identifies the different object of interest across one or more data stores.

A virtual object 210 that references a sub-object (via a corresponding sub-object entity reference 220) is a "jump gate". A jump gate represents an elastic data relationship between a complex object and related sub-objects within the polyarchical data set 122. Inter-object data relationships in the data polyarchy are modeled with one or more simple objects 210 and/or complex objects 210. If an object has one or more sub-data relationships, such relationships are either represented as referenced sub-objects 220 in the object (or "surface entity"), or as separate objects 210 linked to another object 210 in some dimension.

To illustrate this, consider that an employee and the employee's dependents are people represented as objects in a directory store. The data store administrators may want to maintain fine-grained information about various aspects of each. To represent sub-world information (about the dependents) in the surface entity (the employee), one can use the following representation shown in TABLE 1.

**TABLE 1**  
**EXAMPLE OF STORING SUB-WORLD INFORMATION IN A**  
**SINGLE SURFACE ENTITY**

```
<person type="employee" GlueID="13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person type="spouse">
      <name> Alice Doe </name>
      <age> 31 </age>
      <sex> female </sex>
    </person>
    <person type="child">
      <name> Sigmund Doe </name>
      <age> 8 </age>
      <sex> male </sex>
    </person>
  </dependents>
  <occupation> forester </occupation>
</person>
```

To represent sub-world information about the dependents in totally distinct entities, Alice Doe and Sigmund Doe would be split off into separate entities, having their own Glue IDs (GUIDs 212), as illustrated, for example, in TABLE 2.

---

**TABLE 2**  
**EXAMPLE OF SEPARATE OBJECT/ENTITY REPRESENTATIONS**

```

<person type="spouse" GlueID="24889">
  <relatedEmployee> 13399 </relatedEmployee>
  <name> Alice Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> female </sex>
</person>
<person type="child" GlueID="24890">
  <relatedEmployee> 13399 </relatedEmployee>
  <name> Sigmund Doe </name>
  <age> 8 </age>
  <sex> male </sex>
</person>

```

---

Note that the "person" elements are identical whether they exist as sub elements in John's virtual entity or as root elements in their own independent virtual entities. In this context, John Doe's entity can be reduced as illustrated in TABLE 3.

---

**TABLE 3**  
**EXAMPLE OF A SINGLE ENTITY REPRESENTATION**

```

<person type="employee" GlueID="13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <occupation> forester </occupation>
</person>

```

---

The entity illustrated in TABLE 2 is related to John's dependents along the "dependents" dimension, where "relatedEmployee" is joined to Glue ID to "pass through the jump gate".

Between these two extremes, we can imagine representing John's node internally as illustrated in TABLE 4.

---

**TABLE 4**  
**EXAMPLE OF AN ENTITY REFERENCING ONE OR MORE**  
**OTHER ENTITIES**

```
<person type="employee" GlueID="13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person GlueID="24889">
      <person GlueID="24890">
        </dependents>
      <occupation> forester </occupation>
    </person>
```

---

The entity of TABLE 4 could be returned to a client as is allowing the client to add to this information by expanding the related Glue IDs. Or a server such as a data polyarchy server 102 of Fig. 1 could itself de-reference the Glue IDs, returning the following amalgam (shown below in TABLE 5), and demonstrating the elasticity of the solution to the jump gate problem evident in traditional directory implementations.



**TABLE 5**  
**EXAMPLE OF DE-REFERENCED IDENTITY INFORMATION**

---

```

<person type="employee" GlueID="13399">
  <name> John Doe </name>
  <age> 31 </age>
  <sex> male </sex>
  <dependents>
    <person type="spouse" GlueID="24889">
      <name> Alice Doe </name>
      <age> 31 </age>
      <sex> female </sex>
    </person>
    <person type="child" GlueID="24890">
      <name> Sigmund Doc </name>
      <age> 8 </age>
      <sex> male </sex>
    </person>
  </dependents>
  <occupation> archeologist </occupation>
</person>

```

---

In other words, a virtual object 210 can be modeled as either: (a) a simple object (often referred to as a "simple element") such as a character string, an integer, and so on, that does not reference any other element; or (b) a complex object (often referred to as a "complex element") that references one or more other simple elements or complex elements. In this manner, the polyarchical data set 122 provides for elastic inter-object data relationships that can be defined at any time with any one of a number of different relational representations.

Thus, in sharp contrast to traditional rigid directory implementations that have an intractable schema problem, wherein semantics of shape and naming in a directory must be agreed on in advance to solve the simplest design problem, no fundamental design decision is required when encountering an inter-object data relationship that is modeled as a jump gate. The shape and naming of the directory tree based on the polyarchical data set 122 is not affected by representing

various and elastic inter-object relationships even after a polyarchical data set has been designed. Moreover, an update/modification to a complex object may also result in corresponding updates to one or more related sub-objects that in turn may be represented in one or more different dimensions as compared to a particular dimension that represents the complex object.

#### Optimizing the Data Polyarchy Schema for De-referenced Operations

Two or more objects can be related to a third object for de-referenced dimensional group, or many-to-many object searching and navigation operations. For example, membership in a group is represented by a membership entity containing information about the relationship between a member and a group. A membership entity includes a *memberOf* data field to identify a group, and a *members* data field to identify a group member. In this implementation such unique identification is accomplished by using respective GUIDs [12].

To determine if an entity is a member of a group, we search for a relationship entity where *members* is the GUID of the entity, and *memberOf* is the GUID of the group. A membership dimension is defined as shown in TABLE 6.

---

TABLE 6  
EXAMPLE OF A MEMBERSHIP DIMENSION IN SCHEMA

```

<dimension dereferenceElement="members">
  <name> membership </name>
  <displayName lang="en"> Membership </displayName>
  <upnodeReferenceElement> memberOf </upnodeReferenceElement>
  <upnodeNamingElement> GlueID </upnodeNamingElement>
</dimension>

```

---

In this example, the group's GUID (represented in TABLE 6 as "GlueID") identifies the group as an upnode because the GUID is substantially unique, and the children are identified as membership entities with a *memberOf* element set to

the group's GUID. A conventional "down" navigation through the data set enumerates the membership entities—which may provide useful information about the nature of each individual membership (e.g. when a particular membership expires).

It is also possible to perform an "indirect" enumeration using the *members* association to get information about the actual group members. To do so, issue a "down" enumeration on the group in the membership dimension with de-referencing set to *members*. In this case, the membership entity's *members* element is used to de-reference the actual entity belonging to the group. Thus, it is simple to construct an inverse dimension that list all groups belonged to by an entity. In this case, one may also either list the membership entities, or de-reference them to get information about the groups themselves.

Accordingly, no special schema design is required to represent a group's inverse polyarchies or other many-to-many inter-object relationships in the elements-of-interest schema 124.

#### An Exemplary Data Polyarchy Schema

Fig. 3 shows further aspects of an exemplary data polyarchy schema 124 of Fig. 1 to indicate how a client can manipulate the data polyarchy 122 in a meaningful manner. The data polyarchy schema is also referred to as an "elements-of-interest" schema. An element is an object attribute or data value. The elements-of-interest schema 124 includes a plurality of data fields 310 to limit a client 110 query on the data polyarchy. Such a query is communicated to the data polyarchy server 102 of Fig. 1. More specifically, such a query is

communicated to the polyarchy data management module 120 for processing. The query is limited to at least one subset of objects represented by the schema 124.

The elements 310 are not the objects themselves, but rather object representations (i.e., virtual objects 210 of Fig. 2) that indicate the relative scope of object data with respect to its distribution in the data polyarchy 122. As noted above, these virtual entities are stored as vectors or arrays of addresses in the schema.

Each different type of attribute 214 that an object 210 in the data polyarchy 122 could have is also identified in the schema as well as what kinds of indexes are to be used on the various attribute types.

The elements 310 (i.e., index types) are selected based on the relative distribution of the values assumed by an attribute within the data polyarchy 122. (The relative distribution of the values assumed by an attribute was discussed above in reference to Fig. 2). The elements 310 include at least one subset of the logical domain properties corresponding to all of the objects in the data polyarchy 122. (Logical domain properties are discussed above in reference to Fig. 2). The elements 310 represent attributes that have a substantially unique or "distinguishing" logical property index type, a locating, logical property index type, and/or a classifying logical property index type. Accordingly, the elements 310 include distinguishing elements 310-1, locating elements 310-2, and classifying elements 310-3.

A distinguishing element 310-1 (i.e., distinguishing index type) is a good candidate for a dimensional relationship between attributes in the data polyarchy 122 and is represented, for example, by a unique object (i.e., an object that has an attribute that is indexed by the distinguishing element) representing an up-node in

a dimension or hierarchy (e.g., a GUID, a location, an employee number, a cost center, and so on). The locating index type 310-3 or selecting index type is a good candidate for locating objects within the data polyarchy and is represented, for example, by the following attributes: a surname, a building name, a title, a room number, and/or the like. An attribute having a classifying index type such as an indication of gender (e.g., male or female) is a good candidate to filter objects in a search of objects in the data set because classifying objects are relatively small in number in the data polyarchy as compared to the relative distribution of objects with attributes that correspond to other index types.

The elements-of-interest schema 124 is highly customizable. For instance, a network administrator can assign natural language names such as names in English, French, Chinese, etc., to the elements, or objects in the elements-of-interest data set 124. Moreover, the administrator can designate sub-objects for storage as linked but discreet entities, as described in greater detail with respect to jump gates and TABLES 1 through 4. In this manner, objects in the polyarchical data set 122 of Figs. 1 and 2 that would not otherwise be immediately subordinate to a root object become eligible for promotion in the schema. This mechanism is used in conjunction with multiple dimensions (polyarchy) to produce elastic jump gates.

TABLE 7 shows an exemplary elements-of-interest schema 124 in an XML data format. Other data format representations besides XML representations (e.g., an extended version of XML, which has at least a subset or more of the features of XML) of elements 310 are contemplated. In this schema representation, boxed text (i.e., text boxed-in or surrounded with lines) and text preceded by a semi-

colon ":" represent corresponding comments. Generally comments of more than a single line are placed in a box.

TABLE 7

## EXAMPLE ELEMENTS OF INTEREST SCHEMA

<WellKnownEntities GlueID="d7a5fa9-6ba9-48a2-a464-660d82c24b5c">

; The "WellKnownEntities GlueID" tag is a unique schema ID.

<ElementsOfInterest> ; the beginning of the schema

<element name="objectType"> ; name of the attribute

<displayName lang="en" value="Object Type"/>

The "displayName lang" tag indicates a language ("lang") such as English ("en") and the corresponding value of the attribute in that language (e.g., cn's English display name is "Name"). As can be appreciated, the schema can be configured by a network administrator to indicate a number of different display names even for a single attribute (e.g., an English display name, French display name, Chinese display name, and so on).

</element>

<element name="GlueID" indexType="Distinguishing">

Note that the "GlueID" element is identified as a "distinguishing" attribute. Other indexTypes include locating, or classifying index types. Each index type is based on the attributes relative distribution in the data polyarchy

<displayName lang="en" value="Glue ID"/>

</element>

<element name="cn">

<displayName lang="en" value="Name"/>

</element>

<element name="telephoneNumber">

<displayName lang="en" value="Phone Number"/>

</element>

<element name="roomNumber">

<displayName lang="en" value="Room Number"/>

</element>

<element name="uid">

<displayName lang="en" value="E-mail Alias"/>

</element>

<element name="description">

<displayName lang="en" value="Description"/>

</element>

<element name="sn" indexType="selecting">

```

        <displayName lang="en" value="Surname"/>
    </element>
    <element name="givenName" indexType="locating"
startingSize="20000">
        <displayName lang="en" value="Given Name"/>
    </element>
    <element name="mail" indexType="distinguishing"
indexStartingSize="20000" indexGrowBy="20000">
        <displayName lang="en" value="E-mail Address"/>
    </element>
    <element name="buildingName" indexType="classifying">
        <displayName lang="en" value="Building Name"/>
    </element>
    <element name="title" indexType="classifying">
        <displayName lang="en" value="Title"/>
    </element>
    <element name="location" indexType="distinguishing">
        <displayName lang="en" value="Location"/>
    </element>
    <element name="locationUpnode"/>
    <element name="uniqueIdentifier" indexType="distinguishing">
        <displayName lang="en" value="Employee Number"/>
    </element>
    <element name="manager">
        <displayName lang="en" value="Manager"/>
    </element>
    <element name="costCenter" indexType="distinguishing">
        <displayName lang="en" value="Cost Center"/>
    </element>
    <element name="costCenterUpnode"/>
</ElementsOfInterest>
<Dimensions>

```

The "Dimensions" tag is a portion of the schema that identifies those objects in the data polyarchy [22] that represent a root node in a hierarchy of data relationships.

```

    <dimension> ; indicates a dimension
    <name>costCenter</name> ; name of the dimension

```

```

<upnodeReferenceElement>costCenterUpnode</upnodeReferenceElement>

```

117

The "upnodeReferenceElement" tag represents—the element that contains the value that is present in the parent dimension naming element.

<dimensionNamingElement>costCenter</dimensionNamingElement>

The "dimensionNamingElement" tag names the objects in that dimension.

<view>

The "view" tag can indicate that objects above or below the dimension can be shown (e.g., siblings).

<displayName lang="en">Business Units</displayName>

<SearchType>nodeQuery</SearchType>

The "SearchType" tag indicates how the client should generate the query. If absent, the client will generate a query that returns a simple list. If "nodeQuery", the generated query will request a hierarchy result in the specified dimension. If "nodeConstraintQuery", the generated query will request a hierarchy constrained to only entities below the specified entity in the specified dimension. If "nodeExclusiveQuery", the generated query will request a hierarchy constrained to be below the first specified entity and NOT below the second and succeeding specified entities in the specified dimension.

<up>\*</up>

The "up" tag the number of hierarchy levels (i.e., ancestors in the hierarchy) that are to be displayed in the dimension. In this case, the wild card "\*" indicates that all levels in this dimension can be viewed.

<ElementsList>

These attributes indicate those that will be displayed at this level. This list is customizable.

<element>on</element>  
 <element>uid</element>  
 <element>telephoneNumber</element>  
 <element>title</element>  
 <element>buildingName</element>  
 <element>roomNumber</element>  
 <element>description</element>  
 <element>companyCode</element>  
 <element>costCenter</element>



```

        </ElementsList>                                </view>
    </dimension>
    <dimension>
        <name>Management</name>
    <upnodeReferenceElement>manager</upnodeReferenceElement>
    <dimensionNamingElement>uniqueIdentifier</dimensionNamingElement>
    <view>
        <displayNameLang="en">Management</displayName>
        <displayNameLang="fr">Gestion</displayName>
        <SearchType>nodeQuery</SearchType>
        <up>*</up>
        <ElementsList>
            <element>cn</element>
            <element>uid</element>
            <element>telephoneNumber</element>
            <element>title</element>
            <element>buildingName</element>
            <element>roomNumber</element>
        </ElementsList>
        <selected>true</selected>
    </view>
    <displayNameLang="en">Direct
    Reports</displayName>
    <SearchType>nodeQuery</SearchType>
    <up>0</up>
    <down>1</down>
    <ElementsList>
        <element>cn</element>

```

The "selected" tag indicates to the client that this view is the default (selected) view in the client interface.

The "<up>0</up>" tag is a dimensional direction indicator that indicates to the client that no hierarchy ancestors of the specified entity should be returned in the specified dimension.

The "<down>1</down>" tag is a dimensional direction indicator that indicates to the client that only the immediate descendants (one level of the hierarchy) of the specified entity should be returned in the specified dimension.

```

        <element>uid</element>
        <element>telephoneNumber</element>
        <element>title</element>
        <element>buildingName</element>
        <element>roomNumber</element>
    </ElementsList>
</view>
<view>
    <displayName                                lang="en">Related
People</displayName>
    <SearchType>nodeQuery</SearchType>
    <up>*</up>
    <down>1</down>
    <siblings>true</siblings>
    <ElementsList>
        <element>en</element>
        <element>uid</element>
        <element>telephoneNumber</element>
        <element>title</element>
        <element>buildingName</element>
        <element>roomNumber</element>
    </ElementsList>
</view>
<view>
    <displayName                                lang="en">Same      Title      (in
context)</displayName>
    <SearchType>nodeQuery</SearchType>
    <up>*</up>
    <SearchElement>title</SearchElement>

```

The SIBLINGS="true" tag indicates that all objects with the same parent as the current object should be returned. The <up>, <down>, and <siblings> tags are not generated by any automatic analysis. They are carefully designed by a metaverse designer to enable a client to provide useful views to a user.

The "SearchElement" tag indicates to the client which element of interest should be queried on the selected entity. For example, if Jane Doe is selected and a "title" searchElement is specified, then the client will determine what Jane Doe's title is and do a search of all people with that title.

```

        <ElementsList>
            <element>cn</element>
            <element>uid</element>
            <element>telephoneNumber</element>
            <element>title</element>
            <element>buildingName</element>
            <element>roomNumber</element>
        </ElementsList>
    </view>
    <view>
        <displayName lang="en">Same Title (list)</displayName>
        <SearchType>nodeSearch</SearchType>
        <SearchElement>title</SearchElement>
        <ElementsList>
            <element>cn</element>
            <element>uid</element>
            <element>telephoneNumber</element>
            <element>title</element>
            <element>buildingName</element>
            <element>roomNumber</element>
        </ElementsList>
    </view>
</dimension>
<dimension>
    <name>officeLocation</name>

    <upnodeReferenceElement>locationUpnode</upnodeReferenceElement>
>

    <dimensionNamingElement>location</dimensionNamingElement>
    <view>
        <displayName lang="en">Location of
Office</displayName>
        <SearchType>nodeQuery</SearchType>
        <up>*</up>
        <ElementsList>
            <element>cn</element>
            <element>uid</element>
            <element>telephoneNumber</element>
            <element>title</element>
            <element>buildingName</element>
            <element>roomNumber</element>
            <element>description</element>

```

```

        </ElementsList>
      </view>
    </dimension>
  </Dimensions>
</Inputs>
  <input name="base" path="input.xml" anchor="GlueID" />
</Inputs>
</WellKnownEntities>

```

The "Inputs" tag indicates to the Polyarchy data manager where the source material is located and what element should be used as the anchor for that material.

#### **Exemplary Procedure to Dynamically Generate a Data Polyarchy**

Fig. 4 illustrates an exemplary procedure 400 to generate multiple hierarchies of inter-object relationships based on the values of attributes of the objects. The data polyarchy 122 includes multiple objects. The procedure may be implemented in software as computer-executable instructions stored in a computer-readable medium such that when executed by a processor that is operatively coupled to the medium, the instructions perform the operations described in the blocks of Fig. 4.

At block 410, the data polyarchy server 102 of Fig. 1 receives data from any number of data sources such as from a conventional directory service based on X-500 and LDAP, metadirectory service, a database, and so on. The data is received in any one of a number of different data formats such as the XML data format. The server 102 communicates the received data to the data polyarchy management module 120 of Fig. 1.

At block 412, responsive to receiving the data (block 410), the data polyarchy management module 120 generates or updates the data polyarchy 122 to reflect any inter-object relationships (e.g., mono-directional and/or bi-directional

relationships) between the received data and the data (if any) already in the polyarchy 122. As already discussed, these inter-object relationships are determined based on the attributes of the received data with respect to the attributes of the other objects in the polyarchy. Specifically, to generate, configure, or update the data polyarchy, the management module analyzes the relative distributions of the attributes of the objects in the data polyarchy to determine which of zero, one, or more dimensions within which each object participates in inter-object relationships with other objects in the polyarchy.

These operations 412 are automatic or dynamic responsive to receipt of the data (block 410) and do not require any intervention of any human operators such as network administrators. Because inter-object relationships in the data polyarchy 122 are determined and expressed based on the values of attributes of the objects in the polyarchy, these inter-object data relationships can be elastic—meaning that they can change over time. As values of attributes change, the inter-object relationships based in the new values are dynamically or automatically represented in the polyarchy by the management module 120 upon receipt. These operations 412 are performed independent of a-priori knowledge of data relationships between respective ones of the data objects in the data polyarchy. Additionally, because inter-object relationships in the data polyarchy are determined and expressed based on the values of attributes of the objects in the polyarchy, these relationships are determined and expressed completely independent of a distinguished name of an object.

At block 414, the data polyarchy management module 120 of Fig. 1 generates, configures, or updates the elements-of-interest schema 124 (e.g., see Figs. 1 and 3) to indicate how the data polyarchy 122 can be manipulated,

presented, and navigated in a meaningful manner. Specifically, as discussed above in reference to Figs. 2 and 3, and Table 7, the schema indicates the elements, or attributes in the data polyarchy along with any corresponding distinguishing, locating, or classifying characteristics of each attribute. The schema also indicates the dimensions in the polyarchy along with each attribute or element of interest contained by objects in the dimension.

An exemplary set of polyarchical query language (PQL) commands (based on the elements-of-interest schema 124) used by a browser to search, navigate, or display portions of the polyarchical data set 122 are described in greater detail below in reference to Figs. 6 through 12. An exemplary procedure to use the elements-of-interest schema 124 to formulate PQL requests and responses is described in greater detail below in reference to Fig. 13.

#### Exemplary Polyarchical Query Language Request

Fig. 5 shows an exemplary polyarchical query language (PQL) query used by a client 110 to request a data polyarchy server 102 to return information (a PQL response) corresponding to information in the data polyarchy. Responsive to receiving such a query, the data polyarchy management module 120 identifies and retrieves a set of information corresponding to objects in the polyarchy

Queries 500 and corresponding server 102 responses are implemented using a text markup language such as XML. In this configuration, the queries and server responses are packaged in a Simple Object Access Protocol (SOAP) and posted over the network 104 of Fig. 1 using the Hypertext Transfer Protocol (HTTP). SOAP and HTTP are communication protocols that are well known to those skilled in the art of network communication protocols.

The message 500 includes a schema ID 502 and one or more object transformation parameters 510 (hereinafter, a parameter is also referred to as a data field) for specifying one or more attributes 214 of Fig. 2. The schema ID is used to identify a particular elements-of-interest schema 124. It can be appreciated that this data field is optional if there is a default schema or only one schema. The attributes 510 correspond to the virtual objects 210 of the data polyarchy 122. (The attribute(s) include distinguishing attributes, locating attributes, or classifying attributes, each of which is discussed in greater detail above with respect to logical domain properties of Fig. 2).

A parameter 510, or data field is classified according to its type, which is selected from types that include a specific element of interest type 510-1; an elements-of-interest modifier to limit a response 510-2; a Boolean modifier 510-3; a dimension indicator 510-4; and/or a discussion information modifier 510-5. The number and types of data fields that are represented in the message 500 are based on the message's design, or purpose.

Fig. 6 shows a user interface (UI) 600 displaying an exemplary PQL query 500 message and a corresponding exemplary PQL response 620. Specifically, the PQL query includes a modifier parameter 510-1 based on a data polyarchy schema 124 to specify a particular attribute 510 with which to perform a search of the data polyarchy 122. The UI includes a first area 610 to type in a PQL message 500, a second area 612 to show the PQL message packaged in a SOAP envelope 618 and posted over HTTP, and a third area 614 to show the data polyarchy management module 120 PQL response 620. Although the PQL response is shown as being returned in a SOAP envelope, the response can be returned in a variety of other data packaging formats.

In this example, the specific element of interest parameter 510-1 specifies a surname attribute "Doe". The PQL response 620 returned at least two objects and corresponding elements of interest. A respective Glue ID identifies each respective object, which is a distinguishing element. The first object pertains to "John Doe". The second object pertains to "Jim Doe". Each object was returned with a number of elements-of-interest such as a room number, a user id ("uid"), a surname ("sn"), a given name, a building name, a title, an indication of a related dimension ("locationUpnode"), the entities manager ("manager"), cost center id, and the like.

If the specific element of interest specified an absolutely unique distinguishing attribute such as a GUID that corresponds to a particular object stored in a data polyarchy 122, the server 102 will return all of the information stored in the data polyarchy 122 with respect to the particular object.

Fig. 7 shows user interface 600 displaying an exemplary PQL query with an elements-of-interest modifier data field 510-2 that specifies a limiting attribute with which to modify a result of a search. The limiting attribute corresponds to a set of objects represented by a polyarchical data schema 124. The elements-of-interest modifier data field indicates to a server that a response to a search operation is limited to presenting any identified data polyarchy 122 objects with respect to the limiting attribute.

In this example, the limiting attributes 510-2 are a common name ("cn") attribute and a unique identifier attribute. Thus, the various person objects 620 returned by the server indicate only those limiting attributes.

Fig. 8 illustrates a user interface for an exemplary PQL query 500 that includes a Boolean modifier parameter 510-3 to perform a mathematical operation



with respect to polyarchies of data relationships. A Boolean modifier is used to perform a filtering operation ("and"), a union operation ("or"), or an exclusion operation ("not") on one or more hierarchies of data relationships based on variable. The variable includes an object represented by the data polyarchy schema 124 of Figs. 1 and 3, and Table 7, a hierarchy of objects represented by the schema, or polyarchies of objects represented by the schema, and so on.

For example, the "and" Boolean modifier 510-3 is used to filter the results of two data store searches based on specific elements-of-interest data fields 510-1. A first specific elements-of-interest data field specifies a surname ("sn") attribute with a value of "Smith". A second specific elements-of-interest data field specifies a "title" attribute with a value of "vice president". Thus, the Boolean modifier is used to narrow, or filter the results based on the respective search results. The result is a single object in the PQL response 620 that corresponds to vice-president John Smith. If there were more than one set of entity information stored in a directory that matched this query 500, then each of the entities would be presented in the result.

Fig. 9 shows a user interface 600 that in turn illustrates an exemplary PQL query 500 that includes a dimension information indicator data field 510-4 for specifying a dimension within which to present a response that corresponds to a search operation for an object stored in a data store. In this example, the "under" parameter 510-4 (or "clause") is combined with a filter 510-3 ("<and>") to find "architects" under John Smith, which as indicated has a corresponding "unique identifier" of "1234567898". (See, also John Smith's unique identifier of Fig. 8). Information corresponding to the architects under John Smith is presented in the PQL response 620 from the server 102. (Note how an elements-of-interest data

field 510-2 was used to limit the number of elements presented in the results of the search).

Fig. 10 shows user interface 600 for illustrating a PQL query 500 with a dimension information modifier data field 510-5. The dimension information modifier specifies a particular direction and a particular depth to present a data relationship between a complex object in a polyarchical schema and one or more different represented objects. The direction indicates whether the one or more (all objects with the use of a wildcard indication such as “\*”) different objects are sub-objects of the complex object. The dimension information modifier can also specify SIBLINGS=’true’ to indicate that all objects with the same parent as the current object should be returned.

In this example, the dimension information modifier 510-5 is used to retrieve information 620 corresponding to a first level of subordinates 1010 from a data store. This is a jump gate because John Smith’s subordinates 1010 are presented as aspects of John Smith’s object definition 620.

Fig. 11 is a block diagram of a user interface 600 showing use of a filter parameter in a PQL query 500 with respect to a particular attribute and a subsequent intersection between two polyarchies of data relationships. In this example, two dimensions 510-4 (e.g., a “management” dimension and an “office location” dimension) are intersected and filtered 510-3 based on a “title” attribute of “architect”. The search results 620 show the particular objects in the data store that match that query.

Fig. 12 shows the user interface 600 for illustrating a PQL 500 that specifies a filter (“and”) 510-3 and a union (“or”) 510-3 between two polyarchies 510-4 of data relationships. In this example, the filter and the union

are Boolean modifiers. The union attribute is applied to the "management" dimension and the "office location" dimension. The filter specifies a "title" attribute of "architect", which is then applied to the union of the two hierarchies. The search results 620 show the particular objects in the data store that match that query.

### Exemplary Procedure to Manage a Polyarchical Data Set

Fig. 13 shows an exemplary procedure 1300 to manage data in a data polyarchy 122. At block 1310, the polyarchical data management module 120 communicates an elements-of-interest schema 124 to a client 110. The elements-of-interest schema 124 indicates to the client how objects in the data polyarchy can be accessed, manipulated, and presented by the client in a meaningful manner.

At block 1312, the polyarchical data management module 120 receives a PQL message 500 that is based on the communicated data polyarchy schema (block 1310). The request not only identifies one or more attributes of interest but also identifies the data relationships of interest. The request corresponds to a data object of the data objects in the polyarchical data set 122 of Fig. 1.

The received PQL message 500 may correspond to one or more operations including any combination of: (a) an operation to find a default search object of the data objects; (b) an operation to locate an object of the data objects that corresponds to a particular name; (c) an operation to obtain a default hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the data objects; (d) an operation to obtain a particular hierarchy of data relationships that correspond to a particular object of the data objects; (e) an operation to identify at least one subset of a plurality of hierarchies of data relationships that correspond to a particular

object of the data objects; (f) an operation to obtain multiple hierarchies of data relationships that correspond to a particular object of the data objects; and so on.

At block 1314, the data polyarchy management module 120 determines a physical access strategy (e.g., a simple scan, a recursive scan, and so on) to identify data corresponding to the request from the data polyarchy 122. This determination is based on the request (block 1312), which in turn is based on the schema 124 that was communicated to the client 110 (block 1310). As already noted, the schema provides the client not only with information that corresponds to the possible contents of the data polyarchy, but also with includes information describing the possible polyarchies of data relationships that may pertain to any one object of interest (e.g., see the "<Dimension>" indicators shown in Table 7).

For instance, consider that if a client request (i.e., a PQL message 500) is designed to filter out all elements-of-interest that pertain to an object with the exception of an absolutely unique distinguishing attribute (e.g., a GUID and a common name that corresponds to the GUID), a simple scan of the data polyarchy 122 is an efficient technique to search for information regarding the distinguishing object of interest.

The request 500, however, may also indicate that a number of sub-objects should be presented with respect to a complex object (i.e., a jump gate) and then the results are to be subsequently modified by a union of a dimension of information that corresponds to the complex object that is orthogonal to one or more of the sub-objects. In this case, a recursive scan of the data polyarchy 122 is an efficient technique to search for information regarding the objects and inter-object relationships of interest.

In this manner, a PQL request message 500 identifying attributes and data relationships of interest also provides an optimized physical access strategy to search the data polyarchy 122 for such attributes and data relationships.

At block 1316, the data polyarchy management module 120 accesses the data from the polyarchy based on the determined physical access strategy (block 1314). The accessed data may take a number of different forms. For instance, the accessed data may be independent of any inter-object relationship between the data object and any other object in the polyarchy. Additionally, the accessed object(s) may participate in one or more hierarchies of inter-object relationships with one or more different data objects in the polyarchy. In this case, the accessed object(s) and the one or more different objects comprise a similar attribute. As discussed above, these inter-object relationships may be orthogonal with respect to one another in one or more dimensions.

At block 1318, the polyarchical data management module 120 transforms the accessed data for issuing to the client 110. Specifically, accessed data is transformed based on the requirements of the specific PQL message 500 that was used to request the data (block 1312). For instance, if the message indicates an object with respect to a particular dimension, the implicit and explicit inter-object relationships of the accessed data are assembled into a hierarchy based on the particular dimension.

For example, an accessed data object represents a jump gate when the accessed data includes a complex object of the data objects that is related to one or more sub-objects of the data objects. In this case the complex object is transformed or represented as an independent surface entity. Each of the one or more sub-objects is described as a respective separate entity in a manner that is

independent of the surface entity. The one or more sub-objects are then transformed or referenced in the surface entity to indicate a relationship between the complex object and the one or more sub-objects. The referencing is independent of any object naming or hierarchical data relationship between the complex object and the one or more sub-objects.

In another example, accessed data includes a first object of the data objects in the polyarchy that is related to one or more sub-objects. The first object is transformed or represented as an independent surface entity. Each of the one or more sub-objects is described as respective separate entities in a manner that is independent of the surface entity. Then, a respective link is included in each of the one or more sub-objects to reference the first object. In this manner, as in the previous example, the data is transformed to express the relationship of interest as indicated in the corresponding PQL message 500.

At block 1320, data polyarchy management module 120 issues, or communicates the transformed data (block 1318) to the client.

#### **Exemplary Computing Environment**

Fig. 14 illustrates an example of a suitable computing environment 1400 on which an exemplary data polyarchy server 102 of Fig. 1 may be implemented. The exemplary computing environment is only one example of a suitable computing environment and is not intended to suggest any limitation as to the scope of use or functionality of an exemplary data polyarchy server 102, a server 106, or a client 110. Neither should the computing environment 1400 be interpreted as having any dependency or requirement relating to any one or

combination of components illustrated in the exemplary computing environment 1400.

The computer 1402 is operational with numerous other general purpose or special purpose computing system environments or configurations. Examples of well known computing systems, environments, and/or configurations that may be suitable for use with an exemplary computer 1402 include, but are not limited to, personal computers, server computers, thin clients, thick clients, hand-held or laptop devices, multiprocessor systems, microprocessor-based systems, set top boxes, programmable consumer electronics, network PCs, minicomputers, mainframe computers, distributed computing environments that include any of the above systems or devices, and the like.

An exemplary computer 1402 may be described in the general context of computer-executable instructions, such as program modules, being executed by a computer. Generally, program modules include routines, programs, objects, components, data structures, and so on, that performs particular tasks or implements particular abstract data types. An exemplary computer 1402 may be practiced in distributed computing environments where tasks are performed by remote processing devices that are linked through a communications network. In a distributed computing environment, program modules may be located in both local and remote computer storage media including memory storage devices.

As shown in Fig. 14, the computing environment 1400 includes a general-purpose computing device in the form of a computer 1402. The components of computer 1402 may include, by are not limited to, one or more processors or processing units 1412, a system memory 1414, and a bus 1416 that couples

various system components including the system memory 1414 to the processor 1412.

Bus 1416 represents one or more of any of several types of bus structures, including a memory bus or memory controller, a peripheral bus, an accelerated graphics port, and a processor or local bus using any of a variety of bus architectures. By way of example, and not limitation, such architectures include Industry Standard Architecture (ISA) bus, Micro Channel Architecture (MCA) bus, Enhanced ISA (EISA) bus, Video Electronics Standards Association (VESA) local bus, and Peripheral Component Interconnects (PCI) bus also known as Mezzanine bus.

Server 1402 typically includes a variety of computer readable media. Such media may be any available media that is accessible by computer 1402, and it includes both volatile and non-volatile media, removable and non-removable media.

In Fig. 14, the system memory 1414 includes computer readable media in the form of volatile memory, such as random access memory (RAM) 1420, and/or non-volatile memory, such as read only memory (ROM) 1418. A basic input/output system (BIOS) 1422, containing the basic routines that help to transfer information between elements within computer 1402, such as during start-up, is stored in ROM 1418. RAM 1420 typically contains data and/or program modules that are immediately accessible to and/or presently be operated on by processor 1412.

Computer 1402 may further include other removable/non-removable, volatile/non-volatile computer storage media. By way of example only, Fig. 14 illustrates a hard disk drive 1424 for reading from and writing to a non-removable,



non-volatile magnetic media (not shown and typically called a "hard drive"), a magnetic disk drive 1426 for reading from and writing to a removable, non-volatile magnetic disk 1428 (e.g., a "floppy disk"), and an optical disk drive 1430 for reading from or writing to a removable, non-volatile optical disk 1432 such as a CD-ROM, DVD-ROM or other optical media. The hard disk drive 1424, magnetic disk drive 1426, and optical disk drive 1430 are each connected to bus 1416 by one or more interfaces 1434.

The drives and their associated computer-readable media provide nonvolatile storage of computer readable instructions, data structures, program modules, and other data for computer 1402. Although the exemplary environment described herein employs a hard disk, a removable magnetic disk 1428 and a removable optical disk 1432, it should be appreciated by those skilled in the art that other types of computer readable media which can store data that is accessible by a computer, such as magnetic cassettes, flash memory cards, digital video disks, random access memories (RAMs), read only memories (ROM), and the like, may also be used in the exemplary operating environment.

A number of program modules 1440 may be stored on the hard disk, magnetic disk 1428, optical disk 1432, ROM 1418, or RAM 1420, including, by way of example, and not limitation, an operating system 1438, one or more application programs 1440, other program modules 1442, and program data 1444.

Each of such operating system 1438, one or more application programs 1440 (e.g., a polyarchy data management module 120), other program modules 1442, and program data 1444 (e.g., the data polyarchy 122 and the elements-of-interest schema 124)—or some combination thereof, may include an

implementation of an exemplary data polyarchy server 102 of Fig. 1. Specifically, each may include an implementation of a data polyarchy server 102 to:

- (a) dynamically generate, manage, and update a data polyarchy 122 based on attribute values of the objects;
- (b) analyze the data polyarchy based on relative distribution of attributes to generate an elements of interest schema indicating how objects in the data polyarchy can be meaningfully presented and manipulated within various inter-object relationships;
- (c) communicate the elements-of-interest schema 124 to a client 110;
- (d) responsive to receiving a query (e.g., a PQL message 500) based on the schema, determine a physical access strategy to access the requested data from a polyarchical data set 122;
- (e) access and transform the data based on the query request; and,
- (f) issue the transformed data to the client as a response.

A user may enter commands and information into computer 1402 through optional input devices such as keyboard 1446 and pointing device 1448 (such as a "mouse"). Other input devices (not shown) may include a microphone, joystick, game pad, satellite dish, serial port, scanner, or the like. These and other input devices are connected to the processing unit 1412 through a user input interface 1450 that is coupled to bus 1416, but may be connected by other interface and bus structures, such as a parallel port, game port, or a universal serial bus (USB).

An optional monitor 1452 or other type of display device is also connected to bus 1416 via an interface, such as a video adapter 1454. In addition to the monitor, personal computers typically include other peripheral output devices (not

shown), such as speakers and printers, which may be connected through output peripheral interface 1455.

Computer 1402 may operate in a networked environment using logical connections to one or more remote computers, such as a remote server/computer 1462 (e.g., data servers 106). Remote computer 1462 may include many or all of the elements and features described herein relative to computer 1402.

Logical connections shown in Fig. 14 are a local area network (LAN) 1457 and a general wide area network (WAN) 1459. Such networking environments are commonplace in offices, enterprise-wide computer networks, intranets, and the Internet. When used in a LAN networking environment, the computer 1402 is connected to LAN 1457 via network interface or adapter 1466. When used in a WAN networking environment, the computer typically includes a modem 1458 or other means for establishing communications over the WAN 1459. The modem, which may be internal or external, may be connected to the system bus 1416 via the user input interface 1450 or other appropriate mechanism.

Depicted in Fig. 14, is a specific implementation of a WAN via the Internet. Computer 1402 typically includes a modem 1458 or other means for establishing communications over the Internet 1460. Modem, which may be internal or external, is connected to bus 1416 via interface 1450.

In a networked environment, program modules depicted relative to the personal computer 1402, or portions thereof, may be stored in a remote memory storage device. By way of example, and not limitation, Fig. 14 illustrates remote application programs 1469 as residing on a memory device of remote computer 1462. It will be appreciated that the network connections shown and described are

exemplary and other means of establishing a communications link between the computers may be used.

### Computer Readable Media

An implementation of an exemplary computer 102 may be stored on or transmitted across some form of computer readable media. Computer readable media can be any available media that can be accessed by a computer. By way of example, and not limitation, computer readable media may comprise "computer storage media" and "communications media."

"Computer storage media" include volatile and non-volatile, removable and non-removable media implemented in any method or technology for storage of information such as computer readable instructions, data structures, program modules, or other data. Computer storage media includes, but is not limited to, RAM, ROM, EEPROM, flash memory or other memory technology, CD-ROM, digital versatile disks (DVD) or other optical storage, magnetic cassettes, magnetic tape, magnetic disk storage or other magnetic storage devices, or any other medium which can be used to store the desired information and which can be accessed by a computer.

"Communication media" typically embodies computer readable instructions, data structures, program modules, or other data in a modulated data signal, such as carrier wave or other transport mechanism. Communication media also includes any information delivery media.

The term "modulated data signal" means a signal that has one or more of its characteristics set or changed in such a manner as to encode information in the signal. By way of example, and not limitation, communication media includes

wired media such as a wired network or direct-wired connection, and wireless media such as acoustic, RF, infrared, and other wireless media. Combinations of any of the above are also included within the scope of computer readable media.

### Conclusion

The described arrangements and procedures replace traditional notions of distinguished names that represent inter-object relationships within a single static hierarchy. More specifically, the described arrangements and procedures replace these traditional notions with dynamically generated graphs of inter-object connections in multiple dimensions of data relationships based on attributes of the objects. In this manner, complex real-world objects are represented with respect to the particular objects themselves, with respect to any set of decomposed sub-entities, or sub-objects that are related to the particular objects. These inter-object relationships are managed and navigated using a data polyarchy schema 124 that has been generated to access elements of interest in the data polyarchy 122.

Although the described subject matter to generate and manage polyarchies of data relationships has been described in language specific to structural features and/or methodological operations, it is to be understood that the subject defined in the appended claims is not necessarily limited to the specific features or operations described. Rather, the specific features and steps are disclosed as preferred forms of implementing the claimed present invention.

#### 4. Brief Description of the Drawings

Fig. 1 shows an exemplary system for dynamically generating and managing multiple hierarchies of inter-object relationships based on the values of attributes of the objects.

Fig. 2 illustrates an exemplary polyarchy data structure to represent multiple hierarchies of dynamically generated inter-object relationships that are based on the values of attributes of the objects.

Fig. 3 shows an exemplary schema data structure to indicate how a data polyarchy of Fig. 2 can be created, accessed, and manipulated in a meaningful manner.

Fig. 4 shows an exemplary procedure to generate multiple hierarchies of inter-object relationships based on the values of attributes of the objects.

Fig. 5 shows an exemplary polyarchical query language (PQL) request used by a client to request a server to return information (a PQL response) from a data polyarchy.

Fig. 6 shows a user interface (UI) displaying an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query includes a modifier parameter based on a data polyarchy schema to specify a particular attribute with which to perform a search of a polyarchical data set.

Fig. 7 is a block diagram of a UI displaying an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query includes a modifier parameter based on an elements-of-interest schema; the parameter specifies a limiting attribute with which to modify a result of a search.

Fig. 8 is a block diagram of a UI displaying an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query includes a Boolean modifier parameter to perform a mathematical operation with respect to polyarchies of data relationships.

Fig. 9 is a block diagram of a UI showing an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query includes a

dimension information indicator parameter for specifying a dimension within which to view an object stored in a data store.

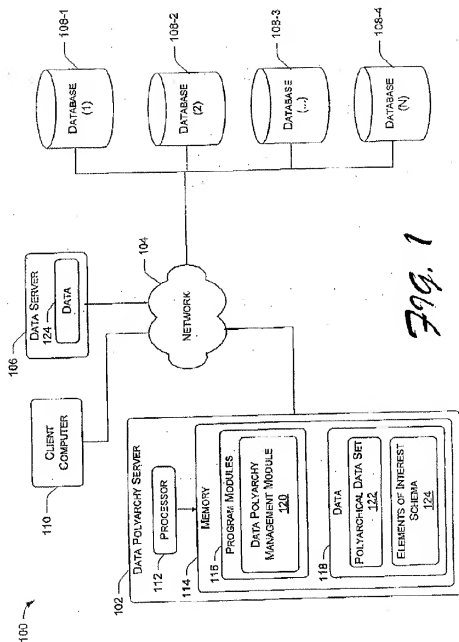
Fig. 10 is a UI showing an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query includes a dimension information modifier parameter, which specifies a particular hierarchical direction and a particular hierarchical depth for a server process to present a data relationship between a complex object of a polyarchical data set and one or more other objects.

Fig. 11 is a UI showing use of a locating element in an exemplary PQL query with respect to a particular attribute and a subsequent intersection between two corresponding polyarchies of data relationships to form an exemplary PQL response.

Fig. 12 is UI showing an exemplary PQL query and a corresponding exemplary PQL response. Specifically, the PQL query illustrates use of filter and union parameters with respect to two polyarchies of data relationships.

Fig. 13 illustrates aspects of an exemplary procedure to manage data (e.g., to access, present, provide, and/or manipulate objects, etc.) in a data polyarchy (i.e., multiple hierarchies of dynamically generated inter-object relationships that are based on the values of attributes of the objects).

Fig. 14 shows aspects of an exemplary operating environment for managing a data polyarchy.





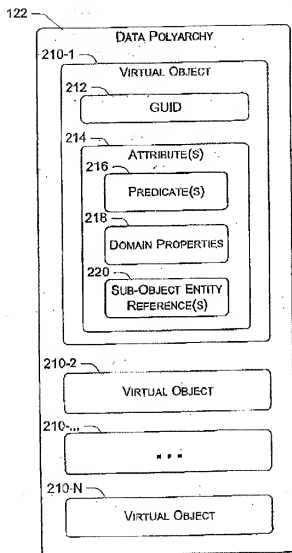


Fig. 2

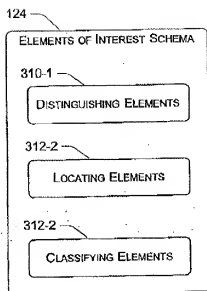


Fig. 3

400

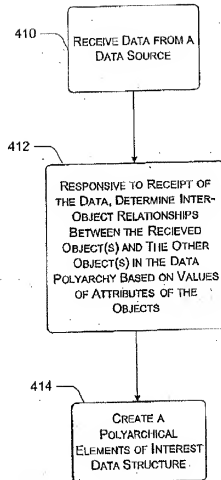
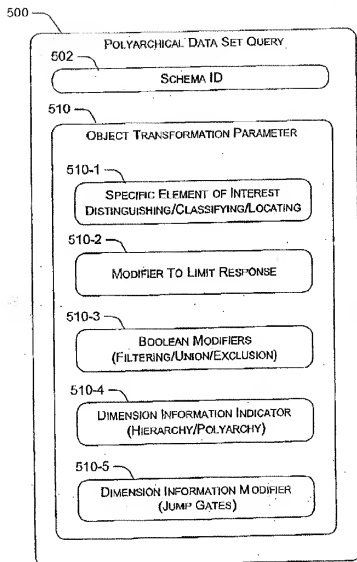


Fig. 4



799. 5

600

614

<EQUAL ELEMENT='SN' VALUE='DOE'>

610

610-1

<? XML VERSION='1.0'?>  
 <ENVELOPE>  
 <BODY>  
 <QUERY RESULT>  
 <PERSON LOCAL ID='414443'>  
 <GLUE ID>34563463-DFG-845634-SDFDF </GLUE  
 ID>  
 <XP JOHN DOE </CN>  
 <ROOM NUMBER>3348</ROOM NUMBER>  
 <UD>DOE</UD>  
 <SN>DOE</SN>  
 <GIVEN NAME> JOHN</GIVEN NAME>  
 <BUILDING NAME> RED BUILDING</BUILDING NAME>  
 <TITLE> SOFTWARE SUPPORT ANALYST</TITLE>  
 <LOCATIONUPNODE>1 234 RED BUILDING</  
 LOCATIONUPNODE>  
 <UNIQUE IDENTIFIER>455675478</UNIQUE  
 IDENTIFIER>  
 <MANAGER>6657457</MANAGER>  
 <CCST CENTER UP NODE>CCR 459</CCST CENTER  
 UP NODE>  
 </PERSON>  
 <PERSON LOCAL ID='41K-H3'>  
 <GLUE ID>888798-6FGHF-IG87-H3JH</GLUE ID>  
 <CN>JIM DOE</CN>  
 <TELEPHONE NUMBER>668-538-0000</TELEPHONE

<? XML VERSION='1.0'?>  
 <ENVELOPE>  
 <BODY>  
 <XQUERY XSLINST='URN:UDS34563434'>  
 <EQUAL ELEMENT='SN' VALUE='DOE'>  
 </XQUERY>  
 </BODY>  
 </ENVELOPE>

618

620

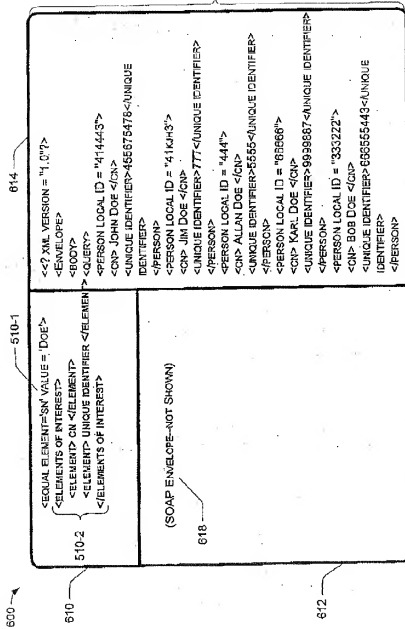
612

(115)

特開2002-297433

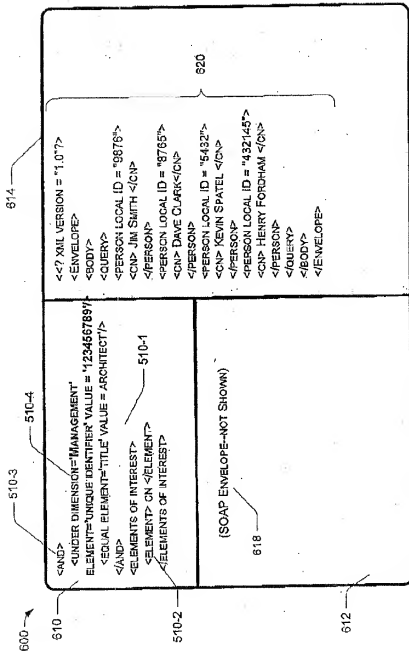
799.6

620



620

856E



799.9



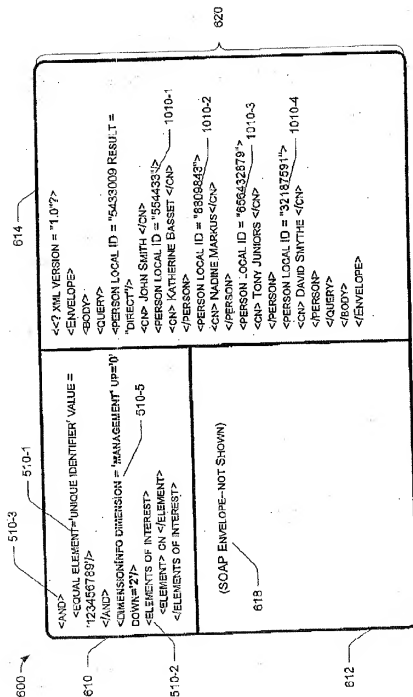


Fig. 10

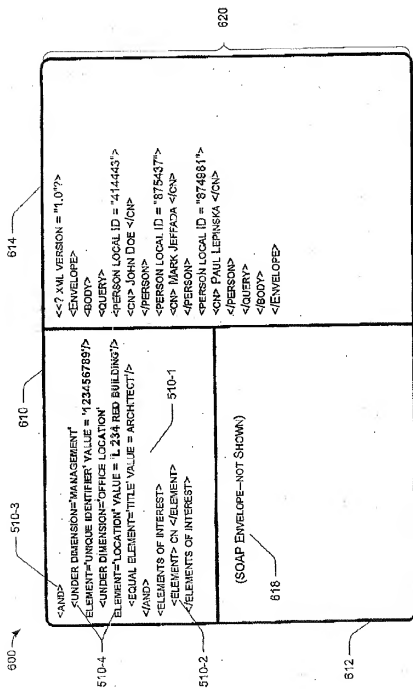
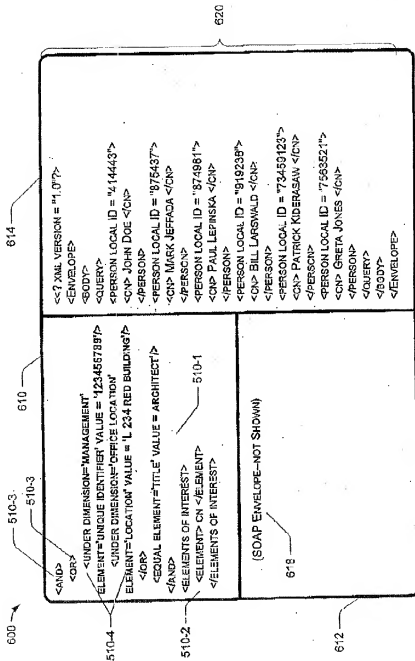


Fig. 11



799.12

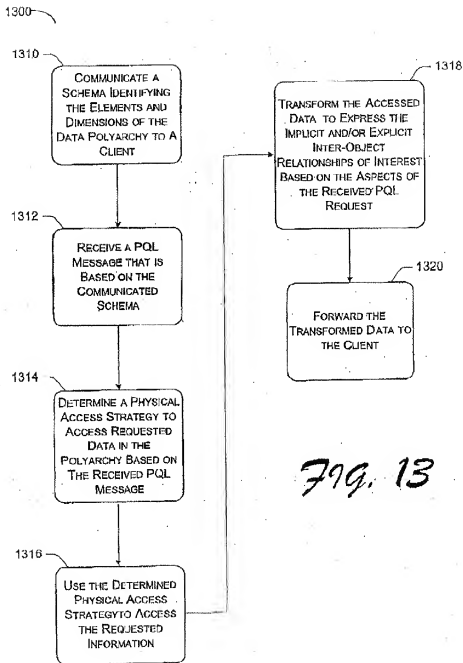
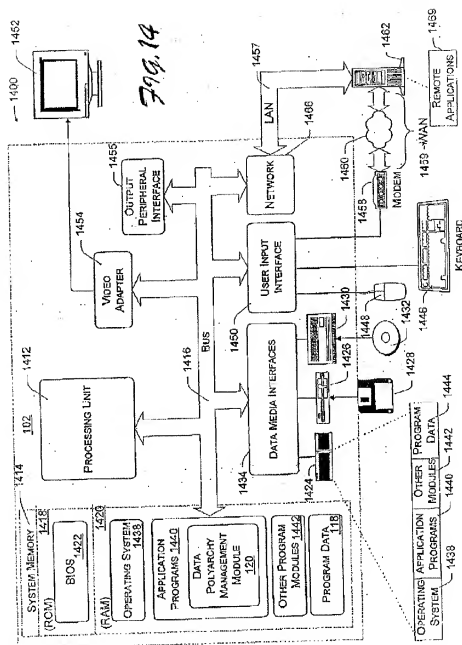


Fig. 13



The described arrangements and procedures dynamically generate a data polyarchy from information received from a data store (e.g., a directory or database). The data polyarchy represents multiple hierarchies of inter-object relationships based on values of attributes of the objects. These multiple hierarchies are generated and represented in a manner that is independent of object naming and predetermined hierarchical data structures.

2. Representational Diagram

FIG. 4



(19)

Europäisches Patentamt

European Patent Office

Office européen des brevets



(11)

**EP 0 974 895 A2**

(12)

**EUROPEAN PATENT APPLICATION**

(43) Date of publication:

**26.01.2000 Bulletin 2000/04**(51) Int. Cl.<sup>7</sup>: **G06F 9/44, H04L 29/06**(21) Application number: **99107509.4**(22) Date of filing: **14.04.1999**

(84) Designated Contracting States:

**AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LU  
MC NL PT SE**

Designated Extension States:

**AL LT LV MK RO SI**(72) Inventor: **Peng, Luoscheng****San Jose, California 95117 (US)**

(74) Representative:

**Pfenning, Meinig & Partner****Mozartstrasse 17****80336 München (DE)**(30) Priority: **03.07.1998 US 110748**

(71) Applicant:

**MITSUBISHI DENKI KABUSHIKI KAISHA****Tokyo 100-8310 (JP)**(54) **System for user control of version synchronization in mobile computing**

(57) A universal system is provided for synchronizing servers which accommodates wide area mobile computing while at the same time making the process more efficient. The system includes a network of primary servers with high performance reliable links making up the backbone of the synchronization process to which secondary servers are linked via typically less reliable links. Moreover, synchronization from a mobile computer can be done whether in client/ server mode, or peer-to-peer to support any topology of secondary servers. In one embodiment while the primary servers are automatically and frequently synchronized, synchronization of the secondary servers is under the control of the user which prevents unintended synchronization. A summarizing version vector is used to minimize the amount of data transmitted by avoiding the necessity for exchanging version vectors for individual objects. This summarizing version vector also permits differential synchronization using summarizing version vectors and update stamps, the generation of a latest common version vector to purge off differential updates on a server, restart of synchronization from the point of previous failure with data from an unaffected server, and fine grain synchronization by permitting a differential update as the atom of data to be transmitted. Additionally, the system automatically switches between whole object synchronization and differential synchronization. Further, the subject system permits synchronization between different systems because the semantics of the data is segregated from the synchronization due to extracting updates in a standard format and synchronizing based on a standard protocol.

**EP 0 974 895 A2**